

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7 款 商 工 費	2,511,357,359	12,770,000	0	1,402,675,142	1,095,912,217
1 項 商 工 費	2,511,357,359	12,770,000	0	1,402,675,142	1,095,912,217
2 目 中 小 企 業 振 興 費 < 中 小 企 業 の 振 興 >	183,236,931	0	0	0	183,236,931

1 中小企業振興対策事業費 173,161,051 円 (産業政策課・商工業振興課)

[総括]

ものづくり・夢づくり支援事業においては、制度周知に努め、販路開拓への助成など競争力や販売力の強化に資する支援を行った。また、企業BCP（事業継続計画）の策定を促すためのセミナーを行った。今後も地域のニーズや戦略を踏まえた新たな制度の構築・検討を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 中小企業等国際規格等認証取得推進事業費補助金 203,000 円

補 助 金	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
		0件	0円	1件

(2) 中小企業振興助成金 160,585,780 円

助 成 金	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
		175件	122,775,740円	199件

(3) ものづくり・夢づくり支援事業費 10,767,000 円

(ア) 知的財産権取得事業費補助金 918,000 円

補 助 金	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
		14件	1,986,000円	7件

(イ) 産学共同研究等支援事業費補助金 1,713,000 円

補 助 金	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
		3件	1,447,000円	4件

(ウ) 販路開拓支援事業費補助金 6,927,000 円

補 助 金	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
		45件	6,377,000円	43件

(エ) 創業者支援事業費補助金 1,209,000 円

補 助 金	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
		12件	2,789,000円	7件

(オ) 起業支援事業費補助金 0 円

補 助 金	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
		—	—	0件

(4) 企業BCP策定支援事業費 100,000 円

(ア) 企業BCP（事業継続計画）策定セミナーの開催 100,000 円

セ ミ ナ ー 受 講 者 数	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
		2回	延 156人	2回

(5) 工業振興プログラム策定事業費 839,240 円

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	—	工業振興プログラム基礎調査の実施

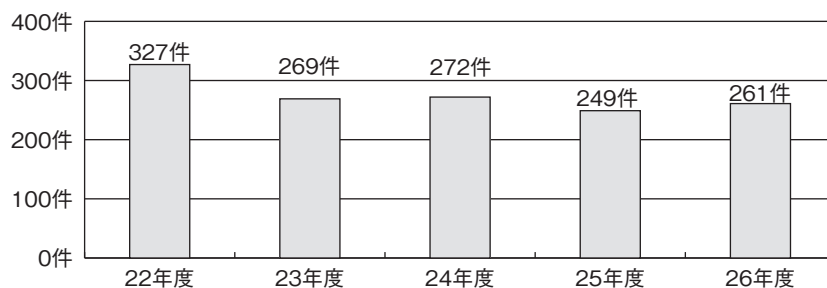
(6) とよはし製品活用支援事業費 666,031 円

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	—	地元企業が製作した防災対策商品の購入と普及啓発 刺子グッズの商品化に向けた試作品の製作

[指 標]

指 標 名：中小企業振興助成金等交付件数

指標説明：振興助成金件数+国際規格等取得補助金件数+知的財産権取得補助金件数+産学共同研究補助金件数+販路開拓補助金件数+創業者支援補助金件数+起業支援補助金件数(H26～)



2 人材育成事業費 3,317,623 円（商工業振興課）

[総 括]

「とよはしの匠」顕彰事業においては、優れた技能者を顕彰し、「東三河職業訓練展」などへの作品出展や、小・中学生を対象とした体験講座「匠の技術を学ぼう」を開催した。また、「高校生技術アイデア賞」事業では、高校生の優れた作品・アイデアを表彰した。今後も次世代の技能人材の育成のため、地域の優れた技能者の活用を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 「とよはしの匠」顕彰事業費 982,565 円

被 顕 彰 者 数	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	3名	3名

(2) 「高校生技術アイデア賞」事業費 715,058 円

応 募 件 数	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
	作品部門	20件	作品部門	14件
	アイデア部門	566	アイデア部門	479

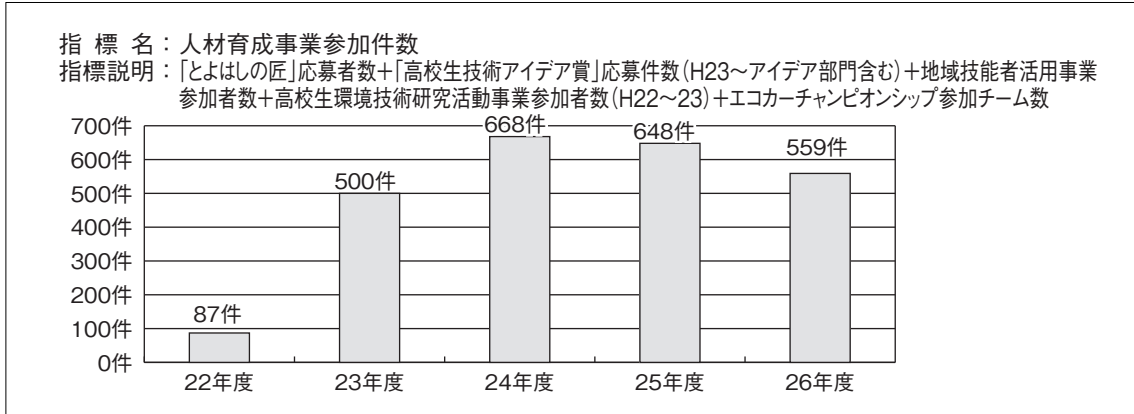
(3) 地域技能者活用事業費 420,000 円

参 加 者 数	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	12名	13名

(4) エコカーチャンピオンシップ事業費補助金 1,200,000 円

補 助 金	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
		1,116,000円

[指 標]



3 技能五輪開催事業費

6,751,337 円（商工業振興課）

[総 括]

愛知県で第 52 回技能五輪全国大会が開催された。豊橋市で配管、電気、建築大工、造園、とびの 5 競技が実施された中で、併催イベントとして、東三河おもてなしマルシェ、ものづくり体験・展示コーナーを設置するなど、愛知県内外から訪れる選手、大会関係者に豊橋地域を P R するとともに、一般の来場者には技能五輪を見学しながらものづくり体験等を楽しんでもらい、ものづくりの素晴らしさなどについて知ってもらう機会とした。

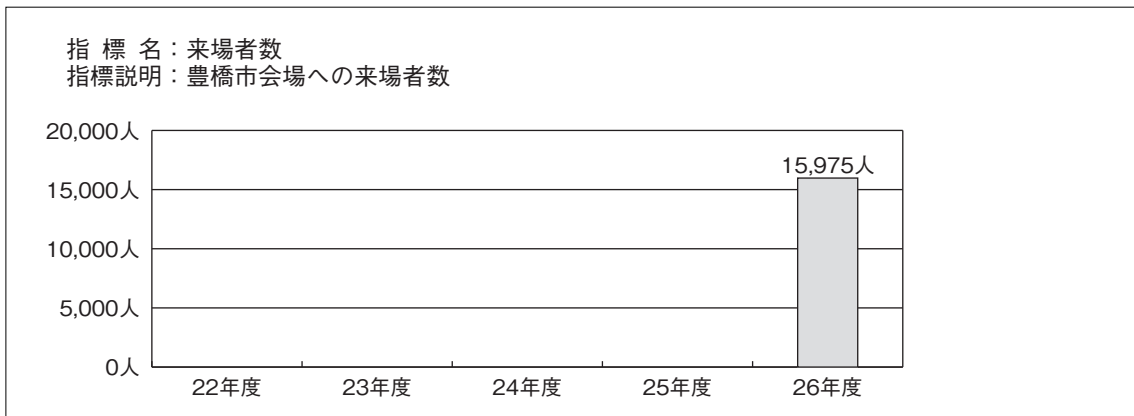
[実績及び成果]

(1) 技能五輪開催事業費

6,751,337 円

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	技能五輪 P R ビデオの作製	

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3日 産 業 創 出 費 <産業の高度化と新規産業の創出>	105,713,710	0	0	1,662,000	104,051,710

1 サイエンス・クリエイト21計画推進事業費 105,713,710円 (産業政策課・商工業振興課)

[総括]

中小企業技術者研修事業においては、新たに「会社で活用するための3Dプリンター基礎講座」を開催するなど講座内容の見直しを図った。また、新たな産業創出に向けた研究会形成や研究費等助成のほか、産業支援機能の強化に取り組むとともに、ものづくり技術の育成・創出を目的とした「ものづくり博2014 in 東三河」の開催に対する助成を行った。今後も地域産業育成に向け、時代のニーズに沿った事業を検討・推進していく。

[実績及び成果]

(1) 中小企業技術者研修事業費 38,996,640円

区 分	平成25年度	平成26年度
内 容	溶接技術基礎講座、金属系材料基礎講座、経営革新計画策定講座始め18講座	溶接技術基礎実習講座、金属系材料基礎講座、会社で活用するための3Dプリンター基礎講座始め18講座
受 講 者 数	延 141人	延 228人

(2) イノベーション創出等支援事業費補助金 42,913,070円

補 助 金	平成25年度	平成26年度
	36,878,454円	42,913,070円

(3) 新規ビジネス創造支援事業補助金 500,000円

補 助 金	平成25年度	平成26年度
	—	500,000円

(4) 地域産業支援機能強化補助金 21,304,000円

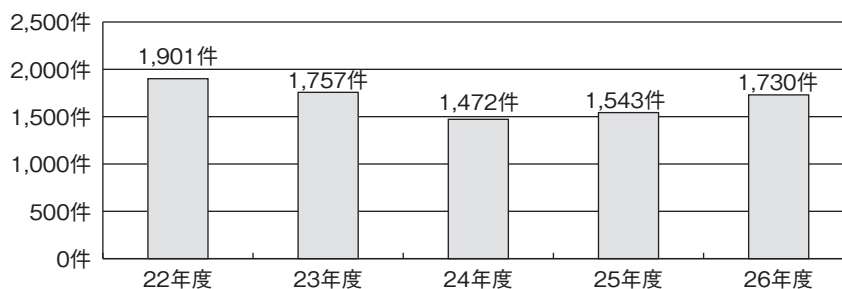
補 助 金	平成25年度	平成26年度
	21,561,000円	21,304,000円

(5) 「ものづくり博2014in 東三河」開催費補助金 2,000,000円

補 助 金	平成25年度	平成26年度
	—	2,000,000円

[指 標]

指 標 名：豊橋サイエンスコア利用件数  
 指標説明：技術相談件数＋貸室利用件数＋中小企業技術者研修受講者数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 企業誘致費 〈円滑な企業活動の促進と企業誘致の推進〉	212,509,755	11,842,000	0	0	200,667,755

1 企業誘致推進事業費 212,509,755 円 (産業政策課)

[総括]

関西、関東及び近隣市の優良企業に対し誘致活動を行うとともに、市内の立地企業との情報交換会を開催するなど市内企業のニーズにも対応している。また、広域的な産業集積を活かした企業誘致を展開するため、東三河5市が連携して戦略的に企業誘致に取り組んでいる。内陸用地への進出要望の高まりへの対応として、国道23号名豊道路沿線に新たな産業用地を確保する必要がある。

[実績及び成果]

(1) 企業誘致活動事業費 6,513,755 円

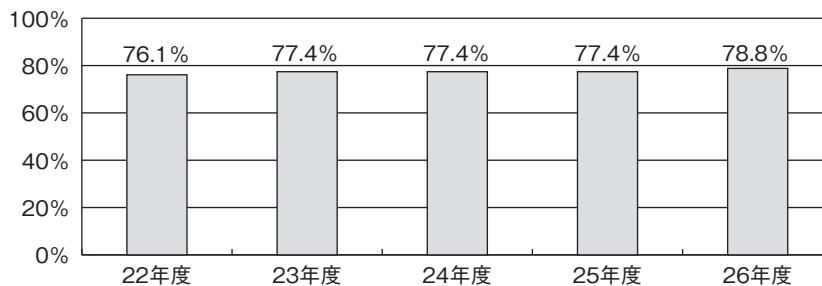
内 容	平成25年度		平成26年度		
企業誘致説明会	開催日	25.8.6	26.7.3		
	場 所	大阪市		大阪市	
	出席企業数	36社		27社	
立地企業情報交換会	開催日	25.10.4	25.12.13	26.11.26	26.12.12
	場 所	神野・御津2区	明海地区	若松地区	県境地域
	出席企業数	14社	17社	11社	9社
東三河5市企業誘致推進連絡会議	事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メッセナゴヤ出展 25.11.13～16</li> <li>・ポートメッセ名古屋</li> <li>・企業連携懇談会(東京都) 26.2.7</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・メッセナゴヤ出展 26.11.5～8</li> <li>・ポートメッセ名古屋</li> <li>・企業連携懇談会(東京都) 27.2.4</li> </ul>	
展示会への出展	事業実績	—		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設園芸・植物工場展 26.7.23～25</li> <li>東京ビッグサイト</li> </ul>	

(2) 企業立地促進奨励金 205,996,000 円

奨 励 金	平成25年度		平成26年度	
		44件	239,728,000円	41件

[指標]

指標名：事業所用地分譲率  
 指標説明：市内5か所の事業所用地全体の分譲率(面積)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 商業振興費 ＜魅力ある商業集積の形成＞	49,972,096	683,000	0	0	49,289,096

1 商業振興対策事業費 10,375,960円 (商工業振興課)

[総括]

魅力ある商業地形成のため、商店街等が維持管理を行う街路灯等の電灯料に対して助成したほか、商業団体が実施する各種イベントや市内大学の学生が中心となって店舗を運営するサマーカレッジチャレンジショップに対する支援などを行った。なお、平成26年度は、消費税率引上げ等による影響を踏まえ、集客力増加のため新規に実施するイベントに対して支援を拡充した。今後も各種事業を実施することにより、商業等の活性化を促進していく。

[実績及び成果]

(1) 商業団体街路灯等電灯料補助金 4,614,320円

補 助 金	平成25年度		平成26年度	
		21団体	4,948,530円	22団体

(2) 商業団体共同事業補助金 2,979,000円

補 助 金	平成25年度		平成26年度	
		7団体	3,712,000円	7団体

(3) 商学連携促進事業補助金 216,000円

補 助 金	平成25年度		平成26年度	
		1団体	172,000円	1団体

(4) 商店街環境向上事業補助金 1,366,000円

補 助 金	平成25年度		平成26年度	
		3団体	778,000円	1団体

(5) 空き店舗活用事業補助金 444,000円

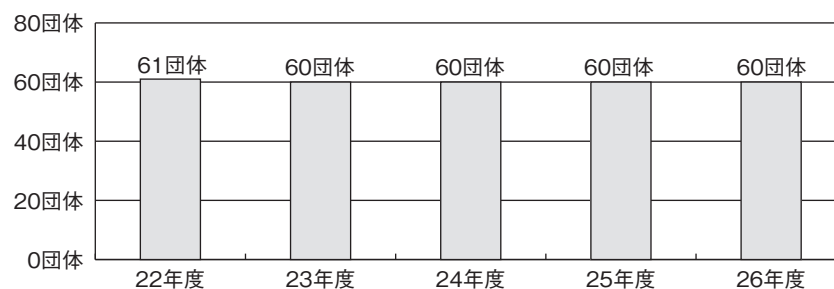
補 助 金	平成25年度		平成26年度	
		1団体	640,000円	1団体

(6) 商業振興プログラム策定事業費 756,640円

内 容	平成25年度		平成26年度	
		—		商業振興プログラム基礎調査の実施

[指 標]

指 標 名：商店街、発展会等数  
 指標説明：法組織(商店街振興組合、商店街事業協同組合)数+任意組織(発展会等)数



2 まちなかにぎわい創出事業費 27,050,136 円（まちなか活性課）

[総括]

中心市街地活性化のため、まちなかのにぎわいを創出する歩行者天国やまちなかマルシェを開催したほか、豊橋駅東口ペDESTロリアンデッキでのイルミネーション装飾の充実、中心市街地で開催する各種イベントに対する支援を行った。今後も事業者等様々な団体と連携・協力しながらまちなかのにぎわいを創出し、魅力ある中心市街地の形成に取り組んでいく。

[実績及び成果]

(1) まちなかにぎわい創出活動事業費 16,557,136 円

内 容	平成25年度	平成26年度
まちなかイルミネーション装飾の実施	点灯期間・日数 25.11.17～26.1.13 58日間	点灯期間・日数 26.11.16～27.1.12 58日間
	装飾電球数 43,000球	装飾電球数 88,000球
まちなかマルシェ等の実施	実施回数 15回	実施回数 16回
	来場者数 延 66,000人	来場者数 延 61,300人

(2) まちなか活性化推進協議会負担金 1,000,000 円

負 担 金	平成25年度	平成26年度
	1,300,000円	1,000,000円

(3) イルミネーションフェスティバル補助金 893,000 円

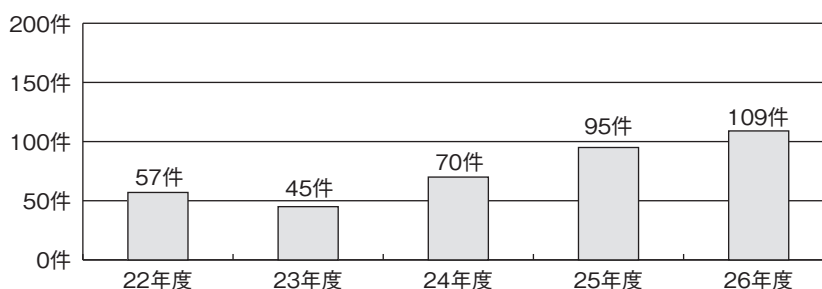
補 助 金	平成25年度	平成26年度
	1件 709,000円	1件 893,000円

(4) 歩行者天国実行委員会負担金 8,600,000 円

内 容	平成25年度	平成26年度
歩行者天国の実施	実施回数 9回	実施回数 10回
	来場者数 延 229,000人	来場者数 延 255,000人

[指標]

指標名：豊橋駅南口駅前広場利用件数  
 指標説明：南口広場を利用した催事等の件数



3 TMO支援事業費

12,546,000円（まちなか活性課）

[総括]

中心市街地活性化のため、株式会社豊橋まちなか活性化センター（TMO）が実施する空き店舗活用事業や共通駐車券事業のほか、新たな取組みとして魅力的な店舗の情報を発信する情報誌の発行や新規創業者の出店経費の負担軽減を図るまちなかインキュベーション事業への支援を行った。今後もまちなかのにぎわいを創出し、魅力ある商業・サービス業を集積させるための取組みを支援していく。

[実績及び成果]

- (1) 商業団体共同事業補助金 38,000円

補助金	平成25年度		平成26年度	
		2件	190,000円	1件

- (2) 空き店舗活用事業補助金 5,273,000円

補助金	平成25年度		平成26年度	
		8件	5,894,000円	9件

- (3) 共通駐車券事業補助金 1,093,000円

補助金	平成25年度		平成26年度	
		1件	1,122,000円	1件

- (4) おかえり切符事業補助金 406,000円

補助金	平成25年度		平成26年度	
		1件	453,000円	1件

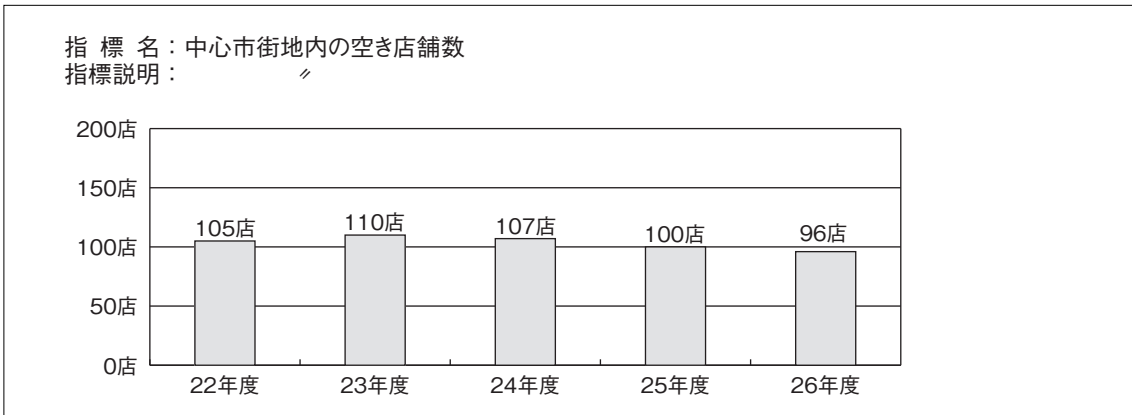
- (5) 元気・魅力店舗見える化事業補助金 924,000円

補助金	平成25年度		平成26年度	
		—	—	1件

- (6) まちなかインキュベーション事業補助金 4,812,000円

補助金	平成25年度		平成26年度	
		—	—	4件

[指標]





科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6目 中小企業支援費 <意欲ある事業者への支援>	1,509,284,439	0	0	1,401,000,000	108,284,439

1 制度融資関係補助事業費 91,416,600円 (商工業振興課)

[総括]

中小事業者が愛知県信用保証協会の信用保証を得て融資を受けた場合にその信用保証料相当額を助成するなど、中小事業者の借入負担の軽減を図り経営の安定化に資するための支援を行った。なお、消費税率引上げ等による影響を踏まえ、制度融資信用保証料の保証料補助対象融資額の引上げ及び小規模事業者経営改善資金利子補給補助金の対象期間の延長を行った。今後も補助制度の利用促進を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 制度融資信用保証料補助金 89,678,000円

補 助 金	平成25年度		平成26年度	
		838件	77,490,200円	825件

(2) 不況業種支援対策特別補給補助金 178,700円

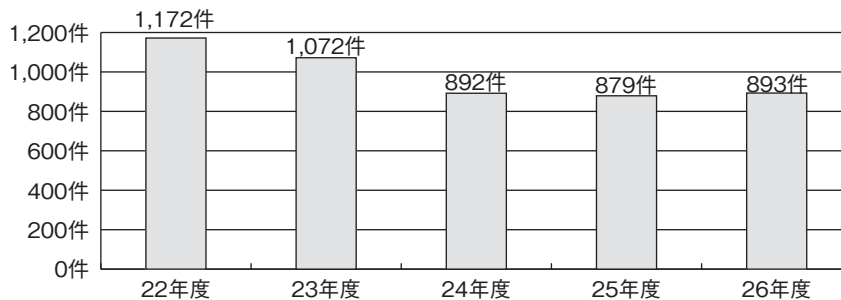
補 助 金	平成25年度		平成26年度	
		25件	1,344,100円	7件

(3) 小規模事業者経営改善資金利子補給補助金 1,559,900円

補 助 金	平成25年度		平成26年度	
		16件	380,200円	61件

[指 標]

指 標 名：制度融資関係補助金交付件数  
 指標説明：制度融資信用保証料補助金件数＋不況業種支援対策特別補給補助金件数  
 ＋小規模事業者経営改善資金利子補給補助金件数(H25～)



## 2 制度融資事業費

1,404,341,897 円（商工業振興課）

## 〔総括〕

中小事業者に対する金融機関からの融資が停滞することを防ぎ、中小事業者が経営基盤を安定・強化できるように、小口事業資金融資や経営安定資金融資などの原資として預託を行った。なお、消費税率引上げ等による影響を踏まえ、創業支援資金預託金の融資限度額の引上げを行った。今後も融資制度の利用促進を図っていく。

## 〔実績及び成果〕

〔預託金合計（商工組合中央金庫預託金を除く）〕

区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
預 託 額		1,285,000,000円	1,351,000,000円	5.1%
融 資 目 標 額		5,199,000,000円以上	5,313,000,000円以上	—
融 資 実 績	件 数	1,086件	1,048件	△ 3.5
	金 額	4,498,570,000円	4,502,170,000円	0.1
融 資 実 績 率		86.5%	84.7%	△ 1.8ポイント

## (1) 小口事業資金預託金 869,000,000 円

区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
預 託 先		三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか15金融機関	—
預 託 額		737,000,000円	869,000,000円	17.9%
融 資 目 標 額		2,211,000,000円以上	2,607,000,000円以上	—
融 資 実 績	件 数	297件	289件	△ 2.7
	金 額	1,923,670,000円	2,130,700,000円	10.8
融 資 実 績 率		87.0%	81.7%	△ 5.3ポイント

## (2) 経営安定資金預託金 56,000,000 円

区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
預 託 先		三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか15金融機関	—
預 託 額		134,000,000円	56,000,000円	△58.2%
融 資 目 標 額		402,000,000円以上	168,000,000円以上	—
融 資 実 績	件 数	26件	8件	△69.2
	金 額	203,450,000円	48,200,000円	△76.3
融 資 実 績 率		50.6%	28.7%	△21.9ポイント

## (3) 小規模企業等振興資金預託金 300,000,000 円

区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
預 託 先		三菱東京UFJ銀行ほか15金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか15金融機関	—
預 託 額		320,000,000円	300,000,000円	△ 6.3%
融 資 目 標 額		2,304,000,000円以上	2,160,000,000円以上	—
融 資 実 績	件 数	690件	695件	0.7
	金 額	2,110,490,000円	2,088,770,000円	△ 1.0
融 資 実 績 率		91.6%	96.7%	5.1ポイント

## (4) 中心市街地商業活性化資金預託金 23,000,000 円

区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
預 託 先		三菱東京UFJ銀行ほか12金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか13金融機関	—
預 託 額		19,000,000円	23,000,000円	21.1%
融 資 目 標 額		57,000,000円以上	69,000,000円以上	—
融 資 実 績	件数	7件	3件	△57.1
	金額	49,400,000円	10,900,000円	△77.9
融 資 実 績 率		86.7%	15.8%	△70.9ポイント

## (5) 創業支援資金預託金 71,000,000 円

区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
預 託 先		豊橋信用金庫ほか5金融機関	豊橋信用金庫ほか6金融機関	—
預 託 額		48,000,000円	71,000,000円	47.9%
融 資 目 標 額		144,000,000円以上	213,000,000円以上	—
融 資 実 績	件数	49件	44件	△10.2
	金額	159,580,000円	187,400,000円	17.4
融 資 実 績 率		110.8%	88.0%	△22.8ポイント

## (6) 中小企業団体共同事業資金預託金 14,000,000 円

区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
預 託 先		十六銀行ほか6金融機関	十六銀行ほか6金融機関	—
預 託 額		15,000,000円	14,000,000円	△6.7%
融 資 目 標 額		45,000,000円以上	42,000,000円以上	—
融 資 実 績	件数	4件	3件	△25.0
	金額	23,570,000円	18,200,000円	△22.8
融 資 実 績 率		52.4%	43.3%	△9.1ポイント

## (7) 小規模事業資金預託金 18,000,000 円

区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
預 託 先		三菱東京UFJ銀行ほか11金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか11金融機関	—
預 託 額		12,000,000円	18,000,000円	50.0%
融 資 目 標 額		36,000,000円以上	54,000,000円以上	—
融 資 実 績	件数	13件	6件	△53.8
	金額	28,410,000円	18,000,000円	△36.6
融 資 実 績 率		78.9%	33.3%	△45.6ポイント

## (8) 商工組合中央金庫預託金 50,000,000 円

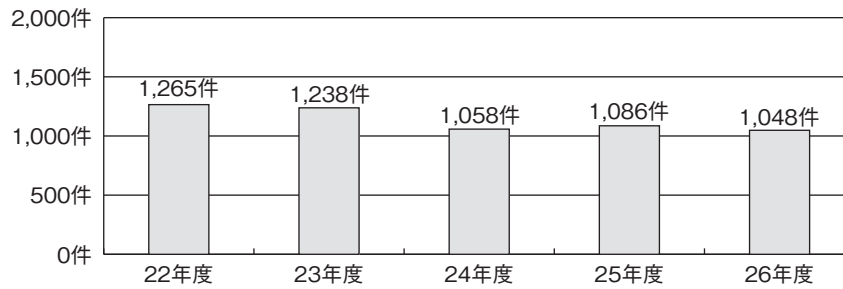
区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
預 託 先		商工組合中央金庫豊橋支店	商工組合中央金庫豊橋支店	—
預 託 額		100,000,000円	50,000,000円	△50.0%
融 資 目 標 額		制限なし	制限なし	—
融 資 実 績	件数	1,176件	1,375件	16.9
	金額	32,244,016,000円	41,948,436,000円	30.1

(9) 愛知県信用保証協会損失補償金 3,341,897 円

補 償 金	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
	5件	3,011,902円	13件	3,341,897円

[指 標]

指 標 名：融資件数  
指標説明：全制度融資(商工組合中央金庫預託金分を除く)の融資件数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7日 観 光 費 <観光資源の魅力づくり>	93,610,715	0	0	13,142	93,597,573

1 まつり・イベント支援事業費 86,283,503 円 (観光振興課)

[総括]

多くの人々を集めるとともに、交流人口の拡大によって観光振興や地域の活性化を図るため、豊橋まつり、春まつり、花しょうぶまつりなどの各種まつり・イベントの開催を支援した。第60回の節目を迎えた豊橋まつりでは、例年約1万人が参加する総おどりに、2万人の参加を目指す「総おどり！2万人プロジェクト」を掲げ、新たな参加者の増加に向けてPRに努めた結果、目標を達成した。今後もイベント等の魅力向上に努めながら、地域の活性化につながるよう一層の充実を図っていく。

[実績及び成果]

(1) まつり開催費補助金 10,283,503 円

行 事 内 容			平成25年度	平成26年度
春まつり	さくらまつり	期 間	25.4.1～4.11 (19日間) 26.3.24～3.31	26.4.1～4.10 (19日間) 27.3.23～3.31
		場 所	向山緑地ほか	向山緑地ほか
		来場者数	約30,000人	約40,000人
	つつじまつり	期 間	25.4.26～5.9 (14日間)	26.4.25～5.8 (14日間)
		場 所	向山緑地内向山大池周辺	向山緑地内向山大池周辺
		来場者数	約2,500人	約2,500人
	うめまつり	期 間	26.2.1～3.16 (44日間)	27.1.30～3.15 (45日間)
		場 所	向山緑地内梅林園	向山緑地内梅林園
		来場者数	約42,000人	約42,000人
	補 助 金	5,960,148円	6,472,503円	
花しょうぶまつり	期 間	25.5.27～6.17 (22日間)	26.5.26～6.16 (22日間)	
	場 所	賀茂しょうぶ園	賀茂しょうぶ園	
	来場者数	約204,000人	約190,000人	
	補 助 金	3,700,000円	3,811,000円	

(2) 豊橋まつり開催費補助金 62,000,000 円

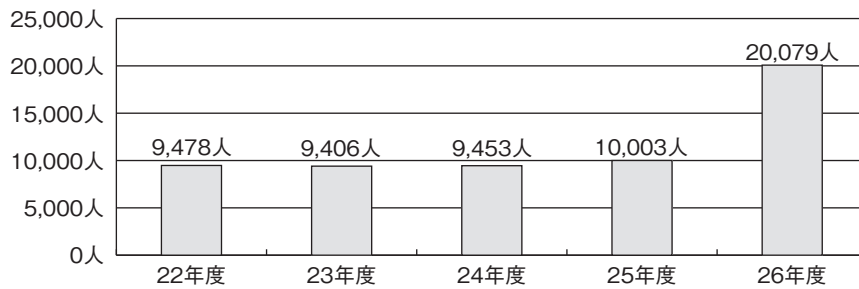
区 分	平成25年度	平成26年度
開 催 日	25.10.19～20	26.10.18～19
会 場 数	まちなかエリア・豊橋公園エリア 11会場	まちなかエリア・豊橋公園エリア 12会場
行 事 数	34行事	38行事
総 人 出 数	約330,000人	約600,000人
総 参 加 団 体 数	約820団体	約960団体
補 助 金	48,000,000円	62,000,000円

(3) 炎の祭典開催費補助金 14,000,000 円

区 分	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
開 催 日	25.9.14	26.9.13
場 所	豊橋球場及びその周辺	豊橋球場及びその周辺
来 場 者 数	約56,000人	約57,000人
補 助 金	14,000,000円	14,000,000円

[指 標]

指 標 名：豊橋まつり総おどり参加者数  
指標説明： /



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8目 観光情報発信費 ＜ 情 報 の 発 信 ＞	63,567,427	245,000	0	0	63,322,427

1 産業プロモーション推進事業費 22,887,254 円 (産業政策課・観光振興課)

[総括]

本市の特産品や観光資源を活用したプロモーションを首都圏で実施することにより、認知度及びイメージの向上を図っている。平成26年度は、訪日団体旅行を取り扱う旅行会社へ本市の観光資源をPRしたほか、ゲートシティ大崎での物産展、横浜や豊洲での手筒花火放揚、東三河の産業をPRするため豊橋駅東西自由連絡通路に展示ブースを設置する等、プロモーション活動に努めた。今後も定期的・定点的に実施するとともに、イベント特性を踏まえ、プロモーション要件を絞りながら実施していく必要がある。

[実績及び成果]

(1) 産業プロモーション推進事業費 22,887,254 円

(ア) 推進活動費 16,982,422 円 (うち手筒花火放揚 7,520,000 円)

産業プロモーション 実施回数 ※ ( ) は日数	平成25年度		平成26年度	
	・物産展		・物産展	
	東京交通会館	17回 (17日)	東京交通会館	18回 (18日)
	銀座駅	1 (5)	ゲートシティ大崎	1 (3)
	大山商店街	1 (2)	大山商店街	1 (2)
	・手筒花火放揚		横浜赤レンガ倉庫 1 (3)	
	ららぽーと豊洲	1 (1)	・手筒花火放揚	
	伊勢神宮 神嘗奉祝祭	1 (1)	ららぽーと豊洲	1 (1)
	横浜赤レンガ倉庫	1 (1)	横浜赤レンガ倉庫	1 (1)
	・その他		15 (24)	・その他
			17 (23)	
計		37 (51)		40 (51)

(イ) 豊橋駅東西自由連絡通路展示物設置事業費 4,745,315 円

内 容	平成25年度		平成26年度	
	フォルクスワーゲンビートル及び植		トヨタ・レクサス及びニッチトップ	
	物工場レプリカの展示		企業の技術紹介展示	

(ウ) ご当地グルメ普及促進事業補助金 1,000,000 円

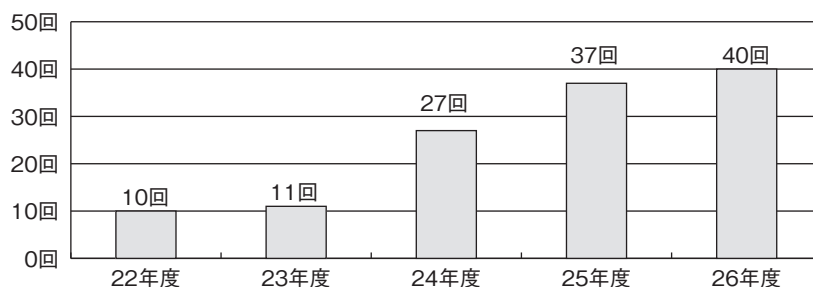
内 容	平成25年度		平成26年度	
	「豊橋カレーうどん」を普及啓発す		「豊橋カレーうどん」を普及啓発す	
	るPR活動の実施		るPR活動の実施	

(エ) 豊橋産農産物首都圏販売事業補助金 159,517 円

補 助 金	平成25年度		平成26年度	
		37,046円		159,517円

[指 標]

指 標 名：産業プロモーション実施回数  
 指標説明：物産展、手筒花火放揚などのP R活動回数



2 観光宣伝事業費 14,780,173 円（観光振興課）

[総 括]

本市の魅力ある観光資源・施設への集客を促すため、「ものづくり博 2014 in 東三河」と同時開催の「ほの国東三河いいもの・うまいものフェア」における物産展や、情報プラザを利用したP R活動を行った。今後も国内外の人々が豊橋に興味を持ち、訪れたいくなるような効果的な情報発信、P R活動に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 観光P R活動推進事業費 7,362,496 円

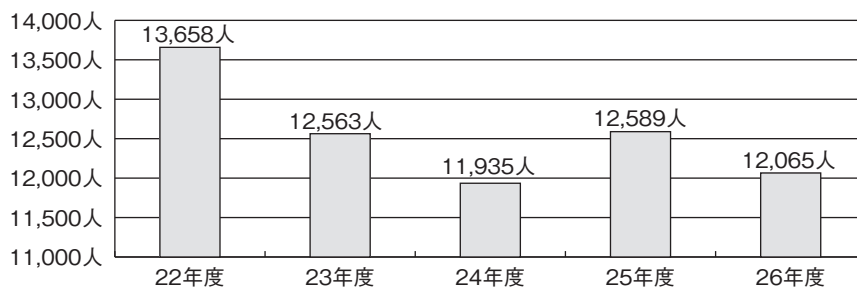
豊橋市への来訪者数	平成25年度	平成26年度	比 較
	延 1,937,357人	延 2,137,907人	10.4%

(2) 情報プラザ運営事業費 7,417,677 円

案内者数	平成25年度	平成26年度	比 較
	延 12,589人	延 12,065人	△ 4.2%

[指 標]

指 標 名：情報プラザの案内者数  
 指標説明：〃





科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8 款 土 木 費	15,144,364,756	1,315,992,404	1,933,000,000	2,170,646,823	9,724,725,529
1 項 道 路 橋 梁 費	3,630,097,569	277,684,000	174,000,000	1,029,936,660	2,148,476,909
2 目 広域幹線道路整備費 <広域幹線道路の整備>	1,244,740	0	0	0	1,244,740

1 幹線道路建設促進対策事業費 1,244,740 円 (道路建設課)

[総括]

広域幹線道路の整備を促進するため、東三河縦貫道路建設促進期成同盟会をはじめとする各種協議会を運営するとともに、本市が加盟する他の協議会においても、国・県に対する要望活動等を積極的に行った。今後も関係自治体や経済界との連携をより一層強化し、地域と一体となって事業の円滑な推進を図る。

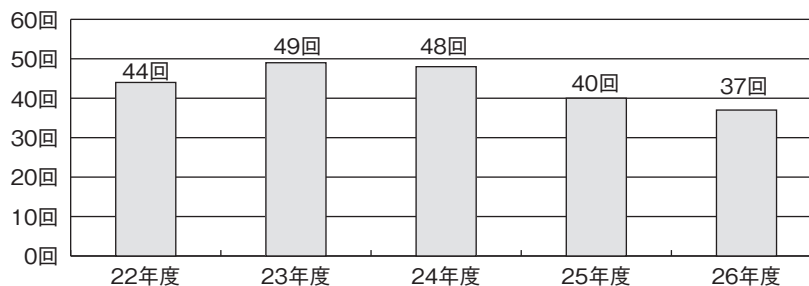
[実績及び成果]

(1) 幹線道路建設促進対策事務費 1,244,740 円

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
東三河縦貫道路建設促進期成同盟会	総会・要望活動・研修会の実施	総会・要望活動・研修会の実施
名豊道路建設推進協議会	総会・要望活動の実施	総会・要望活動の実施
その他本市が加盟する協議会	総会・意見交換会・要望活動等への参加	総会・意見交換会・要望活動等への参加

[指 標]

指 標 名：各種協議会としての活動回数  
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 幹線道路整備費 < 幹線道路の整備 >	106,146,289	21,945,000	16,100,000	0	68,101,289

1 幹線市道整備事業費 105,738,480円 (道路建設課)

[総括]

大岩町・小松原町55号線は第2工区までの事業が完了した。今後も国庫補助金等の財源確保に努め、道路交通の円滑化や交通安全確保のため、大岩町・小松原町55号線第3工区をはじめとする幹線道路の整備を図る。

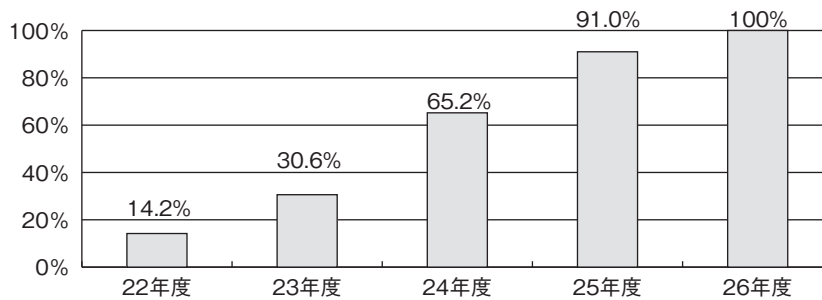
[実績及び成果]

- (1) 大岩町・小松原町55号線整備事業費 77,456,520円  
(国庫補助事業 39,900,000円 市単独事業 37,556,520円)

道 路 改 良 ( 第 2 工 区 )	平成25年度	平成26年度
		延長 300m 用地 460.82㎡ 補償 建物等

[指標]

指標名：大岩町・小松原町55号線整備事業進捗率(第2工区)  
指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成21年度～26年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 交通環境保全費 <安全で快適な交通環境の保全>	2,239,359,707	192,529,000	118,800,000	860,014,122	1,068,016,585

1 自由連絡通路等管理事業費 294,505,707円 (土木管理課)

[総括]

豊橋駅、二川駅及び駅周辺施設の利用者が安全・快適に利用できるよう、自由連絡通路等を維持管理した。今後も施設の修繕等適正な維持管理を行い、快適な環境づくりに努める。

[実績及び成果]

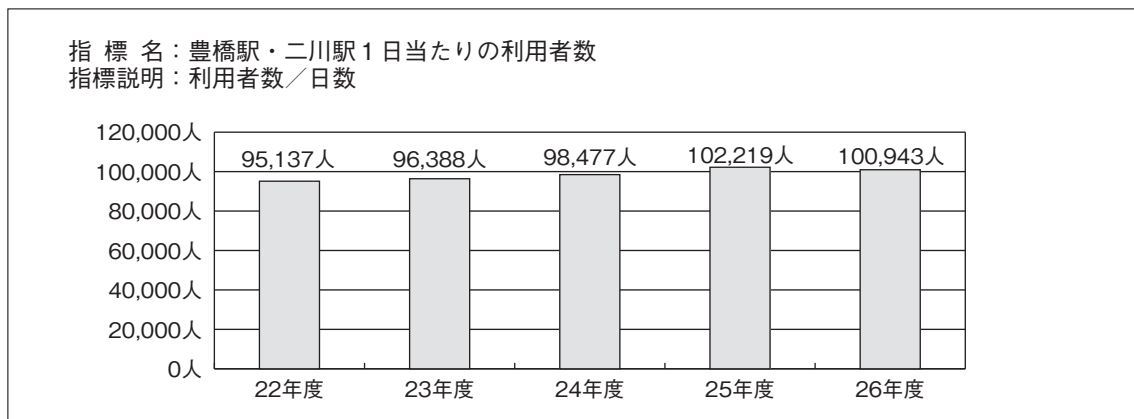
(1) 豊橋駅東西自由連絡通路等管理事業費 278,064,297円

1日当たりの利用者数	平成25年度	平成26年度	比較
		96,844人	95,677人

(2) 二川駅南北自由連絡通路等管理事業費 16,441,410円

1日当たりの利用者数	平成25年度	平成26年度	比較
		5,375人	5,266人

[指標]



2 自転車等駐車場管理運営事業費 86,396,080円 (土木管理課)

[総括]

豊橋駅及び二川駅周辺において、安心して自転車等を預けられる施設として指定管理者制度を活用し、運営及び維持管理を行った。豊橋駅では、城海津跨線橋北の無料駐輪場の一部を自動二輪車駐車場として整備した。また、二川駅では、既設の南口自転車等駐車場に加え、東エリアとして24時間営業の自転車駐車場を新設し、運営を開始した。

[実績及び成果]

(1) 豊橋駅東口自転車等駐車場管理運営事業費 52,062,255 円

(ア) 自転車・ミニバイク（駅前地下エリア） 収容台数 4,200 台

区 分		平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
1 日 平 均 利 用 台 数		2,872台	2,858台	△ 0.5%
自 転 車	定 期	2,265	2,283	0.8
	一 時	320	309	△ 3.4
ミ ニ バ イ ク	定 期	239	223	△ 6.7
	一 時	48	43	△10.4

(イ) 自動二輪車（城海津エリア） 収容台数 14 台

区 分		平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
1 日 平 均 利 用 台 数		—	6台	皆増
自 動 二 輪 車	定 期	—	1	〃
	一 時	—	5	〃

(2) 豊橋駅西口自転車等駐車場管理運営事業費 収容台数 1,300 台 17,647,516 円

区 分		平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
1 日 平 均 利 用 台 数		1,021台	1,033台	1.2%
自 転 車	定 期	787	817	3.8
	一 時	138	124	△10.1
ミ ニ バ イ ク	定 期	83	80	△ 3.6
	一 時	13	12	△ 7.7

(3) 二川駅南口自転車等駐車場管理運営事業費 16,686,309 円

(ア) 自転車・ミニバイク（西エリア） 収容台数 370 台

区 分		平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
1 日 平 均 利 用 台 数		477台	438台	△ 8.2%
自 転 車	定 期	322	304	△ 5.6
	一 時	83	77	△ 7.2
ミ ニ バ イ ク	定 期	58	47	△19.0
	一 時	14	10	△28.6

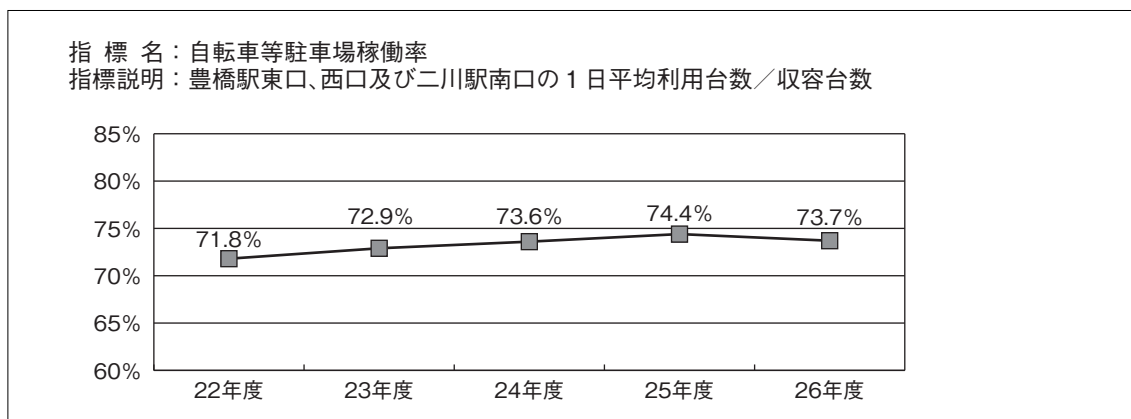
(イ) 自転車（東エリア） 収容台数 45 台

1 日 平 均 利 用 台 数		平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
		—	6台	皆増

(ウ) 自 動 車 収容台数 10 台

1 日 平 均 利 用 台 数		平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
		12台	11台	△ 8.3%

[指 標]



3 道路施設等維持管理事業費 405,424,125 円（道路維持課）

[総 括]

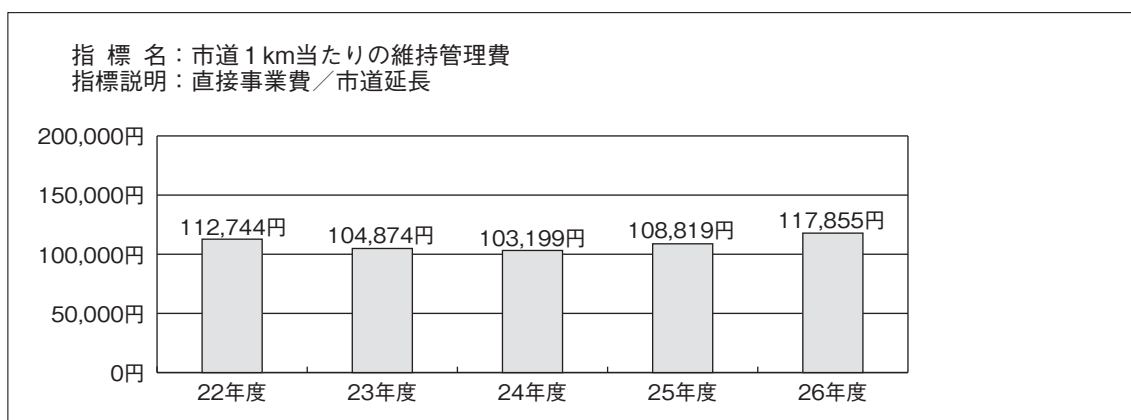
道路及び道路附属物の修繕・清掃・舗装等の維持管理を行い、生活道路を通行に支障のない状態に保つとともに、第三者被害を防止する観点から、平成25年度に引き続き、老朽化が進む道路ストックについて点検調査を実施した。今後も修繕等の迅速な対応に努め、道路の適正な維持管理を行う。

[実績及び成果]

- (1) 道路施設等維持管理事業費 405,424,125 円  
 (国庫補助事業 38,000,000 円 市単独事業 367,424,125 円)

区 分	平成25年度	平成26年度
道 路 清 掃	133路線 延長 544.2km	133路線 延長 475.7km
道 路 側 溝 清 掃	95か所 〃 10,121m	93か所 〃 9,501m
舗 装 道 路 補 修	くぼみ補修工・舗装復旧工等	くぼみ補修工・舗装復旧工等
道 路 修 繕	市内一円、側溝修繕等	市内一円、側溝修繕等
道路ストック点検調査	路面性状調査 延長 58km	路面性状調査 延長 108km 擁壁・のり面等 27か所 道路附属施設 540か所

[指 標]



4 道路等維持改良事業費 321,714,720 円（道路維持課）

[総括]

道路側溝を計画的に整備することにより排水不良の軽減を図った。また、道路改良を実施して安全で快適な通行環境を確保した。今後も地域住民の要望を把握し必要性等を考慮しながら、事業効果を高めていく。

[実績及び成果]

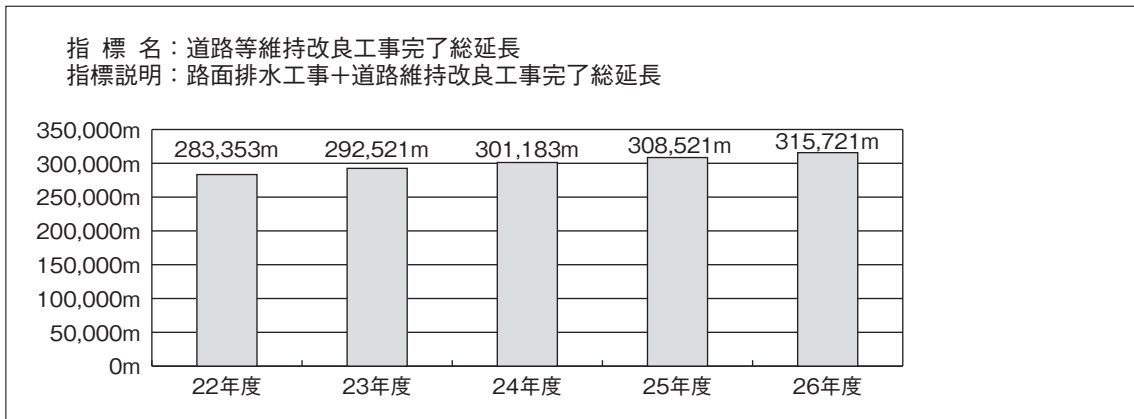
- (1) 路面排水整備工事費 298,189,080 円  
 (国庫補助事業 6,140,880 円 市単独事業 292,048,200 円)

路面排水	平成25年度		平成26年度	
	市内一円	延長 7,015m	市内一円	延長 6,794m
	市街地	〃 226 雨水浸透型側溝等設置	市街地	〃 178 雨水浸透型側溝等設置

- (2) 道路維持改良工事費 23,525,640 円

道路維持改良	平成25年度		平成26年度	
	1件	延長 97m	1件	延長 228m

[指標]



5 道路舗装事業費 571,878,297 円（道路維持課）

[総括]

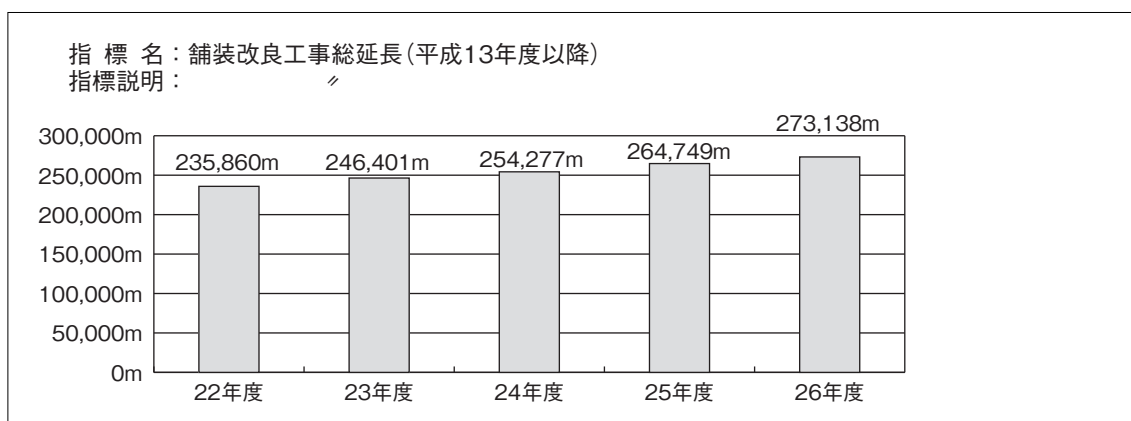
未舗装区間の解消を図るとともに、既設の舗装道路についても、老朽化の程度、交通安全対策上の観点などから現場調査を実施し、順次改良・修繕を行った。今後も安全性や緊急性などを精査し、安全で快適な生活道路を整備していく。

[実績及び成果]

- (1) 道路舗装事業費 571,878,297 円

内 容	平成25年度		平成26年度	
舗装新設	延長 1,172m	面積 2,939㎡	延長 937m	面積 2,615㎡
舗装改良	〃 10,472	〃 62,770	〃 8,389	〃 48,324
舗装修繕		〃 24,860		〃 26,270

[指 標]



6 橋梁整備事業費 418,353,780 円 (道路建設課)

[総 括]

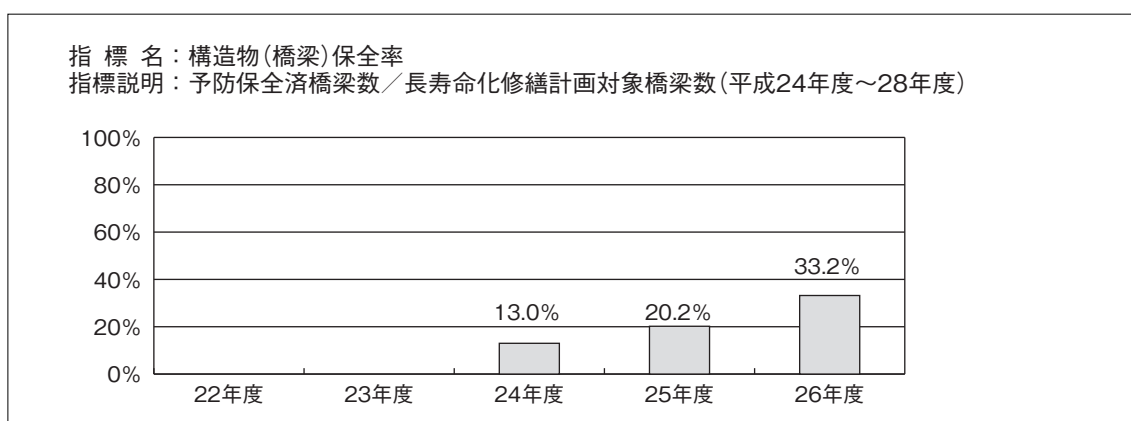
平成 23 年度に策定した長寿命化修繕計画に基づき計画的に修繕を行った。また、単独橋梁整備事業は予定通り事業が進捗できた。道路防災事業については、緊急輸送道路の液状化対策詳細設計及び津波避難用歩道橋の基本設計を行った。今後も国庫補助金等の財源確保に努め、事業を推進していく。

[実績及び成果]

- (1) 橋梁長寿命化事業費 362,064,600 円  
 (国庫補助事業 301,441,840 円 市単独事業 60,622,760 円)

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
改 築	上市南橋 狭間橋 吉田橋	—
補 修	橋之本橋始め21橋	上北の谷橋始め43橋

[指 標]



※計画対象橋梁数増のため、24 年度から再算定

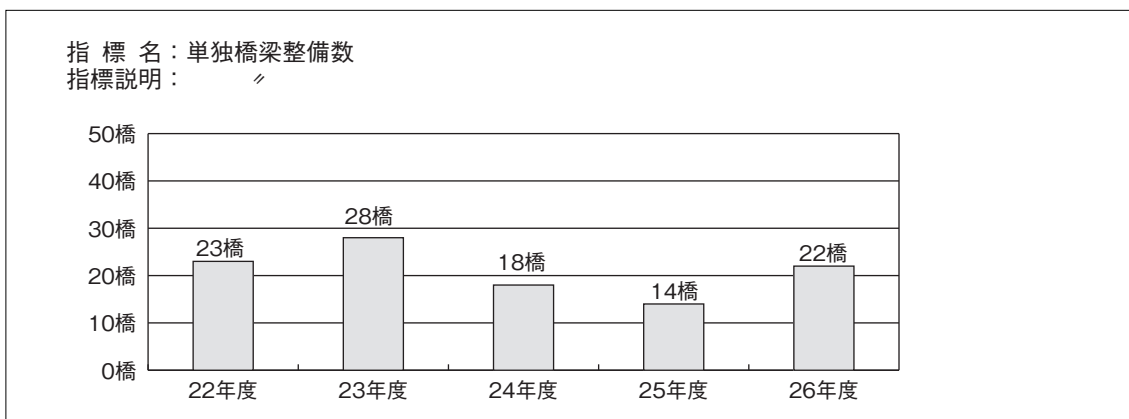
(2) 道路防災事業費 25,764,060 円

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	液状化対策基本設計	液状化対策詳細設計 津波避難用歩道橋基本設計

(3) 単独橋梁整備事業費 30,525,120 円

修 繕	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	神石橋始め 14 橋	池下橋始め 22 橋

[指 標]



7 道路環境整備事業費 12,265,560 円（道路維持課）

[総 括]

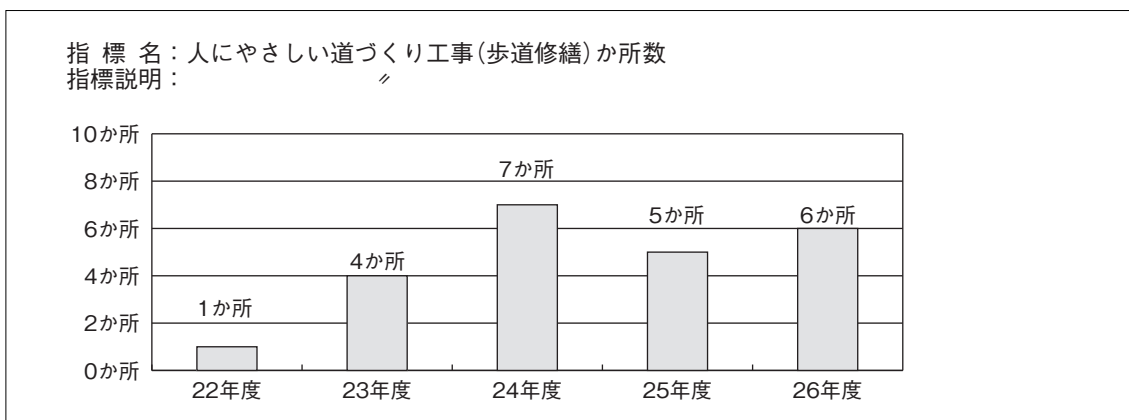
歩道修繕を行い、街路樹の根上がりによる段差の解消を図った。今後も歩きにくい歩道の改善に努める。

[実績及び成果]

(1) 人にやさしい道づくり事業費 12,265,560 円

歩 道 修 繕	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	5 箇所	6 箇所

[指 標]





科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 交通安全施設等整備費 <交通安全施設などの整備>	559,317,015	63,210,000	39,100,000	11,307,432	445,699,583

1 交通安全施設整備事業費 166,468,777円 (道路建設課)

[総括]

石巻西川町・石巻中山町1号線はじめ5路線において、自転車歩行者道及び歩道の設置により道路の安全確保に努めるとともに、事故危険箇所対策及び単独交通安全施設整備事業においては、4箇所の交差点改良を行った。また、平成26年度は、自転車ネットワーク整備計画を策定し、自転車通行空間の整備を開始した。今後も道路状況や地元要望等を検討し、国庫補助金等の財源確保に努め、事業を推進していく。

[実績及び成果]

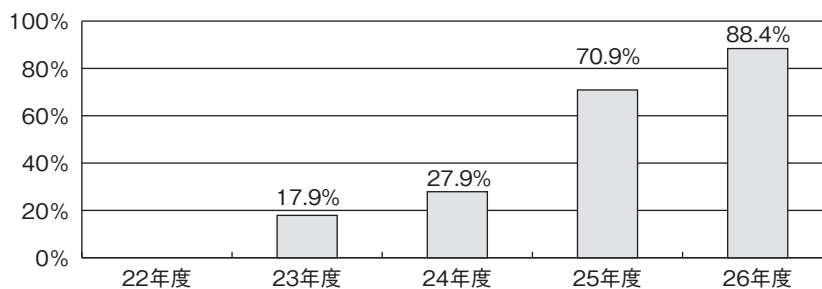
(1) 石巻西川町・石巻中山町1号線自転車道等設置事業費 56,296,153円

(国庫補助事業 52,608,000円 市単独事業 3,688,153円)

自転車道等設置	平成25年度		平成26年度	
	延長	340m	延長	267m
用地	778.61㎡	用地	320.20㎡	
補償建物等		補償	工作物等	

[指標]

指標名：石巻西川町・石巻中山町1号線自転車道等設置事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費 (平成23年度～27年度)



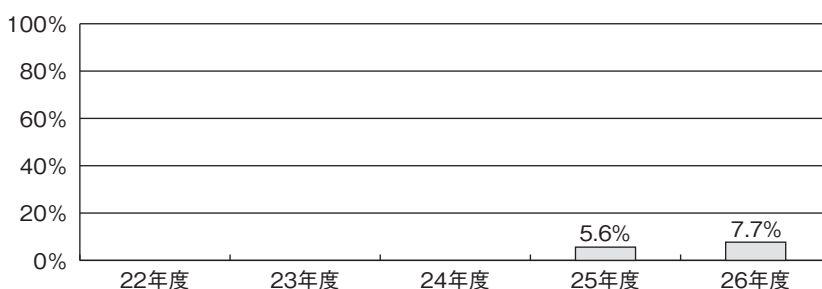
(2) 飯村町・大岩町47号線ほか自転車道等設置事業費 13,268,128円

(国庫補助事業 6,019,000円 市単独事業 7,249,128円)

自転車道等設置	平成25年度		平成26年度	
	用地	3㎡	用地	12.92㎡
補償立木等		補償	工作物等	

[指 標]

指 標 名：飯村町・大岩町47号線ほか自転車道等設置事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成25年度～29年度）

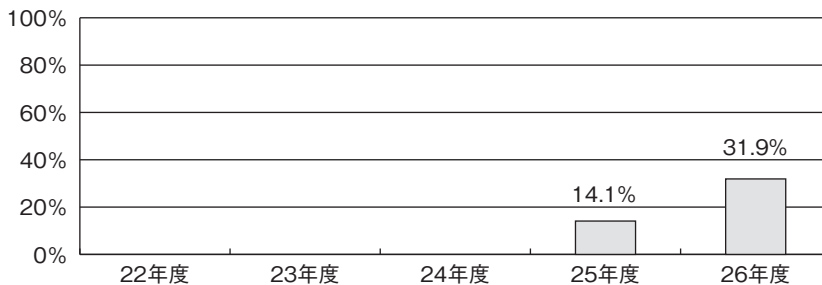


- (3) 植田町・大清水町 103 号線歩道設置事業費 31,321,973 円  
 (国庫補助事業 28,780,000 円 市単独事業 2,541,973 円)

歩 道 設 置	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	用 地 395.51㎡ 補 償 工作物等	用 地 318.03㎡ 補 償 工作物等

[指 標]

指 標 名：植田町・大清水町103号線歩道設置事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成25年度～28年度）

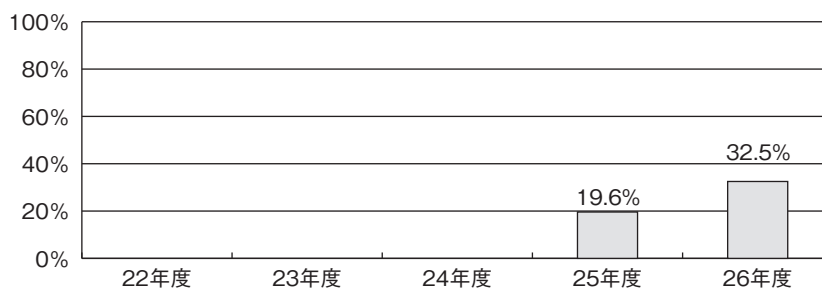


- (4) 二川町・大岩町 37 号線歩道設置事業費 6,547,798 円  
 (国庫補助事業 5,640,000 円 市単独事業 907,798 円)

歩 道 設 置	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	土地評価委託	用 地 313.68㎡

[指 標]

指 標 名：二川町・大岩町37号線歩道設置事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成25年度～28年度）

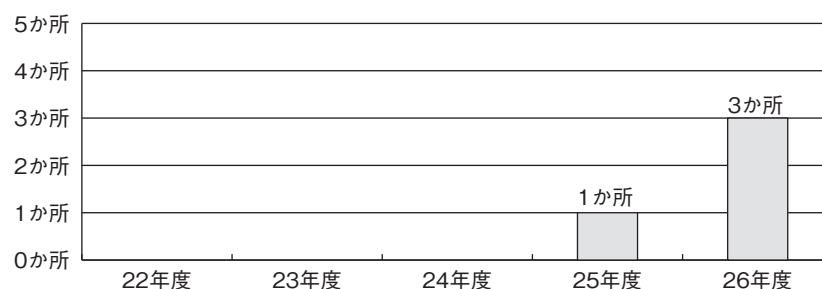


- (5) 事故危険箇所対策事業費 1,620,000 円  
 (国庫補助事業 1,500,000 円 市単独事業 120,000 円)

カ ラ ー 標 示 等	平成 2 5 年 度	平成 2 6 年 度
	1 か 所	3 か 所

[指 標]

指 標 名：事故危険箇所対策か所数  
 指標説明： / (平成25年度～28年度)

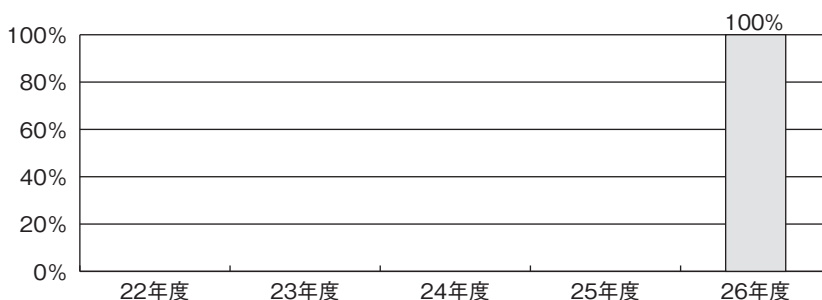


- (6) 老津町 197 号線歩道設置事業費 16,673,040 円  
 (県費補助事業 16,640,000 円 市単独事業 33,040 円)

歩 道 設 置	平成 2 5 年 度	平成 2 6 年 度
	—	延 長 99m

[指 標]

指 標 名：老津町197号線歩道設置事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成26年度）

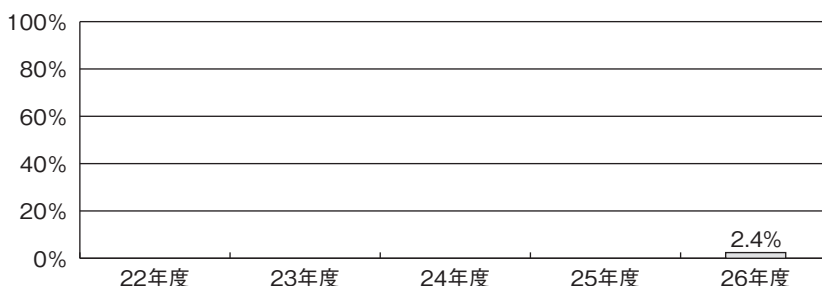


(7) 自転車通行空間整備事業費 14,081,040 円

内 容	平成25年度	平成26年度
調 査 設 計	—	自転車ネットワーク整備計画策定
路 面 標 示 等	—	延 長 500m

[指 標]

指 標 名：自転車通行空間整備進捗率  
 指標説明：整備済路線延長／自転車ネットワーク優先整備路線延長（平成26年度～32年度）



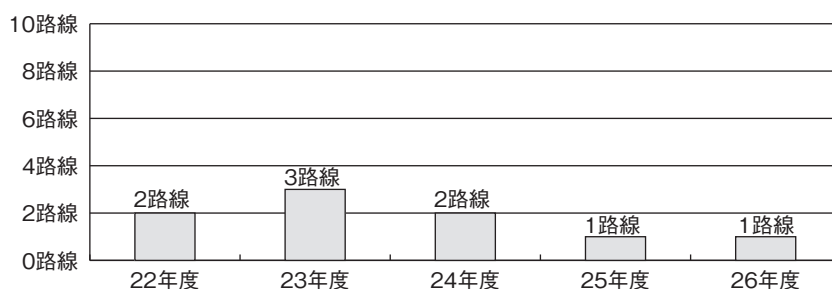
※社会実験による施工分は指標から除く

(8) 単独交通安全施設整備事業費 26,660,645 円

内 容	平成25年度	平成26年度
調 査 設 計	—	高塚町・西七根町1号線ほか 畑ヶ田町1号線ほか
交 差 点 改 良	1 か所	1 か所

[指 標]

指 標 名：単独交通安全施設整備路線数  
 指標説明：



2 交通安全施設維持改良事業費 392,848,238 円（道路維持課）

[総 括]

道路状況や地元要望等を検討し、道路照明灯、防護柵、道路反射鏡の設置など安全で快適な交通環境の確保に努めた。今後も交通安全施設が適正に機能するよう維持管理を行う。

[実績及び成果]

- (1) 交通安全施設改良事業費 179,769,240 円  
 (国庫補助事業 5,848,200 円 市単独事業 173,921,040 円)

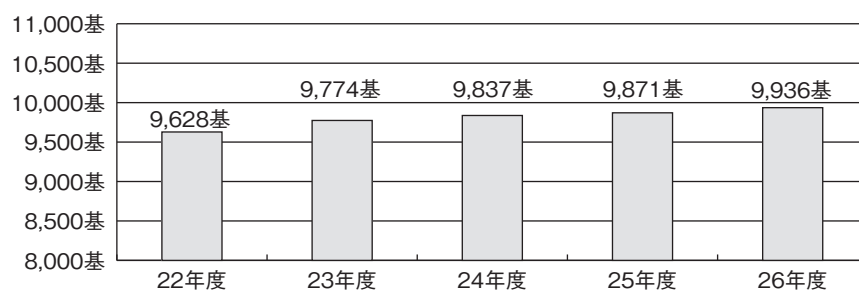
内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
道路照明灯設置	40～180W 190基	16～180W 212基
交差点等安全カラー標示	10か所	10か所
交差点等安全対策	20	20
防護柵設置	延長 1,811m	延長 1,181m
道路反射鏡設置	156基	174基
交通安全施設改良修繕	歩車道境界ブロック等	歩車道境界ブロック等
区画線設置	延長 41,190m	延長 53,874m
横断歩道橋修繕	塗裝修繕等	塗裝修繕等
路肩安全カラー標示	9か所	10か所
交差点安全カラー標示	2	—
生活環境改善	照明灯・反射鏡	照明灯・反射鏡

- (2) 交通安全施設維持事業費 213,078,998 円

道路照明灯塗裝修繕	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	70基	50基

[指 標]

指 標 名：交通安全施設(道路反射鏡)の総設置基数  
指標説明：  
〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2項 河 川 費	1,006,458,277	91,697,218	36,800,000	278,268,746	599,692,313
2目 水辺づくり費 <親しまれる水辺づくり>	276,258,700	0	0	0	276,258,700

1 河川水路等維持管理事業費 276,258,700円 (河川課)

[総括]

河川を市民の憩う場とし、河川環境を保全するための維持管理を行った。今後も市民や団体による河川愛護活動など、地域住民との協働により親しまれる水辺環境の整備に努めるとともに、河川水路の適切な維持管理に努める。

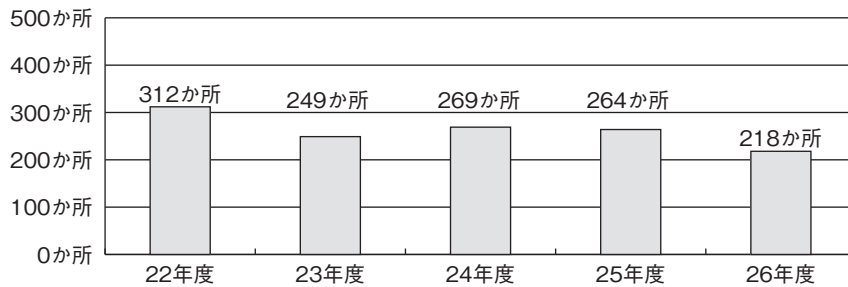
[実績及び成果]

(1) 維持整備事業費 276,258,700円

内 容	平成25年度		平成26年度	
補 修	77か所		116か所	
除 草	107	94,620㎡	58	74,809㎡
浚 渫	80	5,828㎡	44	2,603㎡

[指 標]

指 標 名：維持整備箇所数(総数)  
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 土砂災害対策費 <土砂災害対策の推進>	3,698,196	0	0	0	3,698,196

1 土砂災害対策事業費 3,698,196円 (河川課)

[総括]

がけ崩れなどの土砂災害から市民の生命と財産を守るため、県の行う急傾斜地崩壊防止工事にに対し負担金を支出した。また、土砂災害防止法に基づく土砂災害(特別)警戒区域においてハザードマップを作成し、周辺住民に配布した。さらに平成26年8月に発生した広島市における大規模な土砂災害により、甚大な被害が発生したため、国の要請により土砂災害危険箇所及び土砂災害警戒区域の緊急周知を実施した。今後も地元住民の要望に基づき、工事の進捗を県に働きかけるとともに、土砂災害に関する情報提供に努める。

[実績及び成果]

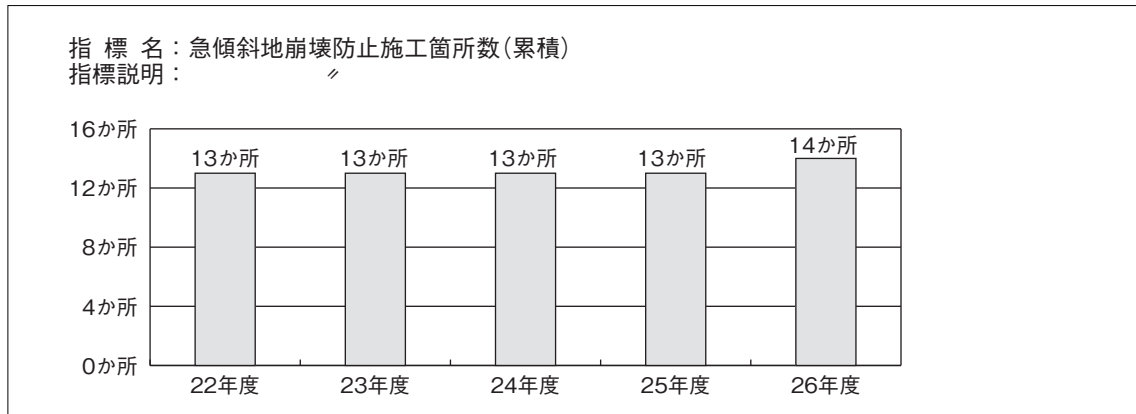
(1) 急傾斜地崩壊対策事業負担金 2,921,616円

事業主体	区分 地区名	平成25年度		平成26年度	
		事業費	市負担金	事業費	市負担金
愛知県	杉山町屋敷	21,079,800円	2,107,980円	11,479,320円	1,147,932円
	大崎町地下	—	—	8,999,640	899,964
	王ヶ崎町北欠	—	—	8,737,200	873,720

(2) 土砂災害ハザードマップ作成事業費 776,580円

土砂災害 ハザードマップ 作成箇所数	平成25年度	平成26年度
		—

[指標]





科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 浸水対策費 < 浸水対策の推進 >	576,859,807	91,697,218	36,800,000	270,816,171	177,546,418

1 河川施設等維持管理事業費 296,031,632 円 (河川課)

[総括]

浸水被害の防止や軽減、正常な流水機能の維持のため、排水機場、樋門・樋管、除塵機等の河川付属施設の維持管理を行った。今後も施設が正常に機能するように維持管理に努める。

[実績及び成果]

- (1) 排水機場維持管理適正化事業費 22,271,760 円
- (2) 排水機場維持管理事業費 89,903,088 円
- (3) 農業水利施設保全対策事業負担金 4,999,860 円
- (4) 樋門等操作委託事業費 2,018,218 円
- (5) 河川付属施設維持管理事業費 176,838,706 円

2 河川水路等改良事業費 179,783,375 円 (河川課)

[総括]

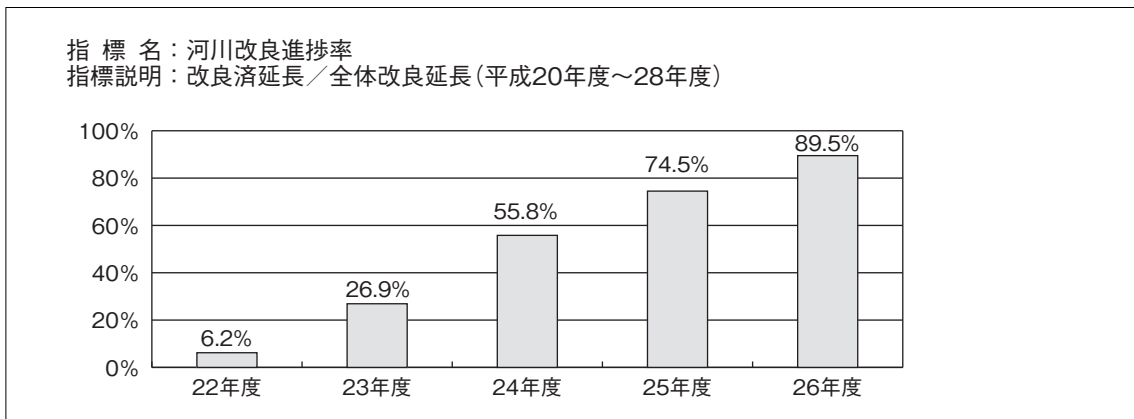
河川・水路等の氾濫による被害から市民の生命・財産を保全するため、流下能力を高める改良工事を行った。また、県補助事業を活用し、境松川の改良工事を行った。今後も氾濫による被害の防止や軽減を図っていく。

[実績及び成果]

- (1) 境松川改良事業費 70,200,000 円  
(県費補助事業 70,200,000 円)

河 川 改 良	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	工 事 延 長 157m	工 事 延 長 126m

[指 標]

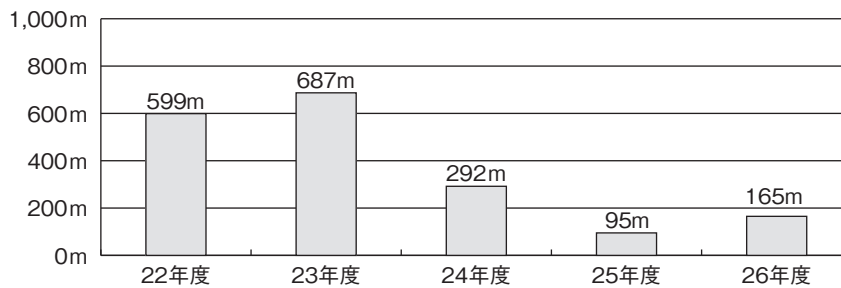


- (2) 河川改良事業費 72,925,387 円

河 川 改 良	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	工 事 延 長 95m	工 事 延 長 165m

[指 標]

指 標 名：河川改良整備延長  
 指標説明： //

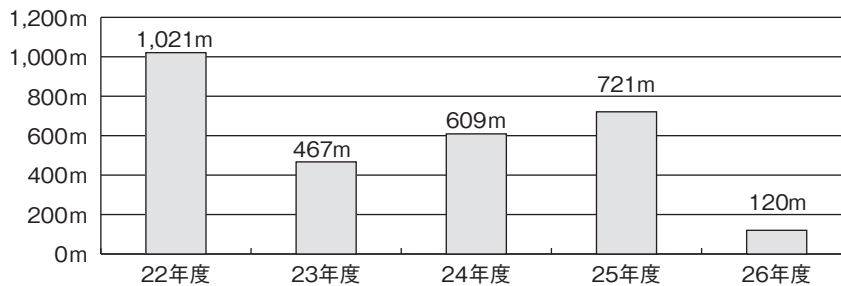


(3) 水路改良事業費 23,610,508 円

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
水 路 改 良	工 事 延長 721m	工 事 延長 120m
樋 門・樋 管 改 良	工 事 9 か所	—
用 地 取 得	面 積 196.76㎡	—

[指 標]

指 標 名：水路改良整備延長  
 指標説明： //



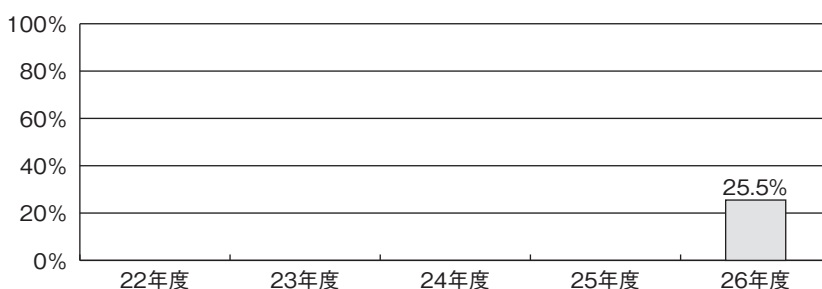
(4) 緊急水路施設整備事業費 13,047,480 円

(県費補助事業 13,000,000 円 市単独事業 47,480 円)

水 路 敷 設	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	—	工 事 延長 209m

[指標]

指標名：水路整備進捗率  
 指標説明：整備済延長／全体整備延長(平成26年度～27年度)



3 大雨浸水対策事業費 41,881,320 円 (河川課)

[総括]

都市化の進展に伴う流域環境の変化による浸水被害に対処するため、水路改良を行った。今後も関連部局との連携により浸水被害の解消を図る。

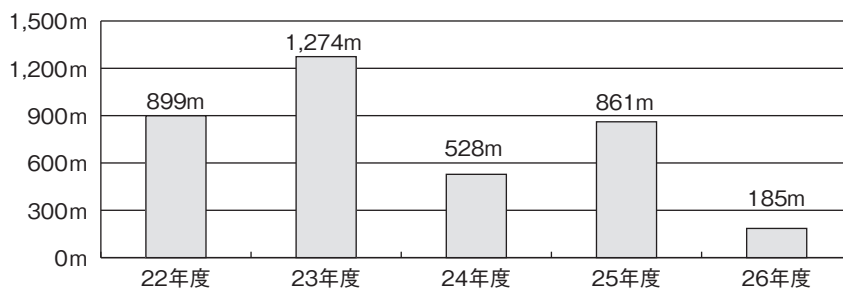
[実績及び成果]

(1) 大雨浸水対策事業費 41,881,320 円

水路改良	平成25年度	平成26年度
	工事延長 861m	工事延長 185m

[指標]

指標名：大雨浸水対策整備延長  
 指標説明：〃



4 流域貯留浸透事業費 54,001,080 円 (河川課)

[総括]

集中豪雨による浸水被害の軽減を図るため、二級河川柳生川流域の幸公園において雨水流出抑制対策を行った。平成27年度は豊岡中学校において施設整備を行っていく。

[実績及び成果]

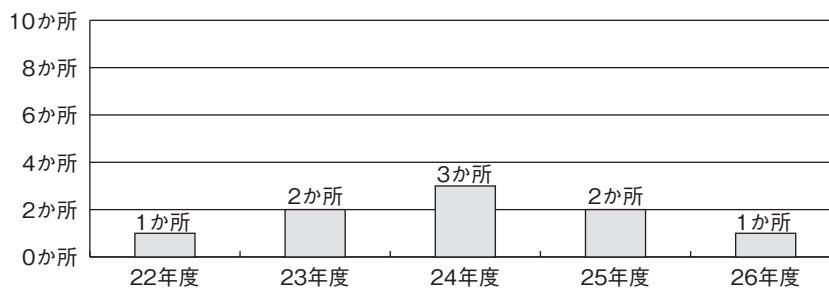
(1) 流域貯留浸透事業費 54,001,080 円  
 (国庫補助事業 54,000,000 円 市単独事業 1,080 円)

貯留施設整備	平成25年度	平成26年度
	貯留施設工 2か所 調査測量設計 2	貯留施設工 1か所

[指 標]

指 標 名：雨水貯留浸透施設設置数(単年度設置箇所数)

指標説明： //



5 ため池防災対策事業費 5,162,400 円（農地整備課）

[総 括]

ため池の減災対策に役立てるため、ハザードマップを作成した。今後もため池の災害に関する情報提供に努める。

[実績及び成果]

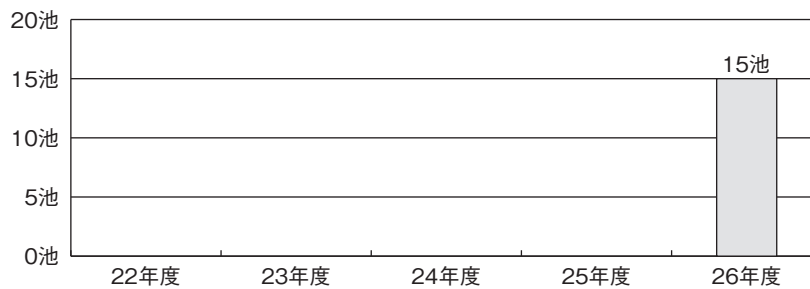
(1) ため池ハザードマップ作成事業費 5,162,400 円

ため池ハザードマップ	平成25年度	平成26年度
作成池数	—	15池

[指 標]

指 標 名：ため池ハザードマップ作成池数(単年度作成池数)

指標説明： //



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3項 建 築 費	1,278,004,644	278,506,986	258,500,000	401,462,193	339,535,465
2目 人にやさしいまちづくり費 <人にやさしいまちづくりの推進>	1,418,306	0	0	0	1,418,306

1 人にやさしいまちづくり推進事業費 1,378,306円 (建築指導課)

[総括]

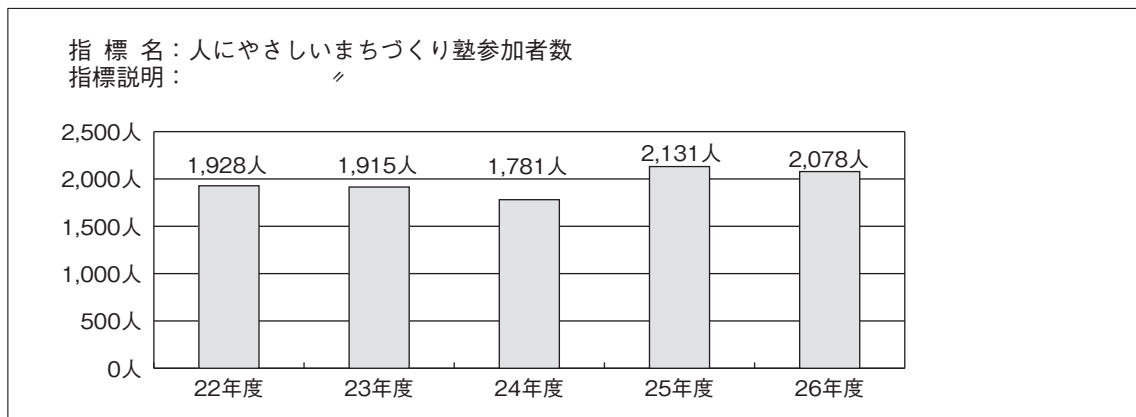
人にやさしいまちづくりを推進するため、アドバイザーグループの協力を得て「人にやさしいまちづくり塾」を市内の小中学校、高等学校、企業で開催した。また、より多くの学校などで「人にやさしいまちづくり塾」を開催するため、講師として活躍するサポーターを養成する「人にやさしいまちづくりサポーター養成講座」(全4回)を新たに開講した。今後も誰もが暮らしやすいまちをめざし、人にやさしいまちづくりの担い手育成やバリアフリーの必要性等の普及啓発を進めていく。

[実績及び成果]

(1) 人にやさしいまちづくり推進事業費 1,378,306円

啓発事業開催回数	平成25年度	平成26年度	比較
		40回	38回

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 居住確保費 <居住の安定確保>	15,823,499	7,929,000	0	0	7,894,499

1 地域優良賃貸住宅供給促進事業補助金 15,657,000円 (住宅課)

[総括]

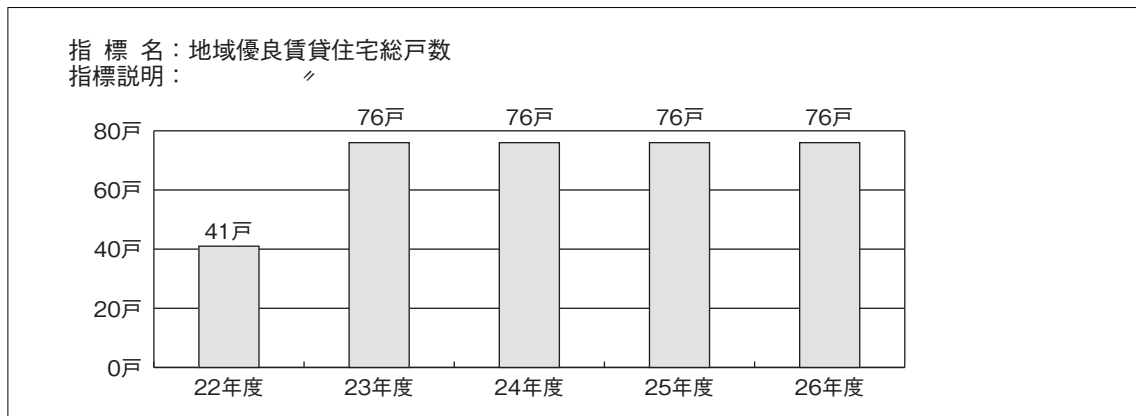
高齢者の居住の安定確保を図るため、地域優良賃貸住宅(高齢者型)整備費に助成した事業者に対して、家賃補助を実施した。今後もこの制度を活用した民間事業者による地域優良賃貸住宅の拡充を進める。

[実績及び成果]

(1) 地域優良賃貸住宅供給促進事業補助金 15,657,000円

家賃対策補助金	平成25年度	平成26年度
		15,637,000円

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 公 営 住 宅 費 <公営住宅の住宅環境向上>	866,080,703	270,416,000	258,500,000	280,825,896	56,338,807

1 住宅維持管理事業費 407,737,668 円 (住宅課)

[総括]

市営住宅の効率的かつ効果的な維持管理を行うため、計画的な工事、修繕を行った。平成27年度より指定管理者制度を導入し、入居者へのサービス向上と維持管理費の縮減を図る。

[実績及び成果]

(1) 住宅管理事業費 95,320,661 円

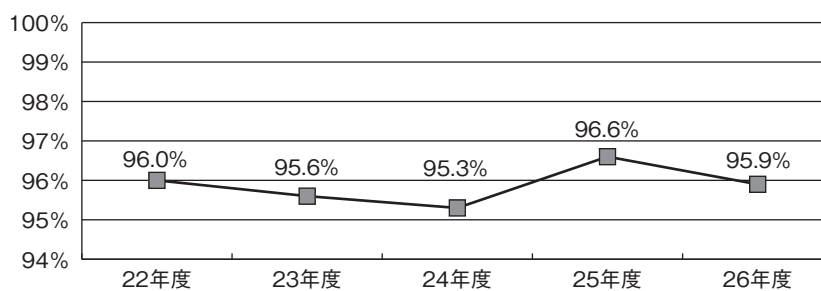
住宅管理戸数 (年度末)	平成25年度	平成26年度
		4,113戸

(2) 住宅維持補修事業費 312,417,007 円

工 事 内 容	平成25年度	平成26年度
屋 上 防 水	草間	西部
受 水 槽 改 修	柳原	西部
水 道 メ ー タ ー 取 替	西部始め8住宅	柳原始め6住宅
手 す り 改 修	柳原	草間
外 壁 改 修	—	空池
漏 電 プ レ ー カ ー 設 置	—	柳原、草間
取 り 壊 し	大岩	—

[指 標]

指 標 名：市営住宅入居率  
 指標説明：延入居戸数 / (延管理戸数 - 延入居停止戸数)



2 公営住宅建設事業費

446,677,761 円（住宅課）

[総括]

平成27年2月に南栄住宅建替工事（第2期）がしゅん工した。また、西口住宅建替事業を進めるため、建替用地の測量登記を行った。今後も建替事業の円滑な実施をめざす。

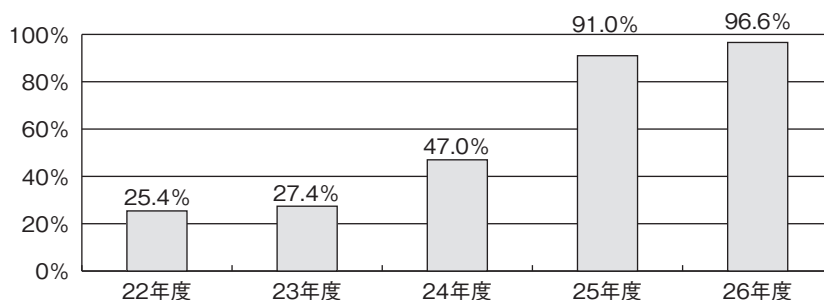
[実績及び成果]

(1) 新植田住宅建替事業費 34,783,324 円

内 容	平成25年度	平成26年度
	建設工事（第2期）しゅん工 高層耐火構造 7階建 延床面積 5,193.32㎡ 建設年度 平成24～25年度 建設戸数 91戸	解体工事（第3期） 集会所建設

[指標]

指標名：新植田住宅建替事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成19年度～30年度）



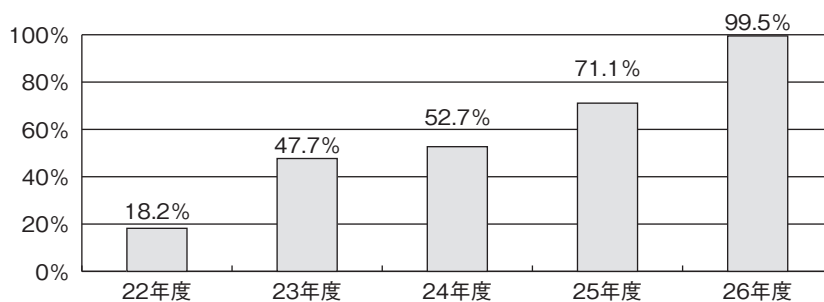
(2) 南栄住宅建替事業費 410,083,450 円

内 容	平成25年度	平成26年度
	建設工事（第2期）着工 中層耐火構造 5階建 延床面積 2,984.14㎡ 建設年度 平成25～26年度 建設戸数 50戸	建設工事（第2期）しゅん工 中層耐火構造 5階建 延床面積 2,984.14㎡ 建設年度 平成25～26年度 建設戸数 50戸 集会所建設



[指 標]

指 標 名：南栄住宅建替事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成20年度～27年度)

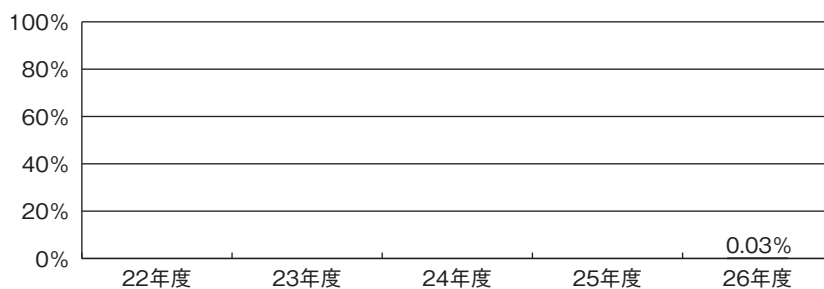


(3) 西口住宅建替事業費 1,810,987 円

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	—	用地測量登記

[指 標]

指 標 名：西口住宅建替事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成26年度～36年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 建築指導費 <土地、建物に関する許可等>	6,127,323	0	0	160,000	5,967,323

1 建築指導事務費 6,127,323円 (建築指導課)

[総括]

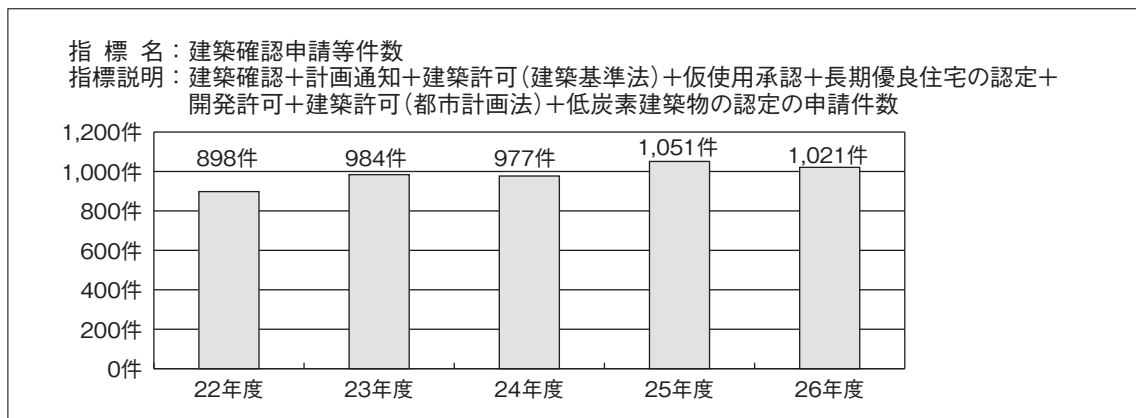
建築基準法による「確認申請」は、民間確認検査機関への申請が定着したことにより、減少傾向が進んだ。また、平成22年度制度開始の長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく「認定申請」は、制度普及により多数申請された一方で、25年度制度開始の都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく「認定申請」は、申請数が伸びなかった。今後も各申請に対し適切な処理をすることにより、住環境の整備並びに都市の健全な発展と秩序ある市街地の形成に努める。

[実績及び成果]

(1) 建築指導事務費 6,127,323円

種 別	区 分	件 数		比 較
		平成25年度	平成26年度	
建築確認申請等	確 認 申 請	29件	15件	△48.3%
	計 画 通 知	31	36	16.1
建築基準法による許可申請等	建 築 許 可 申 請	22	18	△18.2
	仮使用承認申請	7	8	14.3
長期優良住宅の普及の促進に関する法律	認 定 申 請	685	663	△ 3.2
都市計画法による許可申請等	開 発 許 可 申 請	18	23	27.8
	建 築 許 可 申 請	254	257	1.2
都市の低炭素化の促進に関する法律	認 定 申 請	5	1	△80.0

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4項 都市開発費	170,997,251	140,000	0	2,330,147	168,527,104
2目 総合物流費 <総合物流機能の充実>	56,165,739	140,000	0	1,413,925	54,611,814

1 港湾関連対策事業費 56,165,739円 (みなと振興課)

[総括]

三河港の国際拠点港湾への昇格をめざし、三河港振興会が主体となり、インフラ整備やコンテナターミナルの利用促進活動を行うとともに、三河港見学会の開催などにより三河港の情報を全国に向け発信した。また、三河港を利用する企業に対し助成金制度の実施や積極的なポートセールスを展開し、コンテナ及び完成自動車取扱量の維持・増加を図った。その結果、完成輸入自動車の取扱量は平成5年以来22年連続で日本一を記録し、コンテナ貨物取扱量は過去最高を記録した。今後も国際的な総合物流港湾として発展するため、物流基盤の整備促進活動と集荷活動を積極的に行っていく。

[実績及び成果]

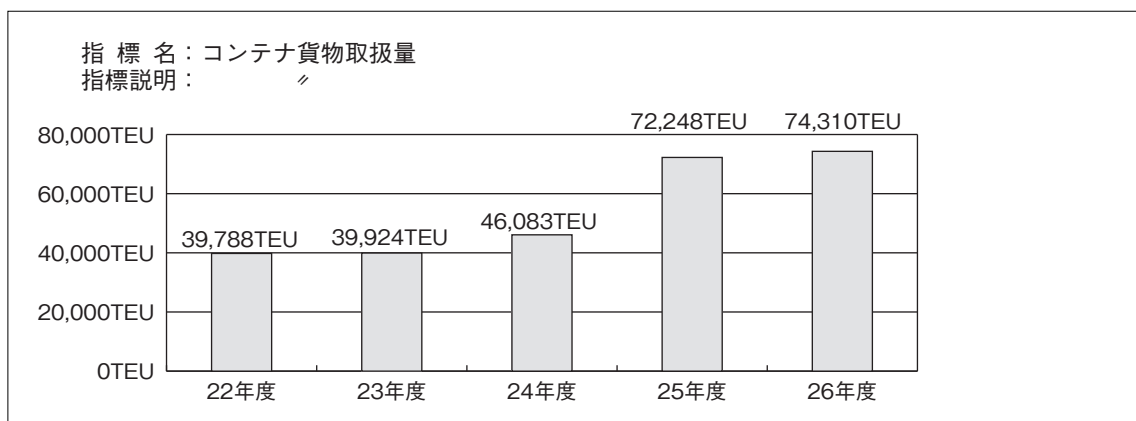
- (1) 港湾関連調整事務費 6,442,739円  
(2) 三河港振興会負担金 29,920,000円

内 容	平成25年度	平成26年度
運営費負担金	100,000円	100,000円
コンテナ委員会負担金	6,700,000	7,500,000
自動車港湾委員会負担金	500,000	500,000
三河港自動車流通強化支援事業負担金	14,000,000	21,300,000
重要港湾指定50周年記念事業負担金	—	520,000

- (3) コンテナターミナル利用促進事業補助金 19,803,000円

補 助 金	平成25年度	平成26年度
	—	19,803,000円

[指標]



※ TEU : twenty-foot equivalent unit、20 フィートコンテナ換算

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3日 港 湾 費 <親しみのあるみなとの形成>	25,321,987	0	0	862,492	24,459,495

1 親しまれるみなとづくり推進事業費 412,241円 (みなと振興課)

[総括]

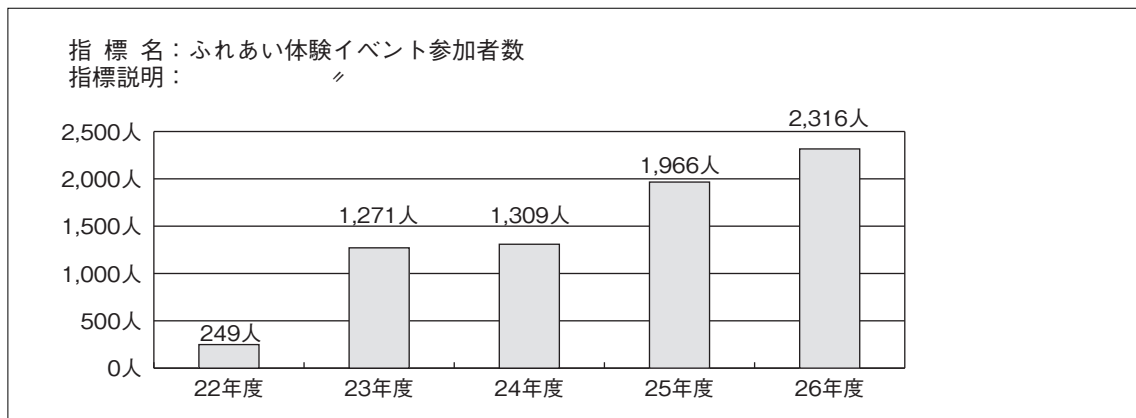
臨海部周辺の企業などと連携したイベントやポートインフォメーションセンター等で開催する講座などを通じて、港の重要性や必要性を理解してもらうため、平成22年度よりみなとにふれあう機会として、三河港の船上見学や明海地区・田原地区などの臨海部の工場見学などを行った。また、イベントが形骸化しないよう逐次、内容の検討を行い、26年度は新たにガントリークレーン見学とボトルシップ作成教室を導入した。今後も三河港の特徴をPRしつつ、親しまれるみなとづくりを推進していく。

[実績及び成果]

(1) 親しまれるみなとづくり推進事業費 412,241円

内 容	平成25年度	平成26年度
イベント開催数	9回	11回
イベント参加者数	1,966人	2,316人

[指標]



2 ポートインフォメーションセンター管理運営費 14,109,746円 (みなと振興課)

[総括]

この地域における三河港の重要性や必要性の理解を深めてもらうとともに、港を気軽に訪れ、身近に感じてもらうため、ポートインフォメーションセンターの適正な維持、管理に努めた。平成26年度は新たにタブレット型コンピューターや掲示板を導入し、展示物の充実を図ったこともあり、施設利用者が増加した。今後も適切なサービスの提供や施設のリニューアルを図り、利用者に親しまれる施設にしていく。

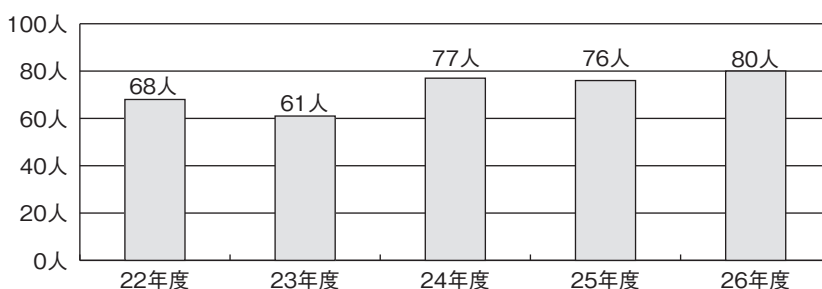
[実績及び成果]

(1) ポートインフォメーションセンター管理運営費 14,109,746円

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
開 館 日 数	358日	359日	0.3%
利 用 者 数	延 27,357人	延 28,728人	5.0

[指 標]

指 標 名：ポートインフォメーションセンター 1日当たりの利用者数  
 指標説明：利用者数／開館日数



3 港イベント事業費 10,800,000円（みなと振興課）

[総 括]

三河港が地域や日本において、大切な港であることを広く理解してもらい、港への関心と親しみを高めることは三河港の振興にとって重要であるため、港を中心にフェスティバルを開催する豊橋みなとフェスティバル実行委員会へ助成した。平成26年度は、三河港が「重要港湾」に指定されて50年目の節目であり、例年より多くの方に会場へ足を運んでいただけるよう「さかなクン」によるトークショーなど新しい企画を取り入れた。今後もイベント支援を行い、親しまれるみなとづくりを推進していく。

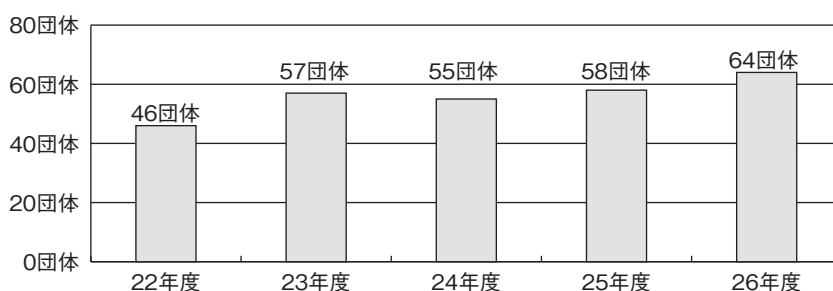
[実績及び成果]

(1) みなとフェスティバル補助金 10,800,000円

補 助 金	平成25年度	平成26年度
	5,500,000円	10,800,000円

[指 標]

指 標 名：みなとフェスティバル参加団体数  
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5項 都市計画費	2,964,206,985	209,894,200	158,000,000	114,771,151	2,481,541,634
1目 都市計画総務費	1,293,225,396	11,640,000	0	7,686,993	1,273,898,403

1 都市計画推進事業費 18,403,977 円 (都市計画課)

[総括]

都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、都市計画法に基づき宅地開発状況を中心に調査を行い、都市計画行政の基礎的なデータ整備を行った。また、平成25年度からの継続調査として、都市計画道路ネットワーク案の作成に加え、都市計画道路整備プログラムの素案を作成した。今後も都市の実態や現状の的確な把握に努めていく。

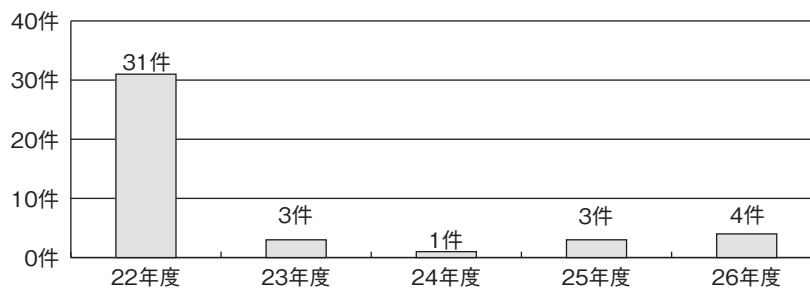
[実績及び成果]

(1) 都市計画事務費 18,403,977 円

内 容	平成25年度	平成26年度
	都市計画基礎調査	都市計画基礎調査
都市計画道路ネットワーク検討調査	都市計画道路ネットワーク検討調査	都市計画道路ネットワーク検討調査

[指標]

指標名：都市計画審議会において議決された都市計画決定・変更件数  
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2目 公園緑地費 <公園・緑地の充実>	1,110,357,534	114,313,000	158,000,000	87,627,837	750,416,697

1 公園施設維持管理事業費 699,361,114 円 (公園緑地課)

[総括]

安全で、潤いのある都市空間を確保するため、市内 533 箇所の公園・緑地・遊園・ちびっこ広場等を適正に管理するとともに、公園施設の安全点検や照明灯・遊具の更新等を行った。今後も公園施設の維持管理を計画的・効率的に行うことによりコストの低減を図るとともに、市民、NPO、事業者、行政の協働によって維持管理を推進する。

[実績及び成果]

(1) 公園維持管理事業費 529,708,231 円

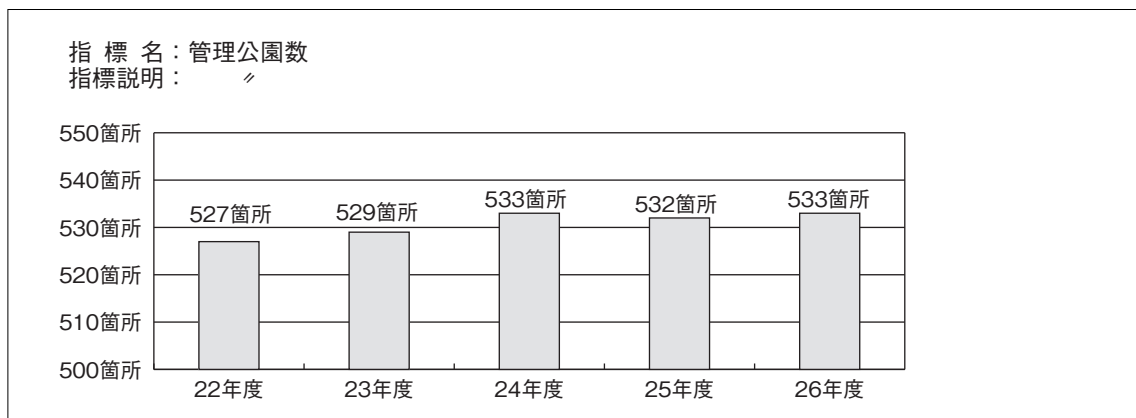
除草清掃・施設管理委託等	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
		高師緑地始め532箇所

(2) 公園修繕事業費 169,652,883 円

(国庫補助事業 30,516,000 円 市単独事業 139,136,883 円)

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
照 明 灯 修 繕	飯村公園ほか	大口公園ほか
遊 具 補 修	中浜公園ほか	万場緑地ほか
諸施設及び塗装修繕等	桜ヶ丘公園ほか	豊橋公園ほか
外 柵 修 繕	石巻遊園ほか	前田西公園ほか
照 明 灯 更 新	高師緑地ほか	向山緑地ほか
遊 具 更 新	幸公園ほか	松葉公園ほか

[指 標]



2 公園緑地整備事業費 283,454,132 円（公園緑地課）

[総括]

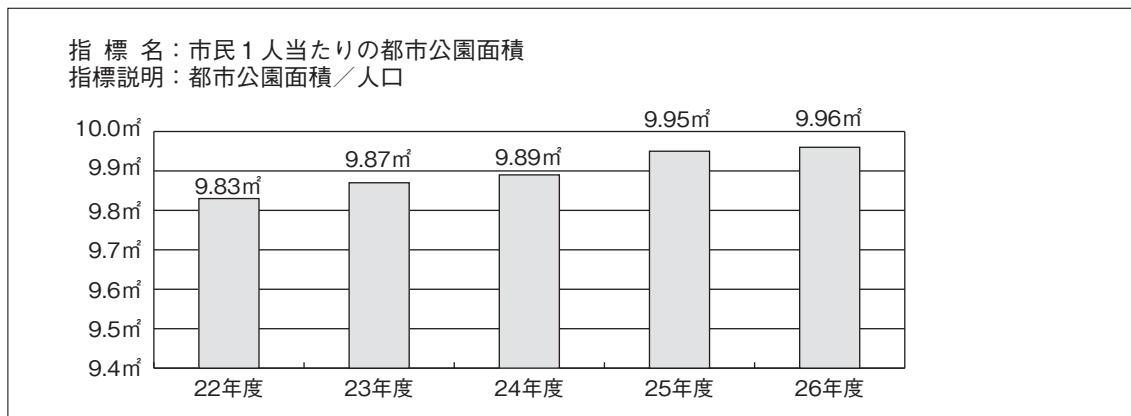
安全で、潤いのある都市空間を創出するため、牛川公園をはじめ4つの公園・広場の整備を推進した。また、土地区画整理事業による坂津公園及び汐田公園の公共施設管理者負担金を支出した。今後も標準配置に則した公園等の整備を推進する。

[実績及び成果]

- (1) 街区公園等整備事業費 103,333,438 円  
 (国庫補助事業 90,000,000 円 県費補助事業 2,187,156 円 市単独事業 11,146,282 円)

公園名	平成25年度	平成26年度
豊橋公園ほか	非常用便所	—
三ツ口池広場ほか	広場整備	広場整備
牛川公園ほか	—	公園整備

[指標]



- (2) 公共施設管理者負担金 180,120,694 円  
 (国庫補助事業 180,120,694 円)

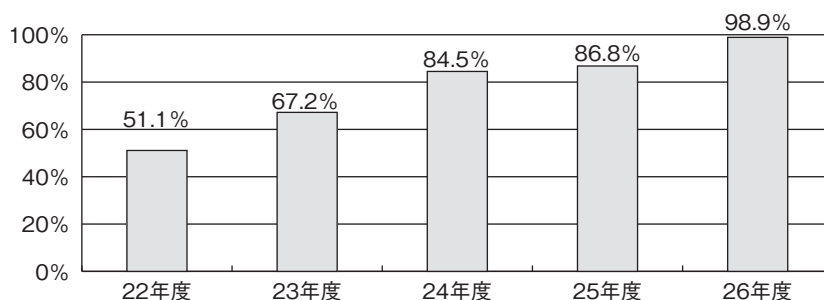
公園名	平成25年度	平成26年度
坂津公園	移転補償	移転補償 用地 323.41㎡
汐田公園	用地 1,418.09㎡	用地 1,722.02

※牛川公園については平成23年度で事業終了



[指 標]

指 標 名：公共施設管理者負担金進捗率(牛川公園、坂津公園、汐田公園)  
 指標説明：累積負担金／全体負担金(平成19年度～27年度)



3 総合スポーツ公園整備事業費 2,737,357 円 (公園緑地課)

[総 括]

多世代の市民がスポーツやレクリエーションに親しめる公園として整備するため、C地区の用地取得に向けた測量を実施した。今後は未整備地区の整備方針も含め、スポーツ施設及び災害時の広域防災活動拠点としての機能のさらなる充実を図る。

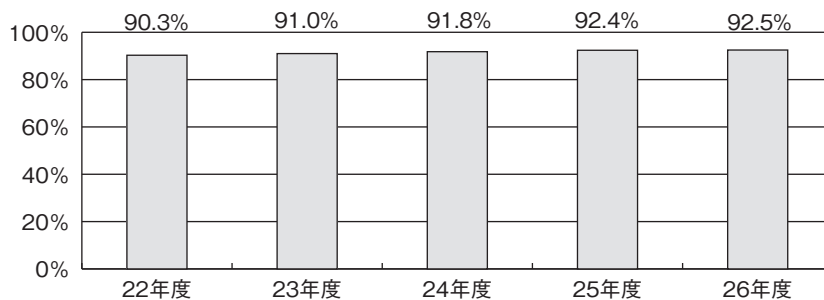
[実績及び成果]

- (1) 総合スポーツ公園整備事業費 2,737,357 円  
 (国庫補助事業 2,484,000 円 市単独事業 253,357 円)

内 容	平成25年度	平成26年度
	舗装、照明灯、植栽等	境界確定測量

[指 標]

指 標 名：総合スポーツ公園整備事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成10年度～32年度)



※ 26年度の全体事業費にて、22年度から再算定

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 緑化推進費 < 緑化の推進 >	328,241,687	25,097,200	0	407,600	302,736,887

1 緑化維持管理事業費 292,979,493円 (公園緑地課)

[総括]

緑に囲まれた良好なオープンスペースを確保するとともに、地域の景観の維持を図るため、街路樹及び公園樹の剪定、刈り込み、施肥等を行った。今後も市民の安全に配慮した維持管理を推進する。

[実績及び成果]

(1) 街路樹等維持管理事業費 186,341,040円

路 線 名	平成25年度	平成26年度
		菰口町・旭町1号線始め277路線

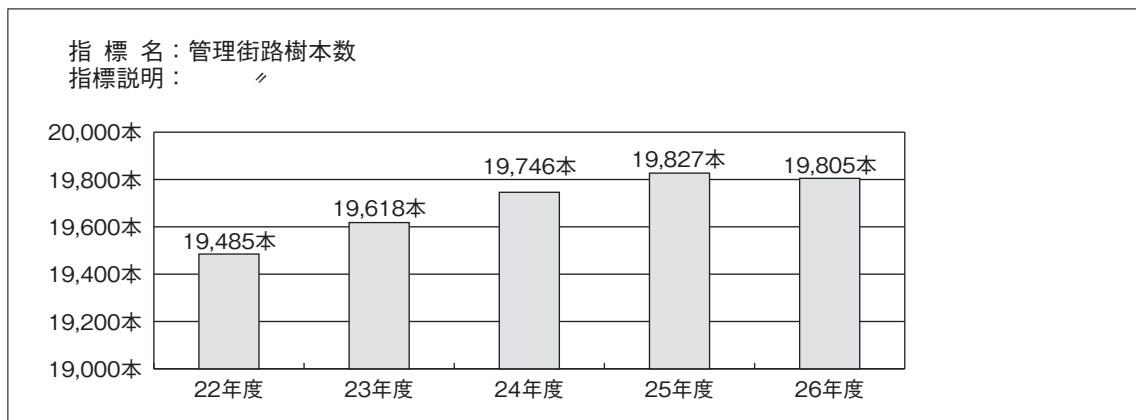
(2) 公園樹等維持管理事業費 104,395,293円

公 園 名	平成25年度	平成26年度
		牛川遊歩公園始め388公園

(3) 街路樹支柱補修等事業費 2,243,160円

路 線 名	平成25年度	平成26年度
		神明町・向山大池町1号線ほか

[指 標]



2 緑化推進事業費 34,269,313円 (公園緑地課)

[総括]

市民参加型の緑化活動を推進するため、公園ガーデニング事業や花交流フェアを開催するとともに、都市景観の向上を図るため、優良な民有地緑化に対し助成した。今後も緑豊かな景観の創出、都市活動に伴う環境負荷の低減を図るため緑化を推進する。

[実績及び成果]

- (1) 街路樹等緑化推進事業費 22,619,196 円  
 (県費補助事業 17,679,276 円 市単独事業 4,939,920 円)

内 容	平成25年度		平成26年度	
		神明町・西新町6号線ほか		前田町・向山大池町17号線ほか
	高木植栽 ヤマボウシ	206本	高木植栽 ハナミズキほか	119本
	中低木植栽 ヒラドツツジほか	1,160	中低木植栽 サルスベリほか	22

- (2) 公園樹等緑化推進事業費 4,125,679 円  
 (県費補助事業 1,721,509 円 市単独事業 2,404,170 円)

植栽及び更新工事	平成25年度		平成26年度	
		向山緑地ほか		向山緑地ほか
	中木植栽 イヌマキほか	141本	中低木植栽 ソメイヨシノほか	9本

- (3) 公園ガーデニング事業費 897,718 円

内 容	平成25年度		平成26年度	
		北裏西公園始め 4公園		曙公園始め 2公園

- (4) 花交流フェア開催事業費 571,130 円

区 分	平成25年度	平成26年度
花壇等出展者数	70個人・団体	66個人・団体
来場者数	21,000人	21,000人

- (5) 民有地緑化推進事業補助金 3,652,000 円  
 (県費補助事業 3,652,000 円)

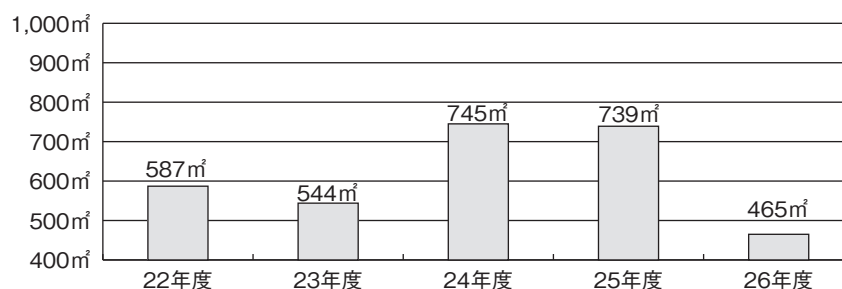
内 容	平成25年度		平成26年度	
		4件	457㎡	2件

- (6) とよはし緑の日事業費 2,403,590 円  
 (県費補助事業 2,403,590 円)

来場者数	平成25年度		平成26年度	
		100人		100人

[指 標]

指 標 名：街路・公園に植栽した緑被及び花壇の面積  
 指標説明： //



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 中心市街地再開発費 ＜中心市街地での再開発の促進＞	93,594,363	50,247,000	0	455,434	42,891,929

1 再開発推進事業費 12,065,498 円 (まちなか活性課)

[総括]

駅前大通二丁目地区第1種市街地再開発事業において、事業進捗を図り都市計画決定を行うとともに、当該地区の再開発ビル内に導入が決定したまちなか図書館(仮称)について、基本的な考えを整理し、基本計画を策定した。また、まちなか広場(仮称)の整備手法や今後の再開発事業の考え方について検討を行ったほか、事業化を検討している地区には、引続き権利者調整を図った。今後も老朽した街区の更新を検討している地区に対して事業化に向けた対応を図っていく。

[実績及び成果]

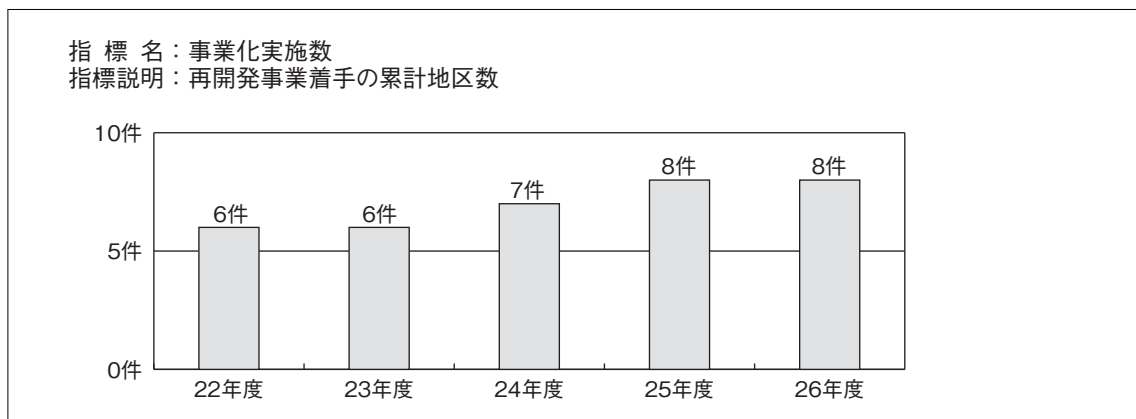
(1) 再開発推進事務費 3,396,424 円

事 業 費	平成25年度	平成26年度
		10,241,139円

(2) まちなか図書館(仮称)整備事業費 8,669,074 円

内 容	平成25年度	平成26年度
		—

[指標]



2 市街地再開発事業等補助金 66,996,000 円 (まちなか活性課)

[総括]

都心居住の促進や集客施設の整備を図り、中心市街地の活性化に繋げるため、広小路三丁目A-2地区優良建築物等整備事業の建築工事、駅前大通三丁目地区優良建築物等整備事業の建物除却工事に對し助成した。

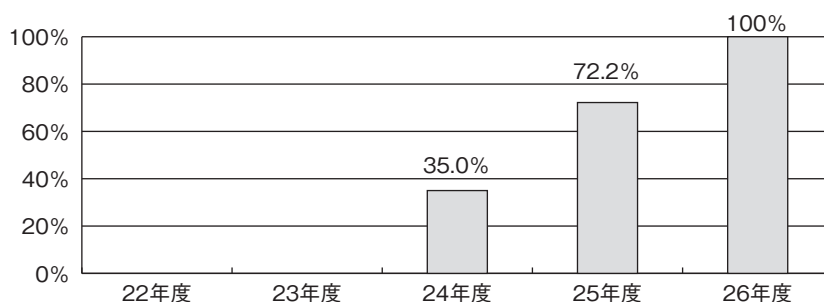
[実績及び成果]

(1) 広小路三丁目A-2地区優良建築物等整備事業補助金 33,396,000 円

補 助 金	平成25年度	平成26年度
		44,520,000円

[指 標]

指 標 名：広小路三丁目A-2地区優良建築物等整備事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体累積事業費(平成24年度～26年度)(補助金ベース)

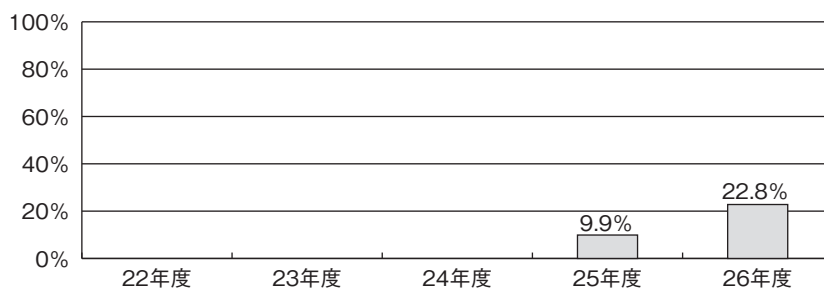


(2) 駅前大通三丁目地区優良建築物等整備事業補助金 33,600,000円

補 助 金	平成25年度	平成26年度
	53,600,000円	33,600,000円

[指 標]

指 標 名：駅前大通三丁目地区優良建築物等整備事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体累積事業費(平成25年度～28年度)(補助金ベース)



※施設建築物計画変更のため、25年度から再算定

3 中心市街地活性化推進事務費 5,144,135円 (都市計画課・まちなか活性課)

[総 括]

中心市街地活性化のため、中心市街地活性化基本計画の進捗状況を確認する通行量調査を実施した。また、企業通勤バス等を含めた利用状況の把握等のため、豊橋駅西口駅前広場の基礎調査を実施した。今後は計画のフォローアップを行い、中心市街地の活性化に向けた取組みを着実に推進していく。

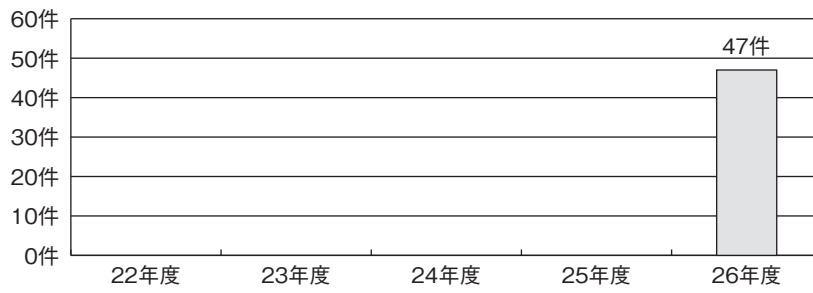
[実績及び成果]

(1) 中心市街地活性化推進事務費 5,144,135円

内 容	平成25年度	平成26年度
	第2期豊橋市中心市街地活性化基本計画の策定 豊橋駅西口駅前地区利用実態調査	

[指 標]

指 標 名：第2期豊橋市中心市街地活性化基本計画の取組事業数  
指標説明：



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 まちづくり景観形成費 <調和のとれた景観の形成>	2,529,718	0	0	665,419	1,864,299

1 まちづくり景観推進事業費 2,529,718円 (都市計画課)

[総括]

歴史的なまち並み景観形成を図るため、二川宿景観形成地区内のまち並み景観の向上に寄与する建築行為に対し助成した。今後も調和のとれた景観形成をめざしていく。

[実績及び成果]

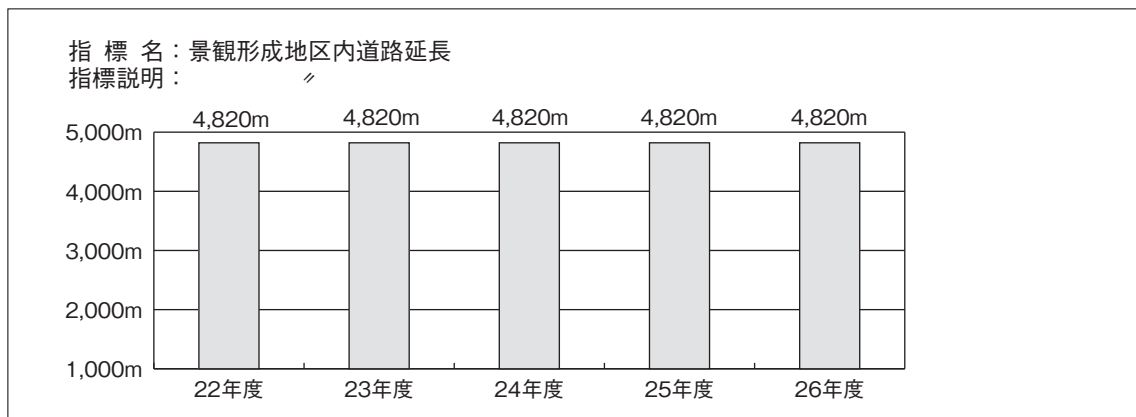
- (1) 都市景観推進事業費 198,299円
- (2) まちづくり景観形成助成金 1,666,000円
- (ア) まちづくり景観形成整備事業助成金 1,666,000円

助 成 金	平成25年度	平成26年度
		7件 2,811,000円

- (3) 屋外広告物対策事業費 665,419円

区 分	平成25年度	平成26年度
許 可 件 数	533件	654件
違反屋外広告物撤去件数	200	161

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6目 公共交通利用促進費 <公共交通の利用促進>	97,402,785	8,597,000	0	159,862	88,645,923

1 都市交通計画推進事業費 11,970,256 円 (都市交通課)

[総括]

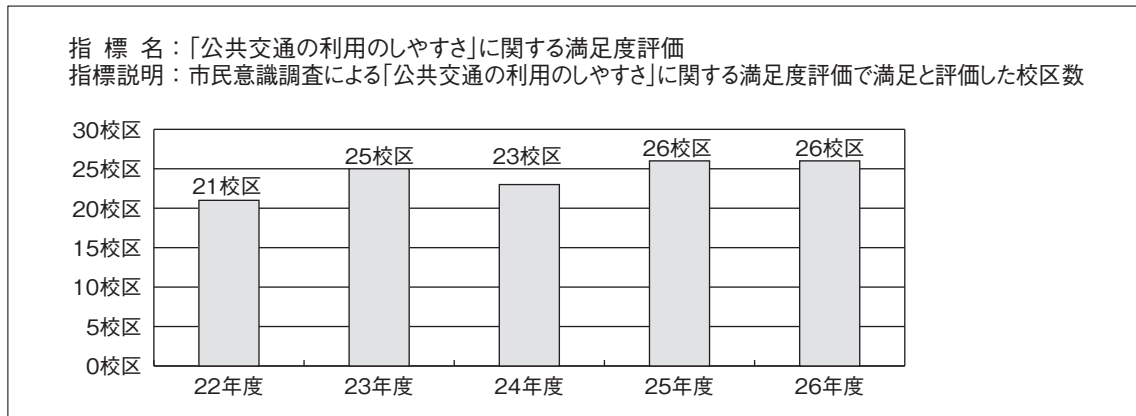
都市交通ビジョンの基本理念でもある「過度に自動車交通に依存しない都市交通体系の構築」をめざすため、都市交通計画推進に関する会議等を開催した。今後も市民等の交通に対する意識変革を促すとともに、公共交通等の利便性の向上を図る。

[実績及び成果]

(1) 都市交通計画推進事業費 11,970,256 円

都市交通計画推進に関する会議等開催回数	平成25年度	平成26年度
		68回

[指標]



2 路線バス対策事業費 59,932,000 円 (都市交通課)

[総括]

市民の移動手段を確保するため、赤字のバス路線に対して助成した。今後も交通事業者とともに、市民生活に欠くことのできない公共交通であるバス路線の維持を図る。

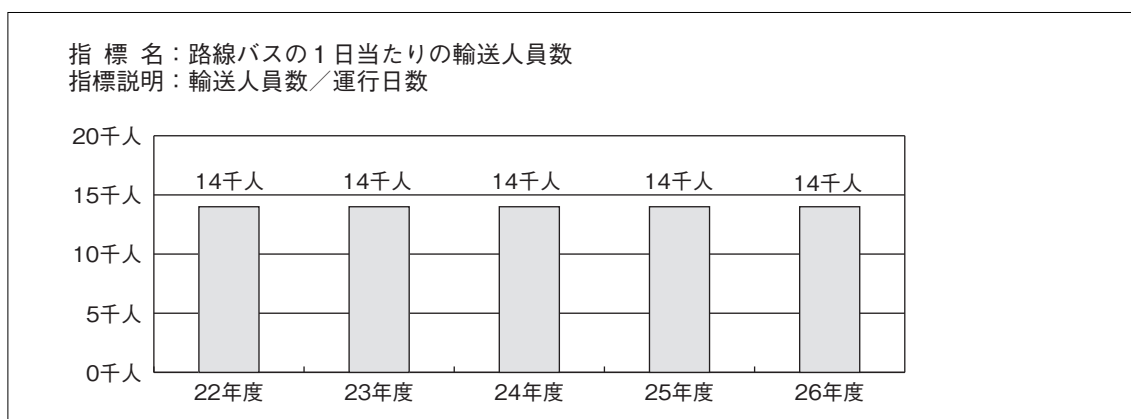
[実績及び成果]

(1) バス運行対策費補助金 59,932,000 円

補助路線数	平成25年度	平成26年度
		12路線



[指標]



3 路面電車活性化推進事業費 22,005,967 円（都市交通課）

[総括]

本市の基幹的な公共交通である路面電車の活性化・再生を図るため、損傷が進んだ軌道敷の整備、駅前大通における軌道緑化の実施設計、井原駐輪場の整備等を実施した。今後も事業者とともに安全性や快適性、シンボル性を高める取組みを進める。

[実績及び成果]

(1) 路面電車活性化推進事業費 22,005,967 円

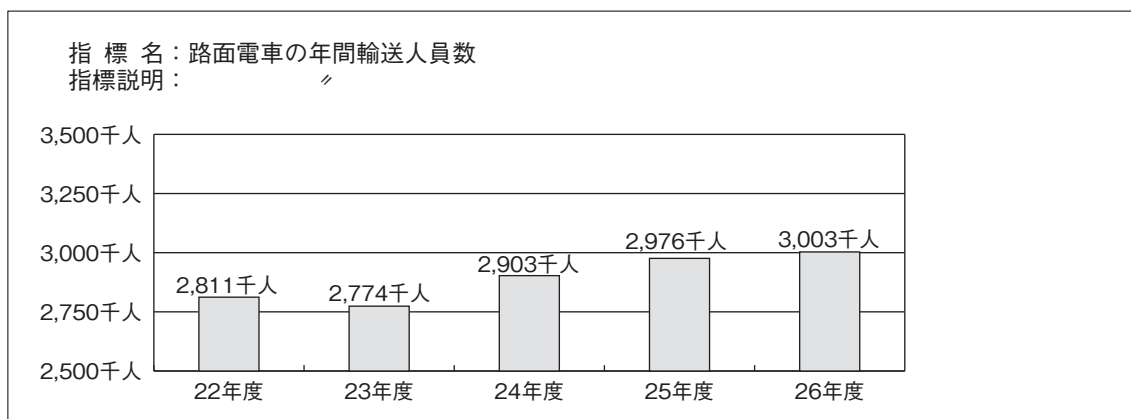
(ア) 路面電車軌道敷整備補助金 13,861,867 円

内 容	平成25年度	平成26年度
	—	前畑停留場付近交差点軌道敷整備

(イ) 路面電車軌道緑化実施設計等 8,144,100 円

内 容	平成25年度	平成26年度
	—	軌道緑化実施設計 サイクル&ライド駐輪場の整備 (井原駐輪場)

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7目 地域公共交通対策費 <地域公共交通の確保>	38,623,545	0	0	17,768,006	20,855,539

1 地域公共交通活性化推進事業費 35,690,212 円 (都市交通課)

[総括]

地域公共交通の維持及び活性化に向けて公共交通利用促進イベント等を実施した。また、公共交通空白地域においては、日常の移動手段を確保するため、地域住民が主体となり「地域生活」バス・タクシーの実証運行事業を南部地区及び前芝地区で実施するとともに、東部地区及び北部地区において本格運行事業を実施した。今後も地域住民とともに、「地域生活」バス・タクシー運行事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 地域公共交通利用促進事業費 35,690,212 円

(ア) 「地域生活」バス・タクシー実証運行事業費 19,278,000 円

実 施 地 区	平成25年度	平成26年度
		南部地区、前芝地区

(イ) 「地域生活」バス・タクシー運行事業補助金 14,591,555 円

実 施 地 区	平成25年度	平成26年度
		東部地区、北部地区

(ウ) 「地域生活」バス・タクシー運営経費補助金 915,383 円

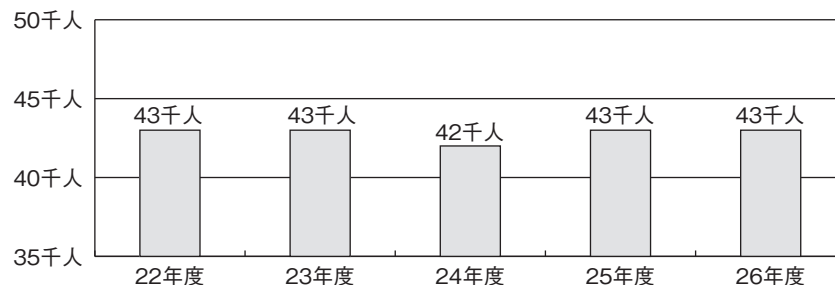
補 助 団 体 数	平成25年度	平成26年度
		6団体

(エ) 地域公共交通利用促進イベント等 905,274 円

公 共 交 通 利 用 促 進 イベント等の参加人数	平成25年度	平成26年度
		366名

[指 標]

指 標 名：地域公共交通の1日当たりの利用者数  
 指標説明：渥美線、路面電車、路線バス、「地域生活」バス・タクシーの利用者数／運行日数



2 渥美線活性化推進事業費 2,933,333 円（都市交通課）

[総括]

発生が危惧される東海・東南海地震など南海トラフを起因とする大規模地震に備えるため、交通事業者が実施する渥美線の橋梁の耐震化工事に対して助成した。今後も橋梁の耐震化に対する支援を継続し、大規模地震発生時における渥美線の利用者の安全性の向上を図る。

[実績及び成果]

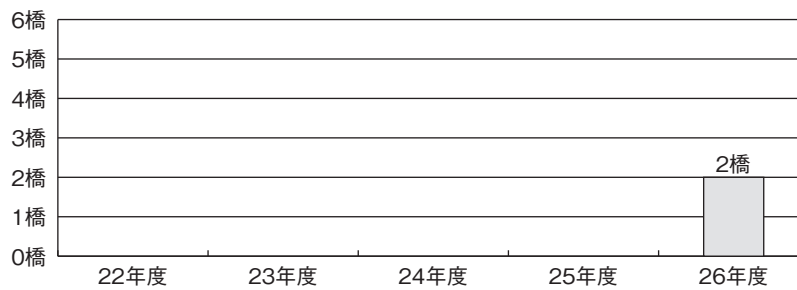
(1) 渥美線活性化推進事業費 2,933,333 円

(ア) 渥美線耐震化対策補助金 2,933,333 円

実施箇所	平成25年度	平成26年度
	—	柳生川橋梁、西海戸架道橋

[指標]

指標名：渥美線の耐震化実施橋梁数  
 指標説明：市が助成した渥美線の耐震化実施橋梁数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8目 自転車利用促進費 <自転車利用の促進>	231,957	0	0	0	231,957

1 自転車利用推進事業費 231,957円 (都市交通課)

[総括]

自転車の活用を推進するため、自転車通勤促進セミナーの開催などの利用啓発活動を行った。今後も平成26年3月に策定した「豊橋市自転車活用推進計画」に基づき、市民、企業、学校、各種関係団体、国、県などとの連携・協働のもと、自転車の利用環境の整備や利用啓発活動等の取組みを進める。

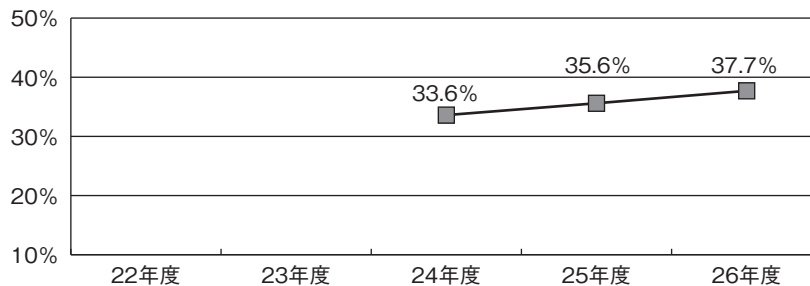
[実績及び成果]

(1) 自転車利用推進事業費 231,957円

内 容	平成25年度	平成26年度
	自転車活用推進委員会等の開催(8回) 「豊橋市自転車活用推進計画」の策定 自転車通行空間確保社会実験の実施 自転車走りやすさマップの作成	

[指標]

指標名：「自転車の利用のしやすさ」に関する満足度評価  
 指標説明：市民意識調査による「自転車の利用のしやすさ」に関する満足度評価で満足と評価した割合



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6項 区画整理費	2,484,598,971	458,070,000	1,305,700,000	343,877,926	376,951,045
2目 市街地整備費 <良好な市街地の形成>	2,310,166,636	458,070,000	1,305,700,000	343,840,846	202,555,790

1 牟呂坂津土地区画整理事業費 577,341,636円 (区画整理課)

[総括]

道路築造工事及び宅地造成工事を施工するとともに、建物、工作物、電柱、水道管等の移転・移設補償を行った。今後も地権者の理解を得ながら、事業の早期完了に向けて、建物等移転補償、道路築造、宅地造成等を計画的に進め、事業推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 牟呂坂津土地区画整理事業費 577,341,636円  
(国庫補助事業 434,936,652円 市単独事業 142,404,984円)

(ア) 道路築造費 20,770,043円

内 容	平成25年度	平成26年度
	延長 905m	延長 556m

(イ) 宅地造成費 22,269,600円

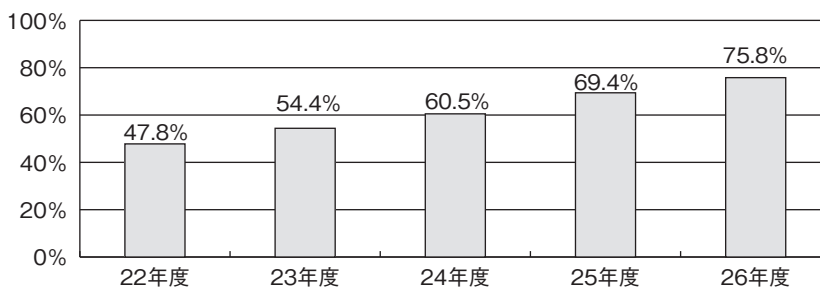
内 容	平成25年度	平成26年度
	面積 7,399㎡	面積 5,521㎡

(ウ) 補償費 469,253,668円

内 容	平成25年度	平成26年度
	建物 22戸 工作物、電柱 水道管移設 409m	建物 18戸 工作物、電柱 水道管移設 337m

[指標]

指標名：牟呂坂津土地区画整理事業進捗率  
指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成13年度～30年度)



2 組合土地区画整理推進事業費 1,729,825,000 円（区画整理課）

[総括]

土地区画整理事業の円滑な推進を図るため、牛川西部及び柳生川南部の各土地区画整理組合に対し指導・監督をするとともに、助成した。また、牛川西部及び柳生川南部の各土地区画整理組合が行った事業に対し負担金を支出した。今後も各組合に対して指導を行い、早期に事業が完了するよう努める。

[実績及び成果]

(1) 牛川西部土地区画整理推進事業費 651,450,000 円

(ア) 土地区画整理事業補助金 627,600,000 円

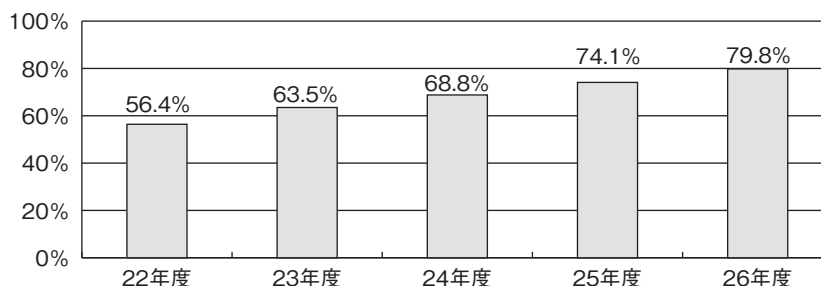
補助金	平成25年度	平成26年度
	464,200,000円	627,600,000円

(イ) 土地区画整理事業負担金 23,850,000 円

負担金	平成25年度	平成26年度
	24,750,000円	23,850,000円

[指標]

指標名：牛川西部土地区画整理事業進捗率  
 指標説明：累積事業費／全体事業費(平成7年度～30年度)



(2) 柳生川南部土地区画整理推進事業費 1,078,375,000 円

(ア) 土地区画整理事業補助金 1,051,600,000 円

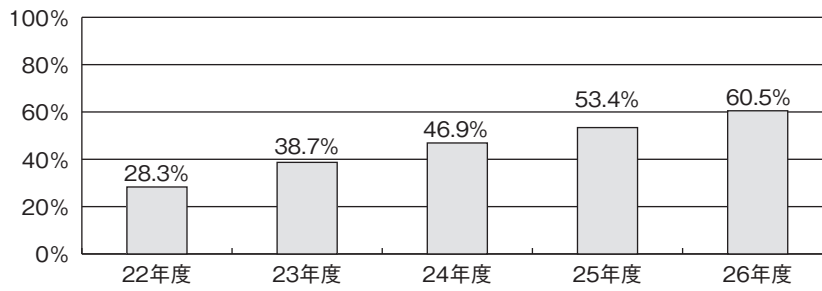
補助金	平成25年度	平成26年度
	1,009,300,000円	1,051,600,000円

(イ) 土地区画整理事業負担金 26,775,000 円

負担金	平成25年度	平成26年度
	10,575,000円	26,775,000円

[指 標]

指 標 名：柳生川南部土地区画整理事業進捗率  
指標説明：累積事業費／全体事業費(平成14年度～33年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
9 款 消 防 費	3,293,608,748	11,372,000	108,400,000	120,782,628	3,053,054,120
1 項 消 防 費	3,293,608,748	11,372,000	108,400,000	120,782,628	3,053,054,120
2 目 消 防 費 < 消防体制の充実 >	638,848,272	11,372,000	87,900,000	104,747,986	434,828,286

1 通信指令事業費 150,386,914 円 (通信指令課)

[総括]

複雑多様化する災害から地域住民を守るため、迅速に 119 番緊急通報を受信し、高機能消防通信指令システムを活用することにより、119 番通報から現場到着までの時間短縮を目指しつつ、被害の軽減に努めた。また、通報内容に応じて応急手当ての口頭指導を行う等、救命率向上に努めた。

また、本市を含め 5 市による東三河消防通信指令事務協議会による広域化した管轄区域に対応するため、東三河全域の地理の把握や聞き取り技術の向上に努めた。

[実績及び成果]

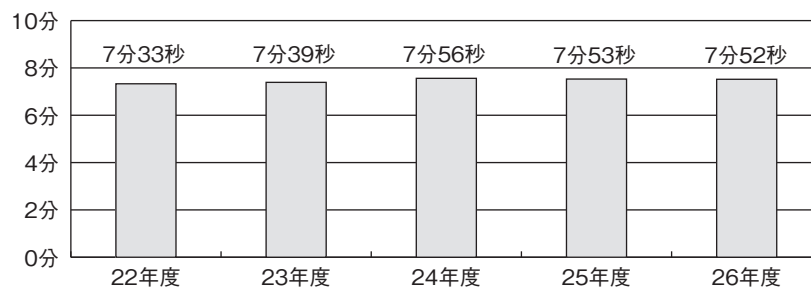
(1) 通信指令事業費 150,386,914 円

[受信内訳]

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
119 番 通 報 件 数	20,241件	19,655件	△ 2.9%
固 定 電 話	8,200	7,844	△ 4.3
携 帯 電 話	8,421	7,897	△ 6.2
I P 電 話	3,620	3,914	8.1

[指 標]

指 標 名：119番受信から現場到着時間(災害：火災・救急・救助等)  
 指標説明： //





## 2 警防活動費

5,992,710 円（消防救急課）

### [総括]

市民の生命、身体及び財産を火災から守り、被害を最小限に抑えるため、消防機械器具の整備や消防隊員の知識、技術の向上に努めた。特に、若年層消防隊員の知識・技術の向上を図るため、計画的に教育訓練を実施し、消防体制の維持・向上に努めた。また、発生が危惧される地震等の大規模災害や複雑多様化する災害に対応するため、今後も各種災害想定訓練を実施するなど消防活動の充実強化を図る。

### [実績及び成果]

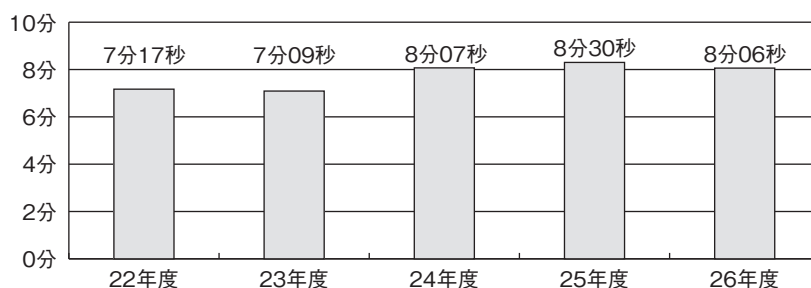
(1) 警防活動費 5,992,710 円

#### [火災発生状況]

区 分	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
出 火 件 数	164件	125件	△23.8%
り 災 棟 数	100棟	92棟	△ 8.0
り 災 世 帯	54世帯	55世帯	1.9
り 災 人 員	139人	153人	10.1
焼 損 面 積 (建物)	2,629㎡	3,904㎡	48.5
損 害 額	197,146千円	221,258千円	12.2

### [指 標]

指 標 名：火災出動から放水開始までの時間  
指標説明：火災出動から先着隊の放水開始までの時間



## 3 消防団活動事業費

141,379,575 円（(消) 総務課）

### [総括]

消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律の施行により、消防団に関するさまざまな事業を推進している。消防団への加入促進のため、団員募集リーフレットを市内の各組、成人式及び出初式に配布する等、積極的にPR活動を実施した。消防団の装備の基準の改正に伴い、必要となる資機材を積載することが可能な消防団車両を整備し、災害対応能力の向上を図った。平成 24 年度より実施している「ええじゃないか消防団・消防団応援事業所」は、着実に応援事業所の登録数を伸ばし、消防団員に対する福利厚生の実現を図った。今後は、消防団員に対する福利厚生の更なる充実のため、東三河地域の市町村と連携し消防団応援事業の充実拡大を図る。

[実績及び成果]

(1) 消防団員管理事業費 132,744,175 円

[災害・公務出動人員]

区 分	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
災 害 出 動	5,042人	4,833人	△ 4.1%
公 務 出 動	10,277	10,626	3.4

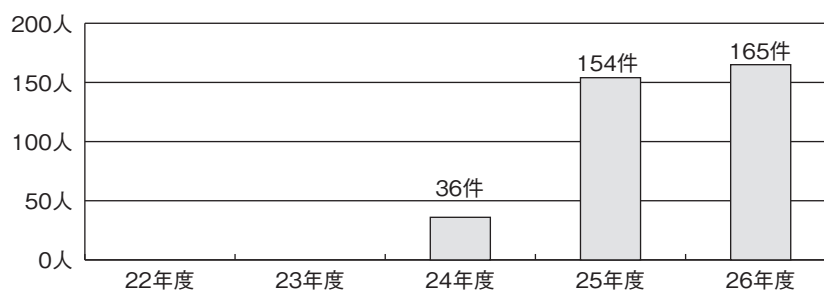
(2) 消防団交付金 8,635,400 円

[交付金内訳]

区 分	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
消 防 団 交 付 金	800,000円	800,000円
方 面 隊 交 付 金	688,000	688,000
分 団 交 付 金	6,851,000	6,847,400
消防はしご登り保存会交付金	300,000	300,000
計	8,639,000	8,635,400

[指 標]

指 標 名：ええじゃないか消防団・消防団応援事業所登録件数  
 指標説明： //



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 救 急 救 命 費 <救急救命体制の充実>	45,034,359	0	20,500,000	0	24,534,359

1 救急事業費 40,521,733 円 (消防救急課)

[総括]

救命率の向上を図るため、救急救命士の養成や処置範囲の拡大への対応、また、医療機関との連携強化など救急救命体制の充実に努めるとともに、市民や事業所と協働した救命講習を実施し応急手当の普及啓発に努めた。今後救急に対する市民ニーズに応えるため、救急の高度化と応急手当の普及啓発を推進し救急救命体制の充実強化を図る。

[実績及び成果]

(1) 救急高度化事業費 38,477,736 円

[研修派遣者数]

区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
救 急 救 命 士	救 急 救 命 士 養 成	1人	1人	0.0%
	除細動プロトコール	3	1	△66.7
	気管挿管運用試験	1	1	0.0
	薬剤投与運用試験	3	1	△66.7
救 急 隊 員 資 格 取 得		6	14	2.3倍

(2) 応急手当普及啓発事業費 1,898,011 円

[救命講習受講者数]

区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
応 急 手 当 指 導 員		24人	32人	33.3%
応 急 手 当 普 及 員		50	37	△26.0
上 級 救 命		81	81	0.0
普 通 救 命		3,310	4,322	30.6
初 級 救 命		6,631	7,035	6.1

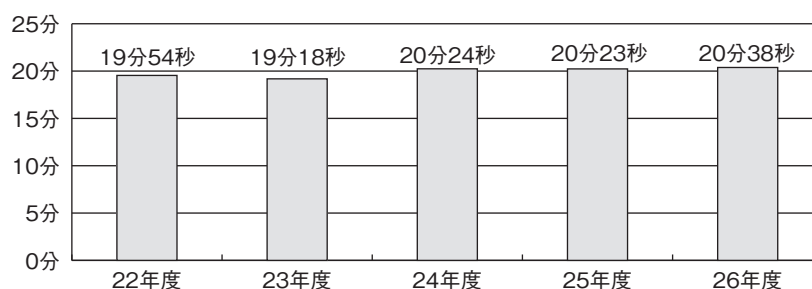
(3) 救急活動費 145,986 円

[救急発生状況]

区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
急 病		9,050件	9,204件	1.7%
交 通 事 故		1,475	1,377	△ 6.6
労 働 災 害		135	142	5.2
運 動 競 技		107	104	△ 2.8
加 害		57	60	5.3
そ の 他		3,427	3,394	△ 1.0
計		14,251	14,281	0.2

[指 標]

指 標 名：現場到着から病院収容までの時間  
 指標説明：救急隊の現場到着から病院収容までの時間



2 救助事業費 4,512,626 円（消防救急課）

[総 括]

市民の生命、身体及び財産を災害から守るため、救助隊員の知識、技術の向上に努めるとともに、近年多発する集中豪雨に伴う河川の氾濫や都市型水害等に対応するため水難用救助資機材の充実を図った。今後も、発生が危惧される地震等の大規模災害や複雑多様化する災害に対応するため、救助隊員の育成と救助活動の充実強化を図る。

[実績及び成果]

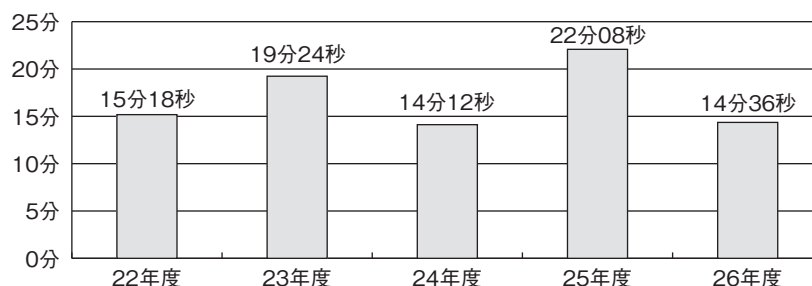
(1) 救助事業費 4,512,626 円

[救助発生状況]

区 分		平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
火 災	建 物	47件	46件	△ 2.1%
	建 物 以 外	21	6	△71.4
火 災 以 外 の 事 故	交 通	55	66	20.0
	水 難	10	7	△30.0
	自 然 災 害	0	1	皆増
	機 械 に よ る	8	7	△12.5
	建 物 等 に よ る	29	32	10.3
	ガ ス 及 び 酸 欠	2	1	△50.0
	そ の 他	56	45	△19.6
計		228	211	△ 7.5

[指 標]

指 標 名：現場到着から救助完了までの時間  
 指標説明：救急隊の現場到着から救助完了までの時間



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 火災予防費 <火災予防対策の推進>	10,800,209	0	0	0	10,800,209

1 火災予防対策事業費 10,800,209円 (予防課)

[総括]

火災予防対策の推進及び防火意識の高揚を図るため、各種研修会の開催、防火教育訪問授業及び秋・春の火災予防運動を展開した。また、豊橋まつり等でキャンペーンを実施し、住宅用火災警報器の設置促進に努めた。今後も、引き続き火災予防対策の推進を図るとともに、防火対象物の違反是正に向けた査察体制の強化及び地震による出火防止対策の普及推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 火災予防啓発事業費 3,376,189円

[火災予防啓発行事等開催回数]

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
啓 発 イ ベ ン ト	6回	4回	△33.3%
講 習 会	10	11	10.0
合 計	16	15	△ 6.3

(2) 防火教育普及啓発事業費 46,520円

[防火教育受講者数]

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
女性防火クラブ研修	470人	337人	△28.3%
小学校訪問授業	1,720	1,122	△34.8
老人クラブ防火教室	418	301	△28.0
計	2,608	1,760	△32.5

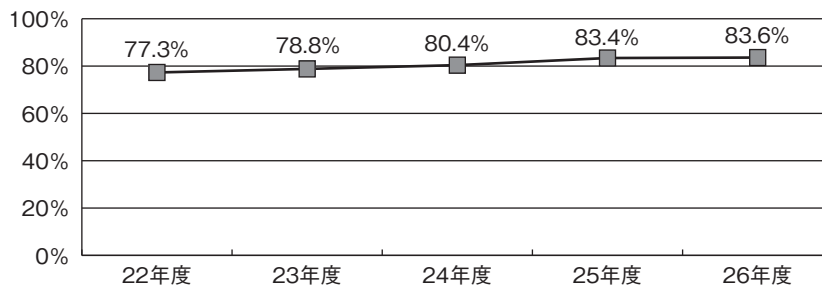
(3) 街頭消火器設置費等補助金 7,377,500円

[補助内訳]

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
消 火 器 更 新	921件	961件	4.3%
収 納 箱 更 新	450	450	0.0
薬 剤 更 新	31	18	△41.9
火災使用薬剤詰替 (街頭消火器)	21	20	△ 4.8
火災使用薬剤詰替 (一般消火器)	24	36	50.0
計	1,447	1,485	2.6

[指 標]

指 標 名：住宅用火災警報器設置率  
指標說明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
10款 教 育 費	15,188,912,283	2,750,672,139	1,533,000,000	2,658,580,569	8,246,659,575
1 項 教 育 総 務 費	4,318,148,631	2,042,274,239	179,300,000	160,404,462	1,936,169,930
3 目 教 育 活 動 推 進 費 <個に応じた教育の推進>	2,723,537,749	2,019,423,120	177,400,000	76,048,334	450,666,295

1 教育相談事業費 146,134,806 円 (学校教育課)

[総括]

外国人児童生徒教育相談員等による教育相談や学校生活適応指導など、外国人児童生徒や保護者に対する支援の充実に努めた。平成26年度は、外国人児童生徒教育相談コーディネーターを配置し、円滑な通訳派遣や関係機関との情報共有をより図ることができた。また、児童生徒にかかわる教育上の問題について、新たに配置した教育支援コーディネーターの調整のもと、教育相談員や臨床心理士による教育相談、心理判定員による発達検査に基づいた就学相談を実施するとともに、生活サポート非常勤講師の配置や適応指導教室の運営を通して、不登校傾向にある児童生徒の早期発見、対応及び学校復帰に向けた支援を行った。今後も学校や関係機関と連携をとりながら、児童生徒の支援のため効果的な教育相談活動に努める。

[実績及び成果]

(1) 外国人児童生徒教育相談事業費 66,685,853 円

区 分	平成25年度	平成26年度
外国人児童生徒教育相談コーディネーター	—	相談件数 1,579件
外国人児童生徒教育相談員	学校常駐 5人 学校巡回 11	学校常駐 5人 学校巡回 10
外国人児童生徒対応スクールアシスタント	延 3,993時間	延 4,118時間
登録バイリンガルボランティア	延 1,396	延 1,369

(2) 教育相談活動事業費 39,293,286 円

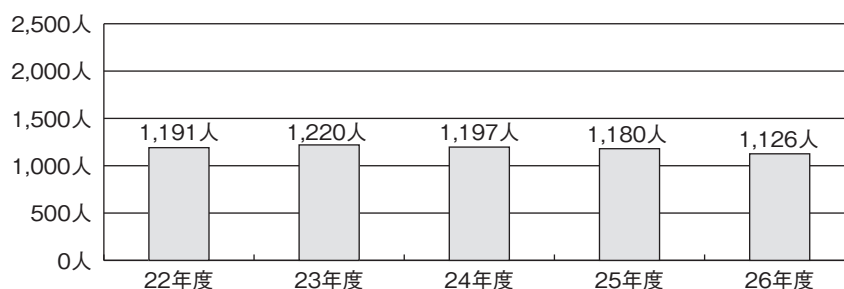
区 分	平成25年度	平成26年度
教育支援コーディネーターによる相談	—	559件
教育相談員による相談 (学校訪問、にじの子相談等)	3,670件	3,424
心理カウンセラー相談	919	780
心理判定員相談	385	437
メンタルフレンド派遣	5月～3月 42回	5月～3月 72回

(3) 不登校対策支援事業費 40,155,667 円

区 分	平成25年度	平成26年度
適応指導教室活動事業費	2か所 182日 延 2,791人	2か所 183日 延 2,441人
生活サポート支援事業費	非常勤講師 12	非常勤講師 12
不登校対策推進協議会補助金	担当者学習会 8月 2回	担当者学習会 8月 2回
	補助金 191,700円	補助金 116,950円

[指 標]

指 標 名：教育相談員 1 人当たりの児童生徒数  
 指標説明：市立小中学校児童生徒数 / (外国人児童生徒教育相談員数 + 教育相談員数)



2 生徒指導対策事業費 107,500 円 (学校教育課)

[総 括]

生徒指導を通して、いじめ、不登校、暴力行為などの問題行動への対応を図るとともに、望ましい集団作りへの支援を行った。また、進路指導を通して、生徒が目標を持って最適な進路選択ができるよう支援を行った。今後も児童生徒が、自己肯定感・有用感を持って充実した学校生活を送ることができるよう支援していく。

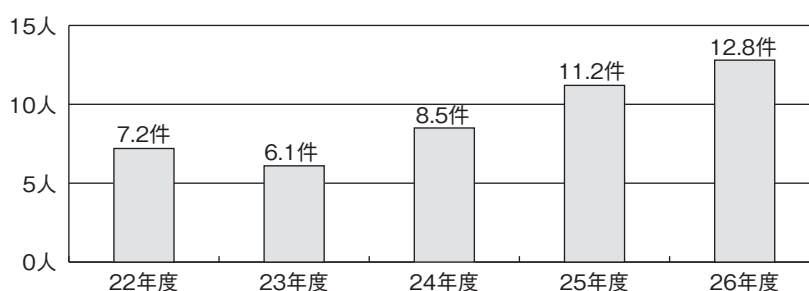
[実績及び成果]

(1) 生徒指導対策事業費 107,500 円

区 分	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
生 徒 指 導	夏季教員研修会 8月 1回 夏季生徒会研修会 8 1	夏季教員研修会 8月 1回 夏季生徒会研修会 8 1
進 路 指 導	進路のてびきの発行	進路のてびきの発行

[指 標]

指 標 名：1 校当たりのいじめ、暴力行為の発生件数  
 指標説明：いじめ、暴力行為の発生件数 / 小中学校数 (74 校)





3 教育諸活動支援事業費

126,514,233 円（学校教育課）

[総括]

児童生徒の健全な育成と豊かな人間性を培うため、学校生活を支援する活動、創造力や豊かな感性・表現力を高める活動、子どもたちの科学技術に対する夢と情熱を育む活動、体力・競技力の向上を図る活動など教育活動の支援を行った。また、児童生徒が郷土への関心を深め、郷土を愛し、郷土に誇りを持つことができるよう郷土学習推進委員会を中心に郷土の偉人の調査・研究を行った。今後も児童生徒がいきいきと学ぶことができるような教育活動を提供するため、各事業内容の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 行事開催事業費

8,094,470 円

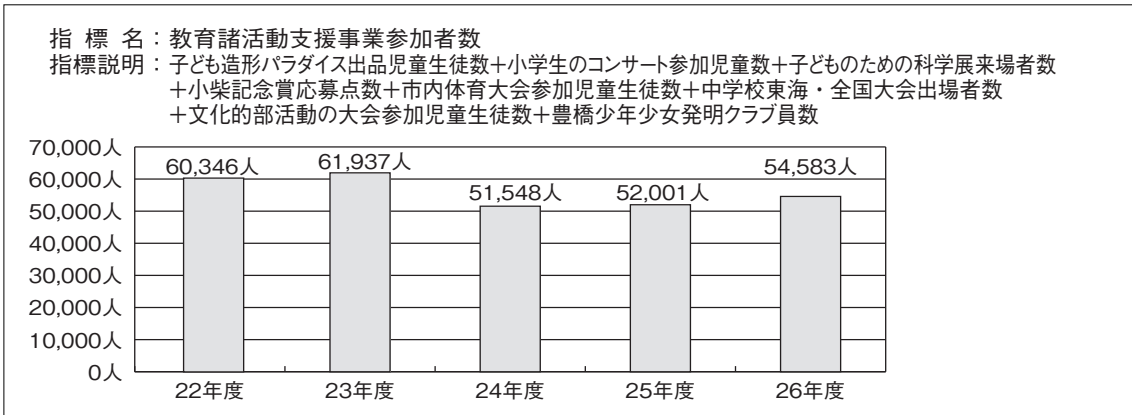
区 分	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
子ども造形パラダイス補助金	開催日	25.10.19～20	開催日	26.10.18～19
	補助金	6,219,154円	補助金	4,754,294円
小学生のコンサート補助金	開催日	25.7.27	開催日	26.8.2
	補助金	1,834,627円	補助金	2,097,327円
子どものための科学展開催費補助金	開催日	25.10.19～20	開催日	26.10.18～19
	来場者数	5,149人	来場者数	5,276人
	補助金	754,652円	補助金	752,244円
小柴記念賞補助金	応募点数	157点	応募点数	188点
	補助金	494,114円	補助金	490,605円

(2) 教育活動支援事業費

118,419,763 円

区 分	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
新入学児童学級対応等支援事業費	支援員	58人	支援員	58人
体育的部活動支援事業費		22,551,685円		20,848,011円
学校体育連盟補助金	1団体	18,554,796	1団体	19,008,324
中学校東海・全国大会出場補助金	16校(121人)	960,033	14校(121人)	1,839,687
文化的部活動支援事業費	25	3,929,015	26	5,676,502
少年少女発明クラブ補助金	クラブ員 75人	400,000	クラブ員 72人	400,000
郷土学習推進事業費	郷土学習推進委員会設置	126,324	「郷土の偉人」編集	135,744

[指標]



4 授業・学習支援事業費 31,600,688 円（学校教育課）

[総括]

児童生徒への効果的な学習支援を行うため、「授業・学習支援センター」において、コーディネーター1名と選書スタッフ2名が連携し、子どもの調べ学習や教員の授業づくりの支援をすすめた。また、学校図書館司書を2名増員し、学校図書館の有効活用と円滑な管理運営に努めた。今後も教員のニーズを把握し、有効に利用できるように努め、児童生徒の豊かな学習環境の実現をめざす。

[実績及び成果]

- (1) 授業・学習支援センター推進事業費 8,803,067 円

学校貸出冊数	平成25年度	平成26年度
	12,150冊	14,474冊

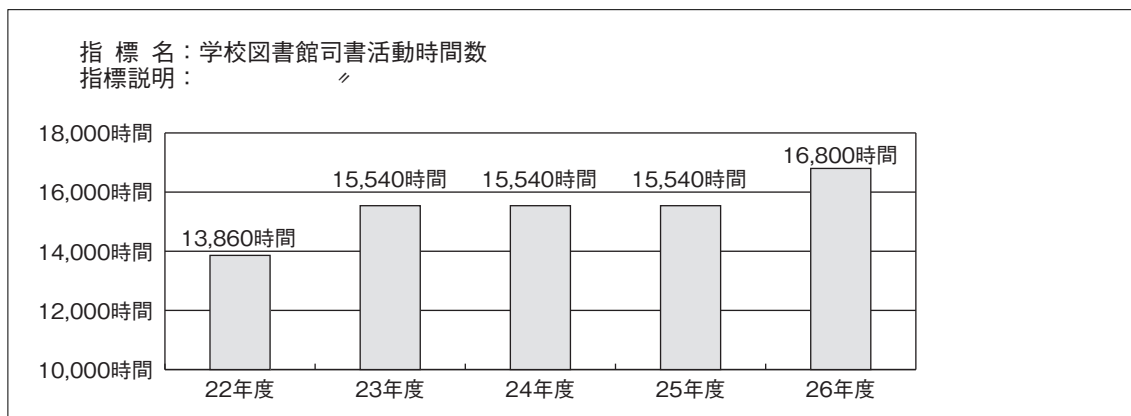
- (2) 学校図書館活動推進事業費 22,609,956 円

司書配置	平成25年度	平成26年度
	25名を全小・中学校(74校)に配置 (3校担当24名、2校担当1名)	27名を全小・中学校(74校)に配置 (3校担当20名、2校担当7名)

- (3) 小・中学校読書活動推進事業費 187,665 円

図書購入	平成25年度	平成26年度
	148冊	65冊

[指標]



5 くすのき特別支援学校整備事業費 2,375,747,587 円（教育政策課）

[総括]

愛知県立豊川特別支援学校の過大規模解消を図るため、豊橋市立くすのき特別支援学校の平成 27 年 4 月開校に向け、校舎・屋内運動場棟新築工事を行った。

[実績及び成果]

(1) くすのき特別支援学校整備事業費 2,375,747,587 円

(ア) 校舎・屋内運動場棟新築工事 2,252,314,323 円

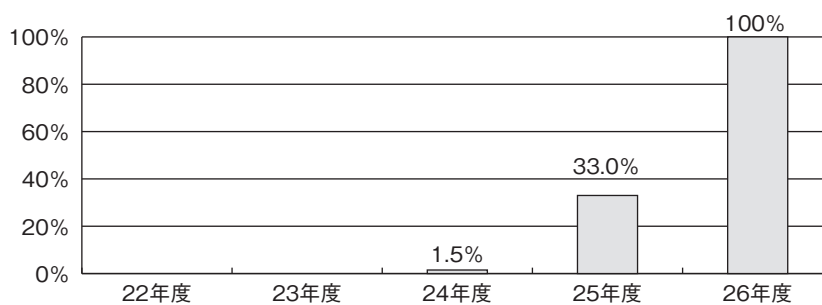
2 か年継続事業の最終年度 総事業費 3,105,214,323 円

区 分	構 造	延床面積
校 舎	鉄筋コンクリート造	10,424㎡
屋 内 運 動 場	一部鉄骨造 3階建 太陽光発電システム設置	
プ ー ル	20m・3コース、小プール	

(イ) 備品購入費等 123,433,264 円

[指 標]

指 標 名：くすのき特別支援学校整備事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成24年度～26年度)



※平成 26 年度の全体事業費にて、24 年度から再算定

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 時代対応教育推進費 <時代に対応した教育の推進>	312,605,703	1,404,766	0	0	311,200,937

1 国際理解教育推進事業費 112,668,002円 (学校教育課)

[総括]

小学校では、学級担任と小学校英語スクールアシスタントや外国人英語指導員による、英語に親しむ活動を中心とした「英会話」の授業を各クラス年間20時間行うことで、児童の英語への関心や意欲を高めることができた。中学校では、英語科教員と外国人英語指導員による「英会話」の授業を各クラス年間35時間行った。また、夏休みを利用した英語活動において、対象を小学校3年生からに広げ、授業外で生きた英語を使うことのできる機会を拡充し、英会話のできる豊橋っ子育て事業の推進を図った。今後も小・中学校の連携をすすめ、英語教育の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 英会話のできる豊橋っ子育て事業費 112,668,002円

(ア) 小・中学校外国人英語指導員活動費

外国人英語指導員 コーディネーター及び 外国人英語指導員の配置	平成25年度		平成26年度	
		74校	23人	74校

(イ) 小学校英語スクールアシスタント

内 容	平成25年度		平成26年度	
		52校	延 4,635時間	52校

(ウ) 夏休み小学生英語活動費

内 容	平成25年度		平成26年度	
		5日間	179人	14日間

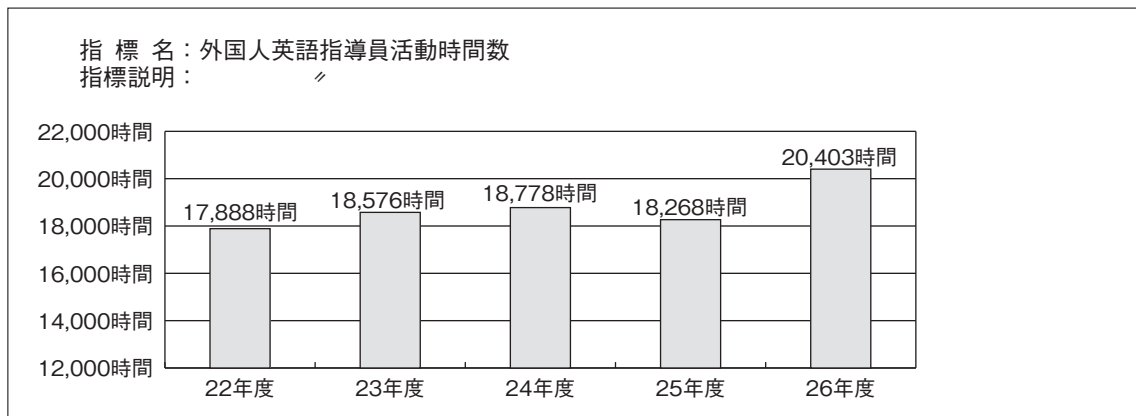
(エ) 夏休み中学生英語活動費

内 容	平成25年度		平成26年度	
		2日間	60人	10日間

(オ) 土曜英会話チャレンジ費

内 容	平成25年度		平成26年度	
		—		5日間

[指標]



2 情報教育推進事業費 193,737,198 円（学校教育課）

[総括]

情報化社会を生きぬく子どもたちに、コンピュータの技能を身につけさせたり、情報モラルやセキュリティに関する意識を高めさせることができた。また、高山小学校において個に応じた学習や協働学習の研究を行い、ICT（情報通信技術）を活用した授業について検証をするため、全児童用のタブレット型コンピュータを整備した。今後もICT機器を活用し、教育の情報化に対応した実践を進める。

[実績及び成果]

(1) 情報教育推進事業費 193,737,198 円

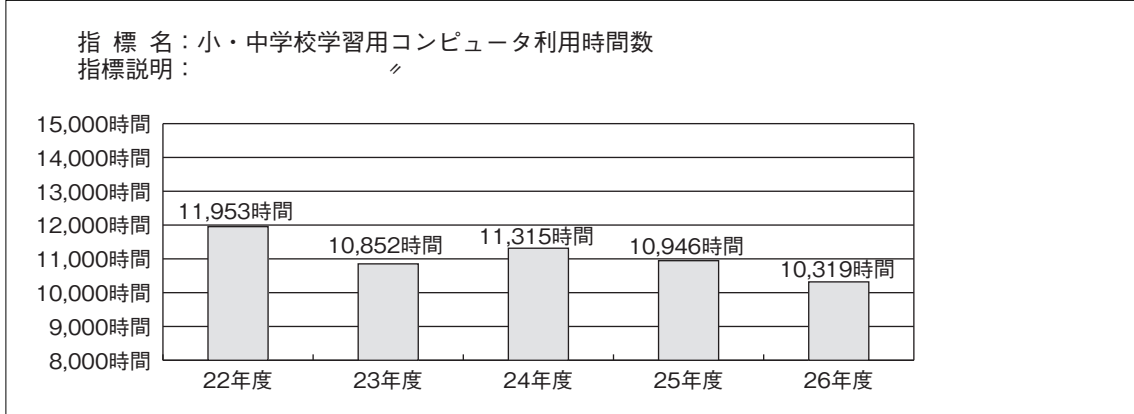
(ア) 小学校情報教育推進事業費 105,178,782 円

区 分	平成25年度		平成26年度	
学習用コンピュータ費	2,000台	31,577,700円	1,980台	64,123,698円
コンピュータネットワークシステム費		21,869,484		22,221,828
学校図書館管理用コンピュータ費	52	8,843,256	52	8,843,256
研究指定校タブレット型コンピュータ購入費		—	96	9,990,000

(イ) 中学校情報教育推進事業費 88,558,416 円

区 分	平成25年度		平成26年度	
学習用コンピュータ費	908台	75,928,320円	908台	75,928,320円
コンピュータネットワークシステム費		8,747,784		8,888,724
学校図書館管理用コンピュータ費	22	3,741,372	22	3,741,372

[指標]



3 安全教育推進事業費 115,695 円（学校教育課）

[総括]

児童生徒の日常的な安全管理の充実を図るとともに、「危険を予測し、回避する能力」や「安全確保に関する実践的な能力や態度、望ましい習慣」を育てていくために「生活安全・交通安全・災害安全（防災）」の3領域にわたる安全教育の充実を図った。今後も各学校の安全教育を支援していくことで、安全教育のさらなる充実を図る。

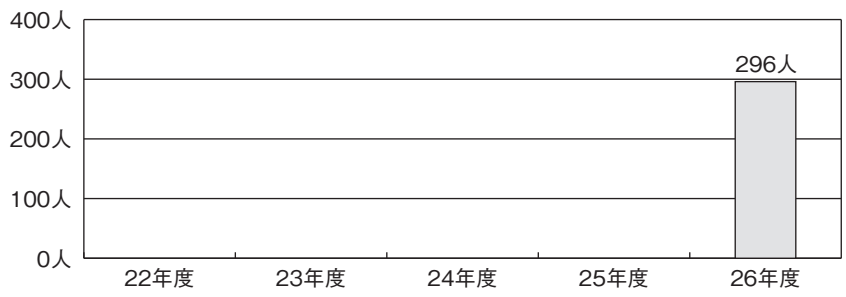
[実績及び成果]

(1) 安全教育推進事業費 115,695 円

内 容	平成25年度	平成26年度
	—	学校安全研究委員会 4回

[指 標]

指 標 名：安全主任研修会参加者数  
指 標 説 明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 教職員研修費 <教職員の力量向上>	90,975,724	0	0	525,000	90,450,724

1 教育会館管理運営事業費 82,832,585 円 (学校教育課)

[総括]

教職員の研修、教育情報の収集、教育機器・教材の提供及び情報教育の場としての機能を果たすとともに、教育相談や就学相談を行い学校や家庭での問題に対応した。また、教員免許状更新講習を引き続き開設し、教育の実情に即した講習内容とすることにより教員の資質の向上を図るとともに、受講者の事務手続等の負担軽減を行った。今後も教職員のニーズを的確に把握し、施設を有効に利用できるように努める。

[実績及び成果]

(1) 施設管理等運営事業費 13,850,366 円

[利用状況]

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
開 館 日 数	359日	359日	0.0%
教 職 員 施 設 利 用 者 数	延 21,169人	延 22,636人	6.9
一 般 施 設 利 用 者 数	延 13,971	延 13,103	△ 6.2
計	延 35,140	延 35,739	1.7

[各種活動]

区 分	平成25年度	平成26年度
コ ン ピ ュ ー タ 研 修	162時間 参加人員 765人	153時間 参加人員 667人
視 聴 覚 教 育 研 究	研究活動、教材・資料の作成	研究活動、教材・資料の作成
教 材 等 貸 出 利 用	映像教材貸出 261本	映像教材貸出 370本

(2) 教職員研修事業費 5,453,369 円

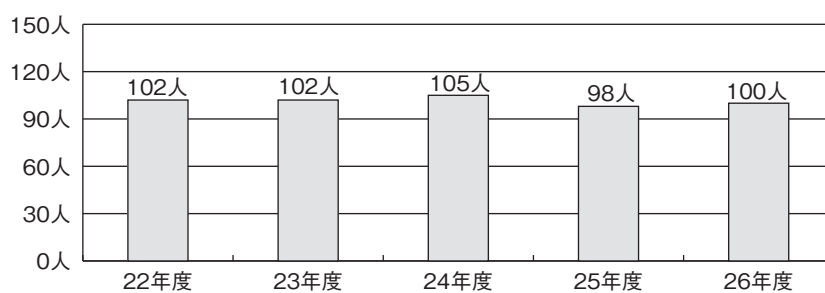
区 分	平成25年度	平成26年度
基 本 研 修	114回 参加人員 2,696人	98回 参加人員 2,139人
職 務 研 修	69 〃 2,296	69 〃 2,342
課 題 ・ 専 門 研 修	89 〃 3,485	101 〃 4,137
社 会 体 験 研 修 等	39か所 〃 39	34か所 〃 44

(3) 教員免許状更新講習事業費 524,131 円

内 容	平成25年度		平成26年度	
	45講座	受講人員 187人	45講座	受講人員 175人

[指 標]

指 標 名：教育会館1日当たりの利用者数  
指 標 説 明：利用者数／開館日数





科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6目 特色ある学校推進費 <特色ある学校づくりの推進>	10,188,537	0	0	0	10,188,537

1 学校づくり推進事業費 9,806,664 円 (学校教育課)

[総括]

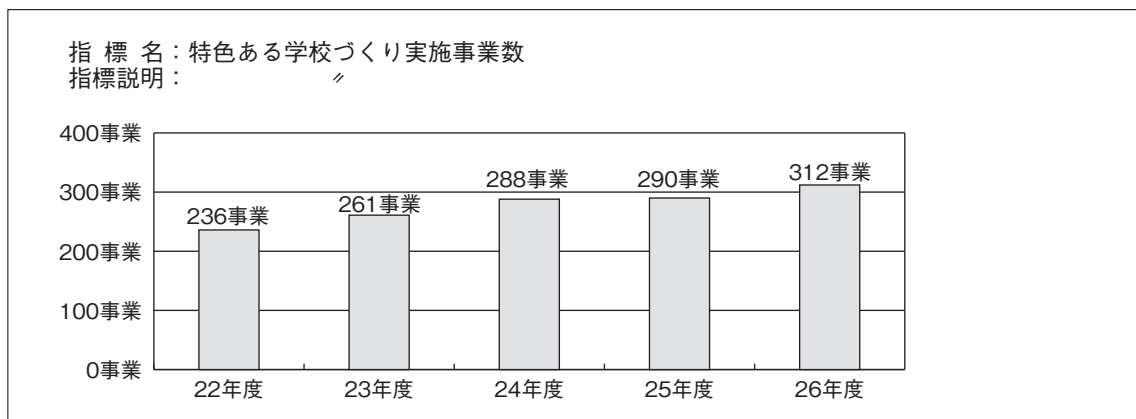
各学校が「生きる力」を育む特色ある学校づくりを主体的に推進し、豊かな心と実践力のある児童生徒を育成するため、学校行事や総合的な学習の時間等への支援を行った。また、市内を流れる川の総称を「母なる豊川」とし、児童生徒並びに地域の人々が川の自然、川と人の関わりについて考え、川を大切にするための教育活動を地域ぐるみで実施した。今後も各学校の事業企画内容を評価・検討し、各事業内容の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 学校づくり推進事業費 9,806,664 円

区 分	平成25年度		平成26年度	
母なる豊川活用事業費	参加校	28校	参加校	30校
特色ある学校づくり推進事業費補助金	74校	9,706,904円	74校	9,796,792円

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7目 教育機会充実費 <教育機会の充実>	441,659,666	21,446,353	1,900,000	33,491,453	384,821,860

1 市立高等学校教育推進事業費 131,254,020円 (教育政策課)

[総括]

働きながら学ぶことができる学校として、多様化する生徒一人ひとりの要望に対応できる教育環境づくりを進めた。特に発達障害や不登校の生徒に対応するため、心理カウンセラーの相談開催日数を増やし、心のケアの充実を図ったほか、進路決定、就職活動等に向けてのキャリア教育研修を開催した。今後も生徒一人ひとりの特性を伸ばすとともに、自ら学ぶ主体性の確立や他者への思いやりの心を醸成するなど、特色ある教育内容の充実を図り、東三河の定時制高校の中心的役割を果たしていく。

[実績及び成果]

(1) 管理事業費 30,096,965円 (5月1日現在)

区 分	平成25年度	平成26年度
学 級 数	22学級	22学級
生 徒 数	699人	699人

[施設整備] 19,197,324円

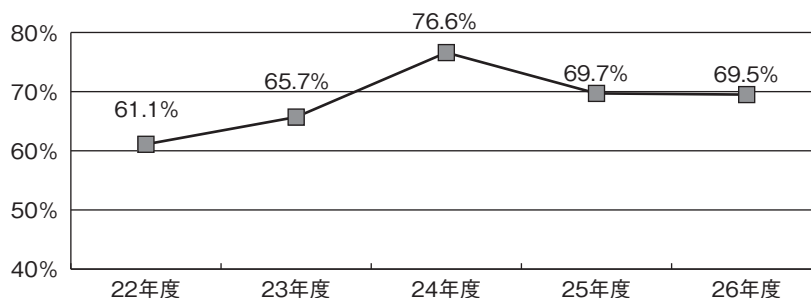
内 容	平成25年度	平成26年度
	ケーブルテレビ配線設置工事 緊急地震速報受信機器設置工事 体育館窓枠等改修工事 非構造部材耐震診断 一般補修工事	

(2) 教育活動事業費 60,792,966円

区 分	平成25年度		平成26年度	
学校図書館蔵書数	6,518冊		6,661冊	
定時制教育教科書給与費	29人	118,770円	13人	51,330円
学習用コンピュータ費	42台	2,919,945	42台	3,041,220
心理カウンセラー相談開催日数	53日		64日	
キャリア教育研修開催回数	4回		5回	
外国人生徒教育支援日数	205日		205日	

[指 標]

指 標 名：市立高等学校卒業資格取得率  
指 標 説 明：卒業生数 / 入学者数



2 家政高等専修学校教育推進事業費 82,113,501 円（教育政策課）

〔総括〕

社会生活に必要な教養をはじめ、服飾・調理に関する専門的な知識や技能の習得をめざした教育環境づくりを進めた。特に卒業後の就職・進学に向け、生徒一人ひとりの個性や将来の夢を尊重した進路指導に努め、キャリア教育研修を開催するなど、就職・進学率の向上を図ったほか、心理カウンセラーを活用した心のケアにも取り組んだ。また、太陽光発電システム無停電電源装置を設置し、災害への対応強化を図った。今後も次代を担う人材育成のため、教育環境の向上や教育内容の充実に努めていく。

〔実績及び成果〕

(1) 管理事業費 10,743,972 円 (5月1日現在)

区 分	平成25年度	平成26年度
学 級 数	3学級	3学級
生 徒 数	111人	106人

〔施設整備〕 8,093,647 円

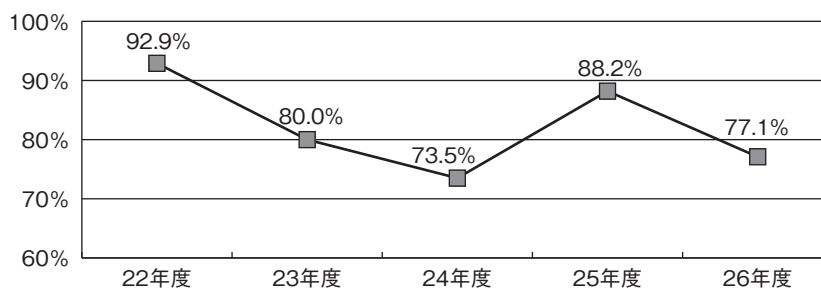
内 容	平成25年度	平成26年度
	体育館屋根塗装工事 緊急地震速報受信機器設置工事 ガス冷暖房機設置 非構造部材耐震診断 一般補修工事	太陽光発電システム無停電電源装置設置工事 体育館照明（LED）改修工事 一般補修工事

(2) 教育活動事業費 22,616,793 円

区 分	平成25年度	平成26年度
学校図書館蔵書数	3,031冊	3,033冊
学習用コンピュータ費	41台 1,496,796円	41台 1,705,302円
心理カウンセラー相談開催日数	20日	20日
キャリア教育研修開催回数	7回	7回

〔指標〕

指標名：家政高等専修学校就職、進学率  
 指標説明：(就職者数+進学者数) / 卒業生徒数



3 私学振興事業費

43,991,212 円（教育政策課）

[総括]

運営費補助金等により、私立学校の運営の円滑化及び教育環境の向上を図った。また、国の高等学校等就学支援金の新制度への移行に伴い、授業料補助対象校種を拡大するなど、私立学校に在籍する生徒に係る就学上の経済的負担の更なる軽減を図った。今後もこれらの施策実施においては、国、県の動向を踏まえ、私立学校の教育的意義などを考慮した対応に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 私学運営費補助金 9,478,000 円

区 分	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
	対象人員	補 助 額	対象人員	補 助 額
私立高等学校（3校）	3,379人	6,167,000円	3,320人	6,154,000円
外国人学校（3校）	430	3,387,000	360	3,324,000
計	3,809	9,554,000	3,680	9,478,000

(2) 私立高等学校授業料補助金 32,708,400 円

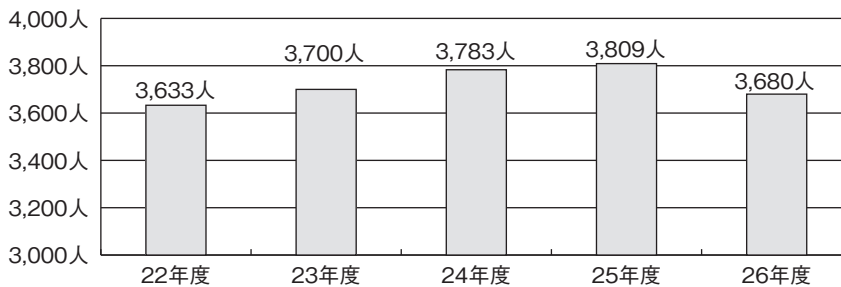
内 容	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
	対象人員	補 助 額	対象人員	補 助 額
	2,288人	35,352,800円	2,169人	32,708,400円

(3) 私立専修学校等授業料補助金 1,804,812 円

内 容	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
	対象人員	補 助 額	対象人員	補 助 額
	132人	1,460,108円	154人	1,804,812円

[指 標]

指 標 名：私立高等学校、外国人学校在籍者数  
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8目 科学教育推進費 ＜科学教育の推進＞	338,190,460	0	0	49,042,981	289,147,479

1 自然史博物館事業費 219,754,488 円 (自然史博物館)

[総括]

自然に親しみ、正しい知識を深めるとともに、大切にすることを目的に、自然史科学に関する常設展示に加え、資料収集、調査研究活動に取り組み、教育普及活動として、大型映像システムにより「奇跡の地球のふしぎな森」、「恐竜大行進」、「ダイナソートラベラーズ」等を上映したほか、自然史トーク、学習教室、企画展等を開催した。さらに、特別企画展「大地のめぐみとその魅力」及びシンポジウム「東三河のジオパークへ向けて」等を開催した。今後も市民ニーズに応えるため、来館者サービスの向上につながる行事の実施及び老朽化した設備・展示物等の更新を図る必要がある。

[実績及び成果]

(1) 施設管理事業費 80,510,758 円

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
開 館 日 数	310日	312日	0.6%
入 館 者 数	延 540,014人	延 536,613人	△ 0.6
常設展示室の展示物 (古生代、中生代、新生代、郷土の自然)	3,726点	3,726点	0.0

(2) 教育普及活動事業費 37,480,931 円

区 分	平成25年度	平成26年度
学 習 教 室	10回 参加人員 299人	10回 参加人員 296人
自 然 史 ト ー ク	9 “ 334	12 “ 465
解 説 会	20 “ 512	12 “ 308
出 前 授 業	52時限 “ 2,045	45時限 “ 1,469
大 型 映 像	1,104回 観覧者数 36,315	1,036回 観覧者数 28,594
企 画 展	「愛知県から消えた昆虫」 “ 102,029 25.4.27～5.19 (21日間) 「東三河のジオサイト」 “ 47,825 25.5.25～6.30 (32日間) 「サイエンス・イラストレーション」 “ 32,421 25.11.16～12.8 (20日間) 「いろいろなウマ」 “ 39,271 25.12.14～26.1.19 (29日間) 「動く恐竜と小田隆復元原画」 “ 32,440 26.2.15～3.16 (26日間) 「新発見! 新標本!」 “ 52,471 26.3.1～3.30 (25日間)	「教授を魅了した大地の結晶-北川隆司鉱物コレクション-」 “ 124,868 26.4.19～6.1 (39日間) 「毛皮～フラットスキン標本となつたけものたち～」 “ 36,987 26.11.15～12.14 (26日間) 「ダンボール・アニマルワールドinのんぱいパーク」 “ 27,010 26.11.21～11.30 (9日間) 「干支展 アンモーンの石」 “ 27,242 26.12.20～27.1.18 (23日間) 「オニ」 “ 18,293 27.2.7～3.1 (20日間) 「平成26年度の新標本、新発見」 “ 47,090 27.3.7～3.29 (20日間)
シ ン ポ ジ ウ ム	シンポジウム 「東三河ジオパーク」 25.6.16 参加人員 125	シンポジウム 「東三河のジオパークへ向けて」 26.10.5 参加人員 74

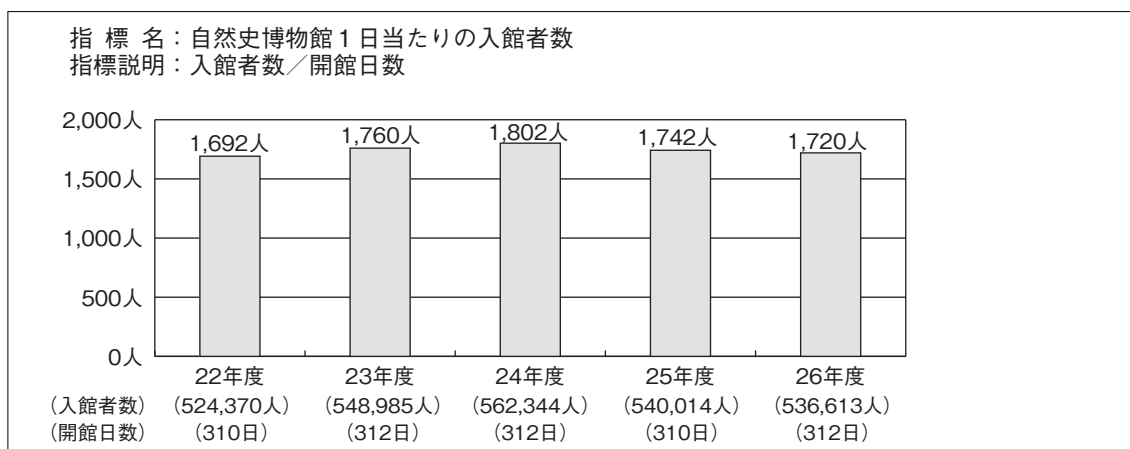
(3) 資料収集・調査研究活動事業費 4,175,810 円

区 分		平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
博物館資料	購 入	マレーヒヨケザル(全身骨格) 1点	—
	製作委託	鳥類の剥製骨格標本製作 4	鳥類・哺乳類の剥製骨格標本製作 33点
	採集・寄贈	28,642点 (総数 502,842点)	1,974点 (総数 504,816点)
	図 書 等	1,193冊 (総数 37,803冊)	1,185冊 (総数 38,988冊)
研究発表(調査研究)		37件	48件

(4) 特別企画展開催事業費 8,669,500 円

区 分		平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
特別企画展		「はてな?なるほど!ザ・カタツムリ」	「大地のめぐみとその魅力」
		25.7.12～9.1 (46日間)	26.7.11～8.31 (46日間)
		展示数2,556点 観覧者数12,086人	展示数 470点 観覧者数13,138人
関連行事		1. 木や石でカタツムリをつくろう! 参加人員 7,095人	1. ミッションをクリアして、宝石探しに挑戦! 参加人員 13,006人
		2. 総合わせパズル 〃 5,000	2. 東三河のジオサイト かるた大会 〃 174
		3. 実演コーナー「かたつむりラボ」 170回 〃 2,902	3. 起震車による防災教室 〃 178

[指 標]



2 自然史博物館整備事業費 7,621,700 円 (自然史博物館)

[総 括]

新世代展示室を一層魅力的な展示室に改装するため、実施設計を行った。今後は、展示物製作を計画的に進め、利用者の利便性及び学習環境の向上に努める。

[実績及び成果]

(1) 自然史博物館整備事業費 7,621,700 円

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
		—

3 石巻自然科学資料館運営事業費 576,583 円（自然史博物館）

[総括]

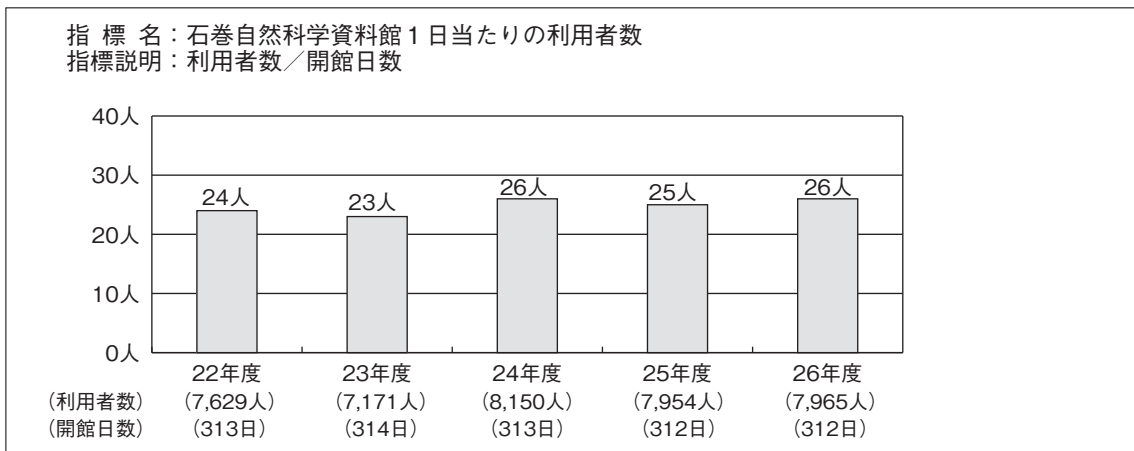
石巻山周辺のハイキングや自然を観察するためのビジターセンターとしての機能を果たしており、この地域で観察できる地質と動植物等を紹介している。また、「石巻山自然観察路マップ」を用意し、利用者の利便性の向上を図った。今後も広範囲な利用者の確保と施設のPR活動に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 石巻自然科学資料館運営事業費 576,583 円

区 分	平成25年度	平成26年度	比較
開館日数	312日	312日	0.0%
利用者数	延 7,954人	延 7,965人	0.1

[指標]



4 科学教育センター事業費 110,237,689 円（科学教育センター）

[総括]

視聴覚教育センター及び地下資源館の適正な管理運営に努めるとともに、視聴覚教育センターでは、わくわく体験活動での実験学習、プラネタリウム学習や展示学習による児童の科学能力の向上、さらに市民への学習教室（開館40周年記念のサイエンス講座及びICT講座、ワークショップ、星空観望会など）の充実、展示会として企画展「実験ショー パラダイス2014」「宇宙ペーパークラフト大集合」の開催、科学実験装置の製作・展示など、最先端の科学情報等の提供に努めた。6月には豊橋駅ペDESTリアンデッキで星空観望会を開催、また5月と12月にはソユーズ帰還やだいち2号、はやぶさ2の打ち上げに合わせてパブリックビューイングを開催し、多くの参加者が天体ショーを楽しみ、宇宙への関心を高めた。地下資源館では、資源やエネルギーをはじめとした科学を楽しむことを目的に、市民への学習教室（おもしろサイエンスの日、ワークショップ、実験ショーなど）を開催するとともに、展示会として、「資源をくらしに生かす創意工夫展」を開催した。今後もサイエンス・ボランティアの協力を得ながら子どもから大人まで楽しめる魅力ある行事を開催し、施設利用者の増加を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 視聴覚教育センター運営事業費 65,343,441 円

[利用状況]

区 分	平成25年度	平成26年度	比較
開館日数	309日	309日	0.0%
入館者数	延 90,362人	延 96,234	6.5

〔施設整備〕

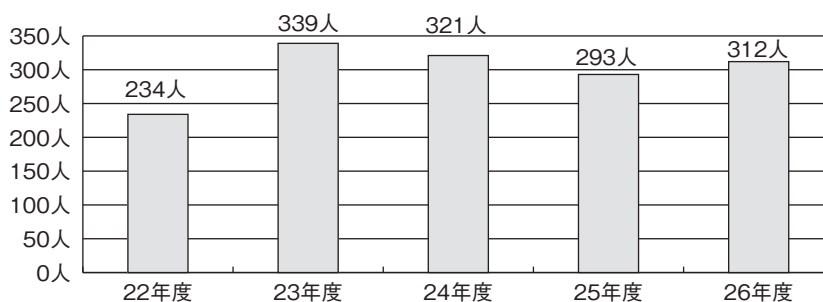
内 容	平成25年度	平成26年度
	—	トイレ改修工事等

〔各種活動〕

区 分	平成25年度	平成26年度
わくわく体験活動(小学校4年生)	5月～12月 参加人員 3,589人	5月～10月 参加人員 3,268人
プラネタリウム投映	782回 観覧者数25,240	784回 観覧者数27,545
学 習 教 室	6月～3月(33回)参加人員 882	6月～3月(71回)参加人員 2,155
星 空 観 望 会	5月～3月(9) ♪ 1,021	5月～2月(8) ♪ 1,009
展 示 会	3回 入場者数42,205	2回 入場者数41,273

〔指 標〕

指 標 名：視聴覚教育センター1日当たりの入館者数  
 指標説明：入館者数／開館日数



(2) 地下資源館運営事業費 9,055,222 円

〔施設整備〕

内 容	平成25年度	平成26年度
	非常用放送設備等修繕 小型風力発電装置設置等	—

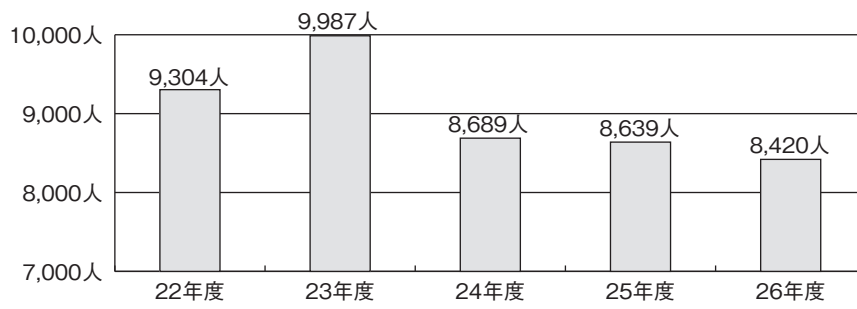
〔各種活動〕

区 分	平成25年度	平成26年度
学 習 教 室	4月～3月(224回)参加人員8,639人	4月～3月(269回)参加人員8,420人
映 画 会	11月～1月(38) ♪ 338	—
資源をくらしに生かす 創 意 工 夫 展	25.10.12～11.10 応募点数1,896点 入場者数13,542人	26.10.11～11.9 応募点数2,514点 入場者数14,395人



[指 標]

指 標 名：実験・講座等参加者数  
指 標 説 明：年間の実験・講座等参加者数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2項 小 学 校 費	1,569,306,614	117,806,463	294,600,000	91,847,017	1,065,053,134
1目 学習環境確保費 〈豊かな学びの場としての学習環境の確保〉	1,569,306,614	117,806,463	294,600,000	91,847,017	1,065,053,134

1 小学校管理事業費 296,438,862 円 (教育政策課)

[総括]

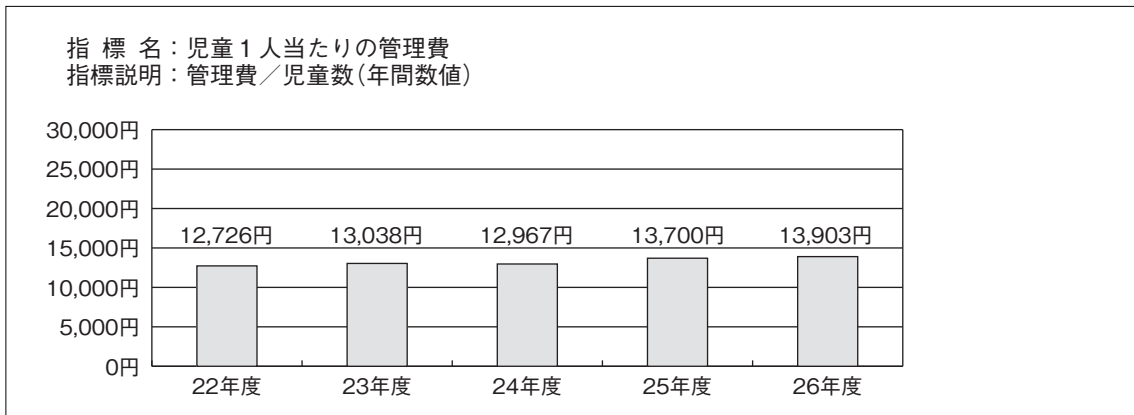
小学校の財産全般を適切に維持管理することにより、安全安心な学校づくりと良好な学習環境の確保を図った。今後も各学校の実情に合わせた学校管理に向け、学校配当予算に導入している総額裁量制予算の効率的な執行など、限られた予算の有効活用に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 管理事業費 296,438,862 円 (5月1日現在)

区 分	平成25年度	平成26年度
学 校 数	52校	52校
学 級 数	810学級	801学級
児 童 数	21,570人	21,322人

[指 標]



2 小学校教育推進事業費

265,840,349 円（教育政策課・学校教育課）

[総括]

開かれた学校づくりを推進するため、学校から地域社会への情報（教育目標、活動内容、行事日程など）発信を積極的に進めた。また、児童が環境問題に関心を持てるよう全校で緑のカーテンの設置や、計画的に木の机・椅子及び図書閲覧用木製機の導入を行ったほか、新たに7校に対し、木製下駄箱の導入を行った。今後も更なる教育環境の向上に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 教育活動事業費 234,398,509 円

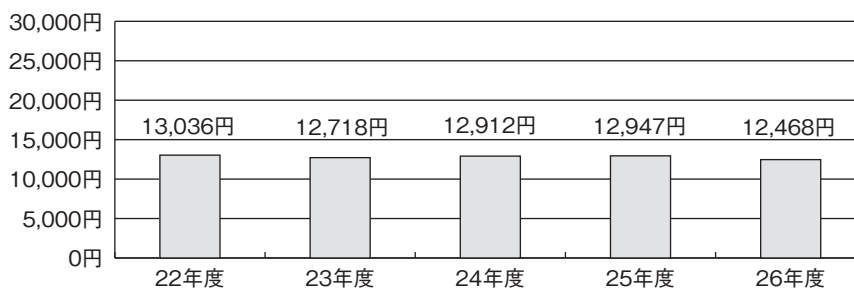
区 分	平成25年度	平成26年度
学校図書館蔵書数	420,093冊	434,594冊
学校新聞発行部数	年2回以上(全世帯配布または回覧) 233,690部	年2回以上(全世帯配布または回覧) 189,640部
学校評議員数	369人	370人
緑のカーテン設置数	52校	52校
木の机・椅子購入数	800組	750組
図書閲覧用木製機購入数	60台	12台
木製下駄箱購入数	—	52

(2) 情報管理システム管理運営事業費 31,441,840 円

校務用コンピュータ費	平成25年度		平成26年度	
	1,216台	31,225,476円	1,216台	31,441,840円

[指標]

指標名：児童1人当たりの事業費  
 指標説明：直接事業費／児童数(年間数値)



3 小学校校舎等増改築事業費 31,237,725 円 (教育政策課)

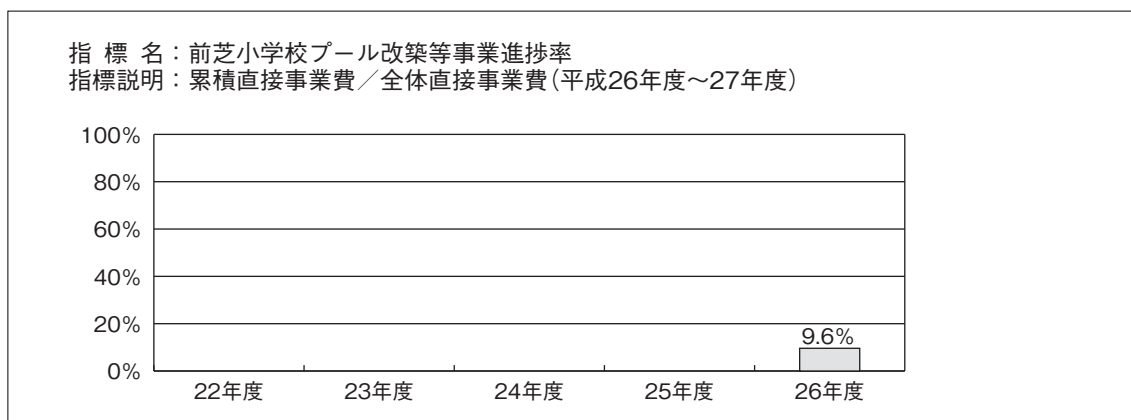
[総括]

前芝小学校において、施設隣接型小中一貫教育を進めるため、小中兼用のプール整備に必要な解体工事等を実施した。また、高根小学校は児童数増加に伴う学校施設の狭あい化及び施設老朽化に対応するための校舎等改築に向け、用地測量等を実施した。

[実績及び成果]

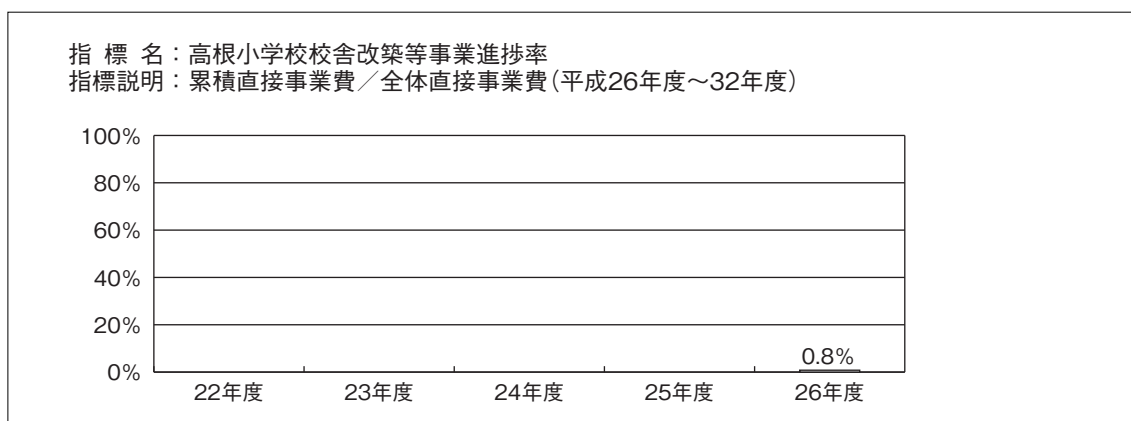
- (1) 前芝小学校プール改築等事業費 17,176,320 円
  - (ア) プール解体工事等 17,176,320 円

[指標]



- (2) 高根小学校校舎改築等事業費 14,061,405 円
  - (ア) 用地測量等 13,926,555 円
  - (イ) 基本設計評価委員会の開催 134,850 円

[指標]



4 小学校校舎等大規模改造事業費 97,835,040 円（教育政策課）

[総括]

児童が安心して学習できる環境づくりのため、吉田方小学校校舎の改造を大規模かつ効率的に行い、児童の学習効果を高める施設整備に努めた。今後も施設の経年劣化への対応として、更新時期の平準化も考慮する中で、効果的・効率的な維持管理に努めていく。

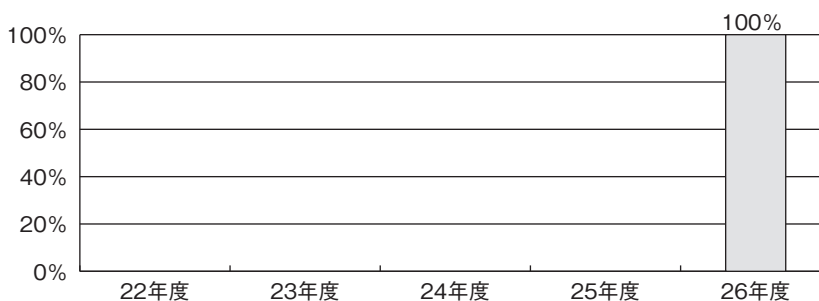
[実績及び成果]

(1) 吉田方小学校校舎改造事業費 97,835,040 円

内 容	区分・構造	延床面積	改造内容
	校 舎 鉄筋コンクリート造3階建	1,080㎡	外・内部改修

[指 標]

指 標 名：吉田方小学校校舎改造事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成26年度)



5 小学校環境整備事業費

498,920,718 円（教育政策課）

[総括]

各学校施設の経年劣化や不良箇所の補修を順次行うとともに、11校で非構造部材耐震対策工事（外壁改修等）を実施するとともに、25校に太陽光発電システム無停電電源装置の設置を行い、災害への対応強化を図った。また、環境教育の教材として、豊南小学校にペレットストーブを設置するとともに、大村小学校の校庭の一部に芝生を整備した。今後も計画的に補修を行い、学校施設の維持保全に努めていく。

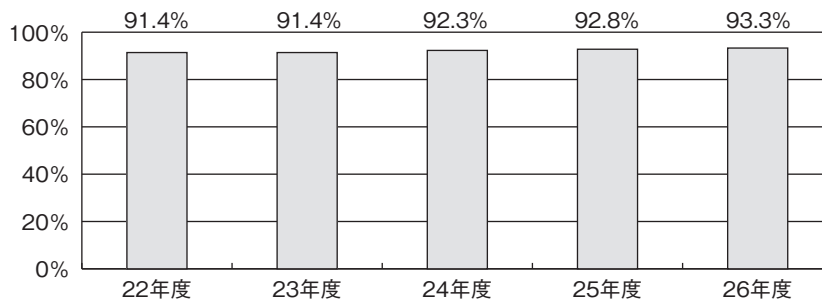
[実績及び成果]

区 分	平成25年度	平成 26 年 度	
		規模等	学 校 名
(1) 校舎等改修事業費	52校	41校	
太陽光発電システム無停電電源装置設置	16	25	岩田、東田、松葉、松山、羽根井、芦原、磯辺、野依、植田、多米、飯村、つつじが丘、旭、栄、天伯、向山、西郷、嵩山、石巻、谷川、小沢、二川南、豊南、高根、杉山
ペレットストーブ設置	—	1	豊南
図書室改修工事等	52	17	岩田、豊、東田、牟呂、吉田方、大崎、野依、岩西、旭、天伯、向山、前芝、西郷、石巻、二川、豊南、杉山
非構造部材耐震対策工事（外壁改修等）	5	11	岩田、牟呂、汐田、吉田方、鷹丘、岩西、栄、天伯、大清水、二川、杉山
体育館照明（LED）改修工事	12	5	岩田、八町、松葉、幸、二川南
トイレ改造工事	1	1	牛川
体育館付属倉庫増築工事	—	1	幸
(2) 運動場等整備事業費	7	7	
校庭芝生整備等	7	6	大村、幸、福岡、牛川、旭、栄
運動場改修工事	—	1	豊
(3) プール施設整備事業費	8	4	
プール槽防水工事等	8	4	磯辺、谷川、老津、杉山
(4) 一般補修事業費	52	52	全校

[指標]

指標名：小学校施設整備事業進捗率

指標説明：（耐震化進捗率＋強化ガラス化整備率＋校内LAN整備率＋トイレ改造整備率）／4



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3項 中 学 校 費	1,259,994,754	77,243,037	413,100,000	79,804,177	689,847,540
1目 学習環境確保費 ＜豊かな学びの場としての学習環境の確保＞	1,259,994,754	77,243,037	413,100,000	79,804,177	689,847,540

1 中学校管理事業費 206,867,569円 (教育政策課)

[総括]

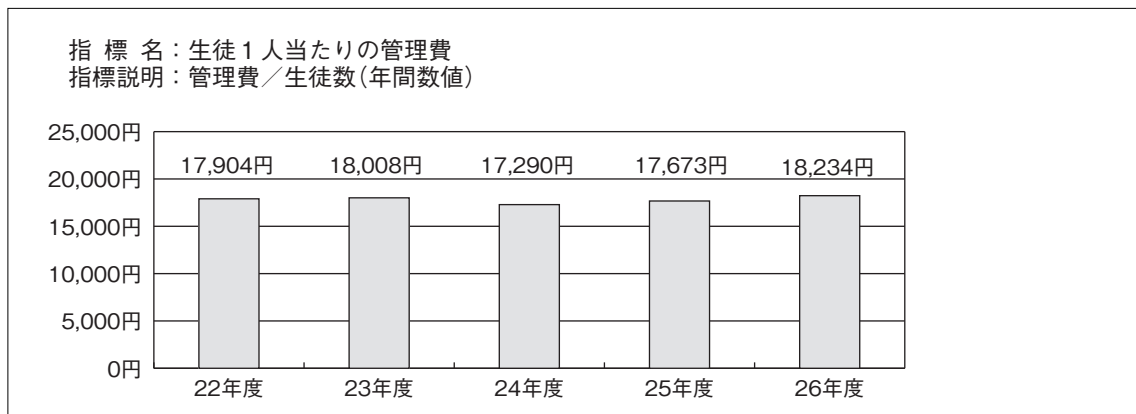
中学校の財産全般を適切に維持管理することにより、安全安心な学校づくりと良好な学習環境の確保を図った。今後も各学校の実情に合わせた学校管理に向け、学校配当予算に導入している総額裁量予算の効率的な執行など、限られた予算の有効活用に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 管理事業費 206,867,569円 (5月1日現在)

区 分	平成25年度	平成26年度
学 校 数	22校	22校
学 級 数	368学級	370学級
生 徒 数	11,457人	11,345人

[指 標]



2 中学校教育推進事業費 156,504,037 円（教育政策課・学校教育課）

[総括]

開かれた学校づくりを推進するため、学校から地域社会への情報（教育目標、活動内容、行事日程など）発信を積極的に進めた。また、生徒が環境問題に関心を持てるよう全校で緑のカーテンを設置した。今後も更なる教育環境の向上に努めていく。

[実績及び成果]

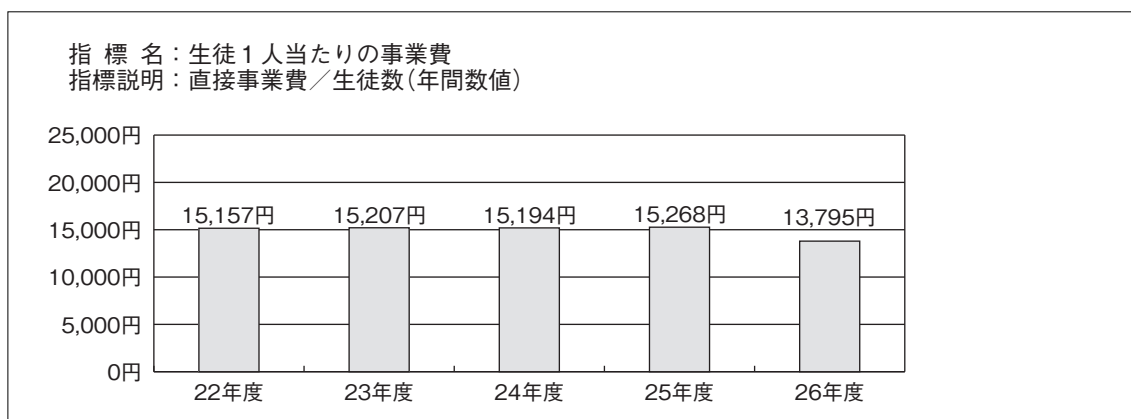
(1) 教育活動事業費 138,610,157 円

区 分	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
学 校 図 書 館 蔵 書 数	298,975冊	308,566冊
学 校 新 聞 発 行 部 数	年2回以上(全世帯配布または回覧) 145,920部	年2回以上(全世帯配布または回覧) 131,200部
学 校 評 議 員 数	157人	156人
緑のカーテン設置数	22校	22校

(2) 情報管理システム管理運営事業費 17,893,880 円

校務用コンピュータ費	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度	
	758台	17,685,162円	758台	17,893,880円

[指 標]





3 中学校校舎等増改築事業費 447,823,848 円（教育政策課）

[総括]

前芝中学校は、運動場の規模も小さく、柔剣道場が整備されていないなど、多様化する教育に対応することが困難な状況となっていたことから、平成 24 年度に取得した用地を活用し、柔剣道場を併設した屋内運動場改築等を行った。

[実績及び成果]

(1) 前芝中学校屋内運動場改築等事業費 447,823,848 円

(ア) 屋内運動場棟改築工事 377,197,140 円  
2 か年継続事業の最終年度 総事業費 543,397,140 円

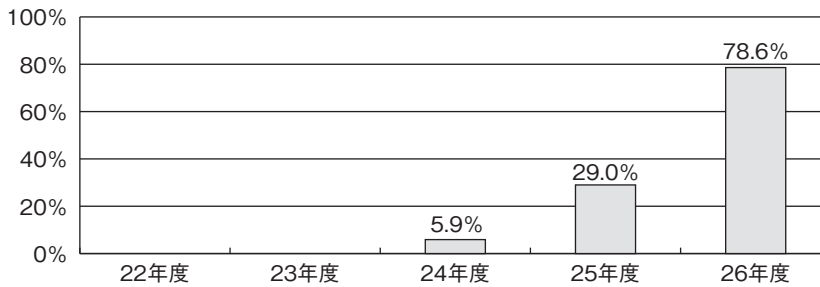
区 分	構 造	延床面積
屋 内 運 動 場	鉄筋コンクリート造	1,601㎡
柔 剣 道 場	一部木造 平家建	

(イ) 技術教室棟改築工事 木造平家建 200 ㎡ 58,372,920 円

(ウ) プール解体工事等 12,253,788 円

[指 標]

指 標 名：前芝中学校屋内運動場改築等事業進捗率  
指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成24年度～27年度)



※平成 26 年度の全体事業費にて、24 年度から再算定

4 中学校環境整備事業費

280,984,581 円（教育政策課）

[総括]

各学校施設の経年劣化や不良箇所の補修を順次行うとともに、3校で非構造部材耐震対策工事（外壁改修等）を実施するとともに、南稜中学校に太陽光発電システム無停電電源装置の設置を行い、災害への対応強化を図った。今後も計画的に補修を行い、学校施設の維持保全に努めていく。

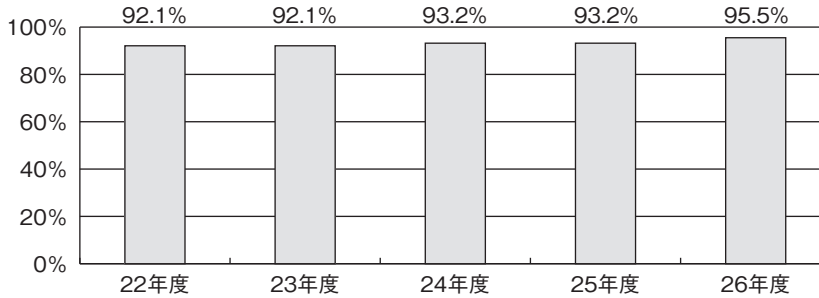
[実績及び成果]

区 分	平成25年度	平成26年度	
		規模等	学 校 名
(1) 校舎等改修事業費	22校	15校	
太陽光発電システム無停電電源装置設置	10	1	南稜
調理室改修工事等	22	9	東部、豊城、東陵、牟呂、北部、石巻、五並、高豊、章南
非構造部材耐震対策工事(外壁改修等)	1	3	青陵、南部、石巻
体育館照明(LED)改修工事	2	3	豊城、牟呂、石巻
トイレ改造工事	—	2	中部、羽田
空調設備設置工事	1	1	本郷
(2) 運動場等整備事業費	2	1	南部
(3) プール施設整備事業費	—	1	羽田
(4) 一般補修事業費	22	22	全校

[指標]

指標名：中学校施設整備事業進捗率

指標説明：(耐震化進捗率+強化ガラス化整備率+校内LAN整備率+トイレ改造整備率) / 4



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4項 社会教育費	3,725,212,382	508,271,400	646,000,000	613,856,409	1,957,084,573
2目 生涯学習活動費 <生涯学習活動の促進>	7,653,150	0	0	2,550,250	5,102,900

1 生涯学習推進事業費 7,653,150円 (生涯学習課)

[総括]

多様化する市民の学習ニーズに対応するため、引き続き市内3大学や東三河市町と連携した講座を開催するとともに、地域の課題解決に向け、防災や地域をより深く知るための講座を開催した。また、地域の教育力向上により教育活動を活性化するため、地域教育リーダー養成事業を実施し、指導的役割を担う人材の育成を図った。今後も、多彩な学習機会を提供し、生涯学習を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 生涯学習市民大学事業費 6,463,497円

区 分	平成25年度			平成26年度			
	事業数	参加者	回数	事業数	参加者	回数	開催場所
一 般 コ ー ス	73	2,174人	431回	70	2,351人	401回	地区市民館ほか
高 齢 者 コ ー ス	22	1,754	145	22	2,111	152	〃

(2) 生涯学習啓発事業費 393,000円

(ア) 生涯学習情報紙発行事業費

発 行 部 数	平成25年度	平成26年度
		年2回 (公共施設等配布) 延 20,000部

(3) 生涯学習活動事業費 796,653円

(ア) 生涯学習活動推進大会開催費補助金 437,870円

補 助 金	平成25年度	平成26年度
		536,570円

(イ) 生涯学習サポートボランティア事業費 14,000円

地区市民館生涯学習 サポートボランティア活動回数	平成25年度	平成26年度
		24回

(ウ) 地域教育リーダー養成事業費 209,008円

実 施 内 容 ・ 回 数	平成25年度	平成26年度
		講演会等 5回

(エ) 企業内生涯学習活動事業費 50,000円

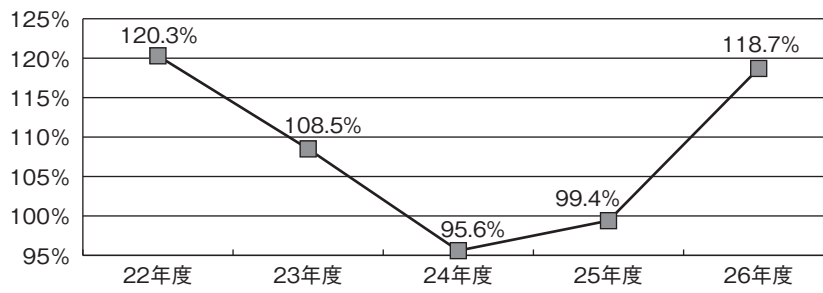
実 施 企 業 数 ・ 回 数	平成25年度	平成26年度
		3企業 4回

(オ) 生涯学習フェスティバル開催事業費 85,775円

実 施 内 容 ・ 講 座 数	平成25年度	平成26年度
		—

[指 標]

指 標 名：生涯学習市民大学定員充足率  
指 標 説 明：参加者数／募集定員



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 家庭教育等推進費 <家庭教育・地域教育の推進>	15,635,318	840,000	0	983,450	13,811,868

1 家庭教育事業費 6,789,318円 (生涯学習課・こども未来政策課)

[総括]

親子のふれあいの充実を目指した幼児ふれあい教室や父親参加型のパパママ子育て講座など家庭教育講座を実施するとともに、学校、地域と連携した子育て学習講座等を開催した。今後も学校や家庭、地域の連携を図り、地域ぐるみで子どもを育てる活動を支援するなど、効果的な家庭教育を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 家庭教育講座事業費 3,903,318円

区 分	平成25年度			平成26年度			
	事業数	参加者	回数	事業数	参加者	回数	開催場所
家庭教育講座	3	111人	15回	5	97人	25回	地区市民館
幼児ふれあい教室	40	1,485	207	43	1,578	198	地区市民館ほか
パパママ子育て講座	4	194	12	4	164	12	地区市民館

(2) 子育て学習講座事業費 2,886,000円

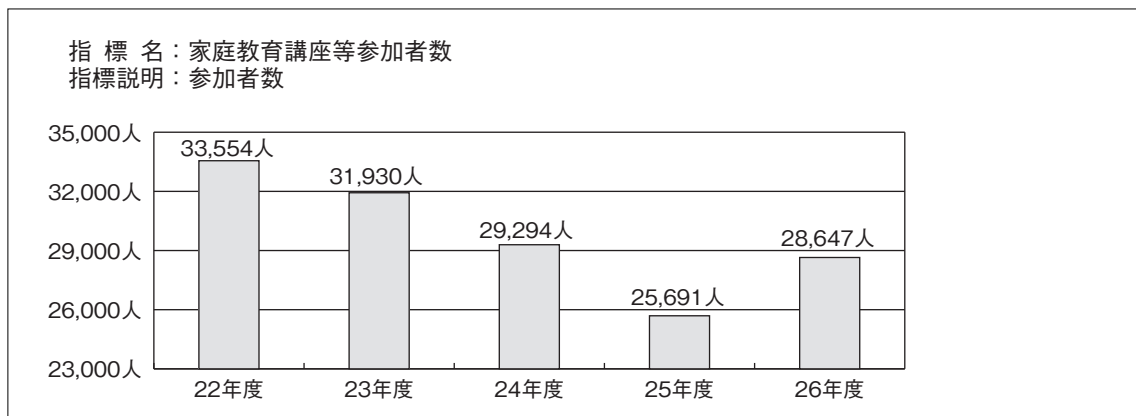
(ア) 講座開催事業費 366,000円

区 分	平成25年度			平成26年度			
	事業数	参加者	回数	事業数	参加者	回数	開催場所
子育て学習講座	44	3,231人	44回	45	3,293人	45回	小学校
思春期家庭教育講座	2	150	2	4	1,441	4	中学校ほか

(イ) 地域いきいき子育て促進事業費 2,520,000円

内 容	平成25年度			平成26年度			
	事業数	延参加者	回数	事業数	延参加者	回数	開催場所
地域いきいき子育て促進事業	52	20,520人	687回	52	22,074人	671回	校区市民館ほか

[指 標]



2 地域教育推進事業費

5,194,000 円（生涯学習課）

[総括]

子どもから大人までが参加できる特色のある講座を開催することにより、地域コミュニティの連帯感を育み、社会教育の充実を図った。今後も、地域の学習意欲の向上を促す事業を展開することにより、社会教育を通じたコミュニティ活動を活性化していく。

[実績及び成果]

(1) 生涯学習推進セミナー事業費 271,000 円

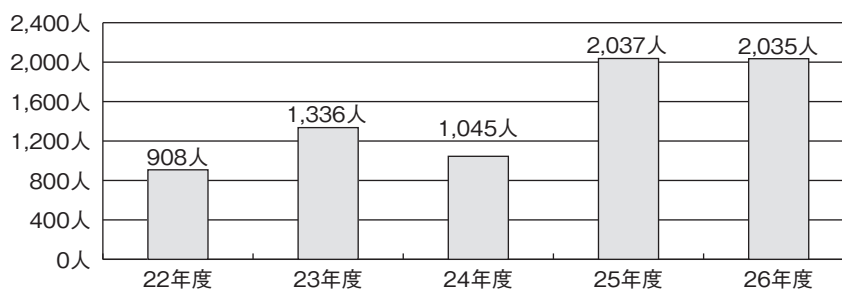
内 容	平成25年度		平成26年度		
	延参加者	回数	延参加者	回数	開催場所
生涯学習推進セミナー	2,037人	24回	2,035人	31回	校区市民館ほか

(2) 成人式開催事業費 4,923,000 円

内 容	平成25年度			平成26年度			
	校区	参加者	開催か所	校区	参加者	開催か所	開催場所
成人式	51	3,675人	46か所	51	3,730人	46か所	小学校体育館ほか

[指標]

指標名：生涯学習推進セミナー参加者数  
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 生涯学習等施設費 ＜生涯学習・社会教育施設の充実＞	612,661,407	135,541,500	189,800,000	37,189,029	250,130,878

1 地区市民館管理運営事業費 241,089,830円 (生涯学習課)

[総括]

市民の生涯学習施設として利用される地区市民館を指定管理者とともに適切に管理・運営し、利用促進に努めた。また、地区市民館機能を備えた前芝校区市民館の開館に伴い、前芝地区市民館の解体工事を行った。今後も市民ニーズを把握しながら施設や設備等の充実を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 地区市民館管理運営事業費 (21館) 241,089,830円

[利用状況]

区 分	平成25年度			平成26年度			比 較 (延利用人員)
	延件数	延利用人員	延図書貸出	延件数	延利用人員	延図書貸出	
二川地区市民館	件 2,109	人 69,871	冊 46,646	件 2,108	人 76,373	冊 44,870	% 9.3
豊岡 〃	1,425	31,402	3,665	1,404	31,244	3,015	△ 0.5
東陽 〃	1,633	41,795	4,893	1,583	40,908	5,010	△ 2.1
南稜 〃	—	—	—	—	—	—	—
前芝 〃	542	17,303	958	—	—	—	—
青陵 〃	2,316	81,327	56,596	2,241	79,035	52,480	△ 2.8
杉山 〃	1,043	22,243	1,687	933	22,180	1,158	△ 0.3
石巻 〃	1,575	51,367	21,019	1,558	52,734	20,101	2.7
羽根井 〃	1,894	30,917	767	1,810	30,119	639	△ 2.6
吉田方 〃	1,552	29,411	893	1,571	26,356	595	△10.4
五並 〃	553	19,696	1,638	523	16,947	1,092	△14.0
牟呂 〃	1,590	53,147	11,897	1,626	57,691	11,530	8.5
高豊 〃	773	18,517	1,277	741	18,188	676	△ 1.8
北部 〃	1,611	30,313	7,472	1,684	33,501	7,153	10.5
南部 〃	1,876	57,527	30,689	1,867	60,687	32,612	5.5
豊城 〃	1,880	43,865	2,250	1,824	45,660	2,274	4.1
中部 〃	1,478	31,033	1,917	1,487	30,649	1,209	△ 1.2
高師台 〃	1,767	39,970	2,711	1,725	39,684	2,691	△ 0.7
東部 〃	1,328	33,431	1,949	1,278	31,547	1,716	△ 5.6
東部地区市民館飯村分館	3,445	71,096	2,973	3,570	73,677	2,450	3.6
南陽地区市民館	1,585	30,509	1,069	1,548	28,825	980	△ 5.5
本郷 〃	1,233	26,704	1,264	1,217	30,156	1,655	12.9
東陵 〃	1,754	56,933	3,206	1,642	56,790	3,093	△ 0.3
計	34,962	888,377	207,436	33,940	882,951	196,999	△ 0.6

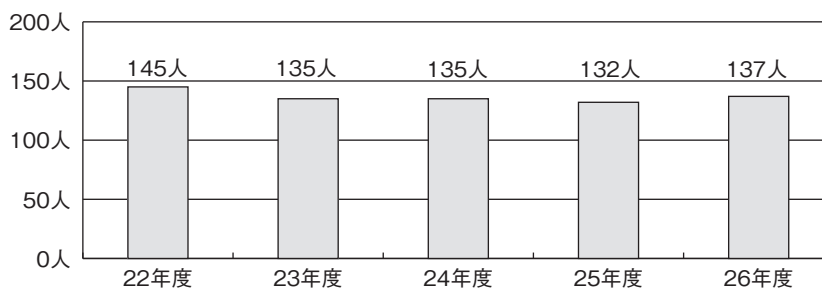
※南稜地区市民館は平成26年度まで施設の建替えに伴い休館中

〔施設整備〕

内 容	平成25年度	平成26年度
	空調設備改修工事(東部飯村) 駐車場内施設改修工事(牟呂) 浄化槽(ばっ気槽)内壁等防水補修(北部)	解体工事(前芝) 施設案内看板撤去工事(前芝) 冷暖房機設置(高豊、高師台)

〔指 標〕

指 標 名：地区市民館1館1日当たりの利用者数  
 指標説明：利用者数／(開館日数×地区市民館数)



2 地区市民館整備事業費 371,571,577 円 (生涯学習課)

〔総 括〕

南稜地区市民館、大清水図書館及び大清水窓口センターからなる複合施設「大清水まなび交流館」の平成27年4月開館に向け、計画どおり整備を行った。今後、南地域における生涯学習の拠点施設として、図書館や窓口センターと連携しながら地域住民に充実したサービスを提供していく。

〔実績及び成果〕

- (1) 地区市民館整備事業費 371,571,577 円
- (ア) 南稜地区市民館建設工事 317,574,013 円
- 2か年継続事業の最終年度 総事業費 406,862,963 円

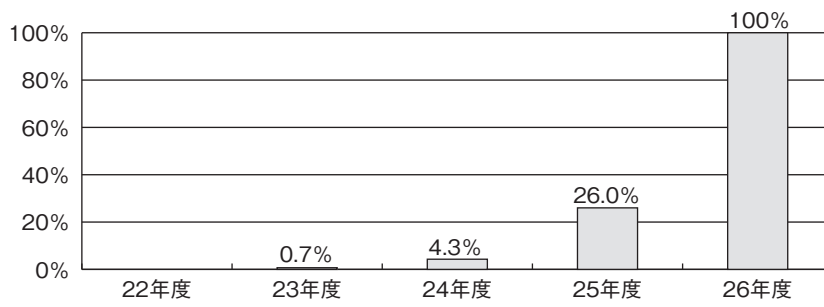
構 造	内 容	延床面積
鉄筋コンクリート造及び木造2階建	地区市民館機能 多目的室、会議室、実習室、学習室等	1,065.94㎡ (全体延床面積2,306.44㎡)
次世代型エネルギー供給システムの導入	その他機能 地域じょうほうひろば (展示コーナー、ブラウジングコーナー等)	

- (イ) 駐車場整備工事等 53,997,564 円



[指 標]

指 標 名：南稜地区市民館等複合施設整備事業進捗率  
指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成23年度～26年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5日 図 書 館 費 < 図 書 館 の 充 実 >	960,727,457	117,900	299,800,000	57,999,431	602,810,126

1 中央図書館事業費 298,205,881 円 (図書館)

[総括]

図書館システムの更新に伴い、図書情報の管理を容易にする I C タグを導入した。これにより図書の貸出・返却等の業務の迅速化、検索機能やセキュリティ機能の強化を図ることができ、利用者サービスの向上につながった。また、市内児童・生徒を対象に「郷土を探る！豊橋っ子調べ学習コンクール」を開催し、図書館等を活用しながら豊橋の歴史や文化について調べることをとおして、郷土愛の育成を図った。今後も貴重な資料や有益な図書の収集に努めるとともに、多様化・高度化する図書館へのニーズに対応するため、適切なサービスの提供や環境の整備に努める。

[実績及び成果]

[利用状況等]

区 分	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
開 館 日 数	285日	288日	1.1%
館 外 貸 出 人 数	延 217,365人	延 205,968人	△ 5.2
館 外 貸 出 冊 数	延 1,120,973冊	延 1,060,172冊	△ 5.4
蔵 書 冊 数	650,087	660,850	1.7
( ) 内は司文庫	(34,242)	(34,362)	(0.4)
視 聴 覚 資 料 所 蔵 数	7,321枚	7,398枚	1.1

[資料購入状況]

区 分	内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
図 書	一 般	8,258冊	7,515冊	△ 9.0%
	児 童	3,840	3,507	△ 8.7
	参 考	296	312	5.4
	郷 土	84	104	23.8
	計	12,478	11,438	△ 8.3
逐次刊行物	雑 誌 等	239種	239種	0.0
	新 聞	22	22	0.0
	追 録	8	8	0.0
視聴覚資料	C D、D V D 等	77枚	62枚	△19.5

- (1) 児童図書業務費 12,596,710 円  
(2) 一般図書業務費 32,867,628 円  
(3) レファレンス業務費 2,280,356 円  
(4) 郷土・司文庫等図書業務費 2,594,932 円  
(ア) 司文庫図書等購入費 749,370 円

区 分	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	比 較
図 書 購 入	208冊	120冊	△42.3%

- (イ) 和装本整備事業費 566,074 円

(5) AV・CD電子図書業務費 1,762,638円

(ア) 電子情報事業費 1,495,114円

(6) 行事開催業務費 9,751,541円

区 分	平成25年度		平成26年度	
資 料 展 (司文庫展、「平和を求めて」展等)	8回	延 16,790人	8回	延 13,888人
市 民 向 け 講 座	5講座	延 429	7講座	延 330
ボランティア等育成講座、研修	8講座	延 464	7講座	延 405
講 演 会 、 コ ン サ ー ト	3回	延 388	5回	延 416
映 画 上 映 会	—		3回	延 217
子ども読書の日記念行事	4~5月	延 949	4~5月	延 419
夏休み子どもフェスティバル	7月	延 267	7月	延 286
図 書 館 ま つ り	12月	延 4,783	12月	延 5,100
初めての絵本との出会い事業 (豊橋版ブックスタート)	49回	配付数 3,363セット (絵本、絵本袋)	48回	配付数 3,258セット (絵本、絵本袋)
初めての絵本との出会い事業 (豊橋版ブックスタート) 赤ちゃん広場	35回	延 4,626人	35回	延 4,289人
お は な し の へ や	477回	延 8,327	444回	延 7,888
図 書 館 へ 行 こ う	7校	延 410	10校	延 623
調 べ 学 習 コ ン ク ー ル	—		27校	延 319
村 井 弦 斎 関 連 行 事	—		13回	延 800

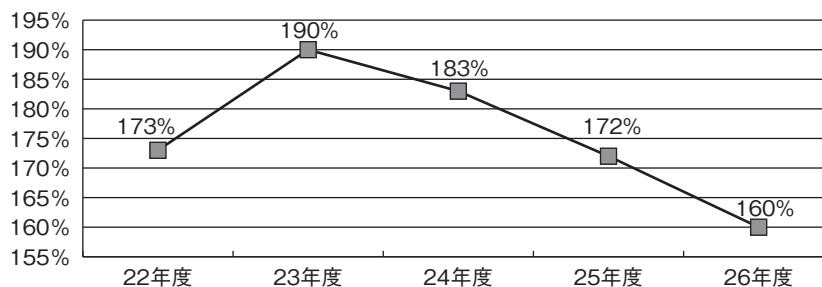
(7) カウンター窓口業務費 22,046,919円

(8) 共通費 14,477,400円

施設整備内容	平成25年度	平成26年度
	自動火災報知設備取替修繕等	エレベータ改修工事 ハロゲン化物消火設備修繕等

[指 標]

指 標 名：中央図書館蔵書回転率  
 指標説明：貸出冊数／蔵書冊数



2 配本センター事業費

37,339,690 円（図書館）

[総括]

市民がより気軽に図書館サービスを利用できるよう、ネットワーク館（図書館システム設置施設）と連携した配本業務に努めた。また、利用者の興味を引くテーマごとに選書したセット本を循環させる図書交換業務を充実させ、市民館での図書室利用促進を図った。そのほか、配本機能だけでなく図書館機能の充実をPRするため、配本センターを「向山図書館」に名称変更する条例改正を行った。今後も、広範な市域の利用者への充実した図書館サービスの提供に努める。

[実績及び成果]

[利用状況等]

区 分		平成25年度	平成26年度	比 較
開 館 日 数		285日	288日	1.1%
館外貸出人数	配本センター	延 76,844人	延 73,295人	△ 4.6
	分 室	延 91,675	延 88,652	△ 3.3
	計	168,519	161,947	△ 3.9
館外貸出冊数	配本センター	延 350,270冊	延 338,917冊	△ 3.2
	分 室	延 306,882	延 295,753	△ 3.6
	計	657,152	634,670	△ 3.4
蔵 書 冊 数		272,359	272,411	0.0

[資料購入状況]

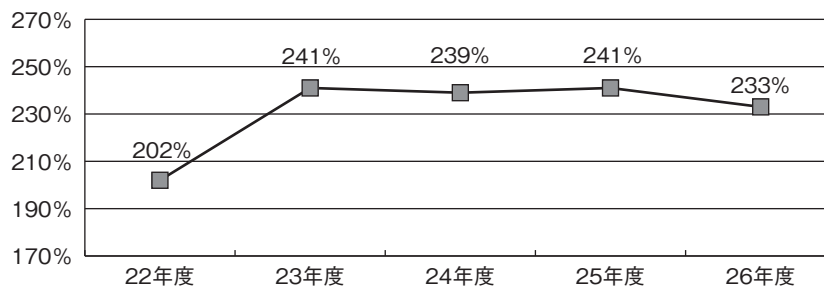
区 分	内 容	平成25年度	平成26年度	比 較
図 書	一 般	6,202冊	5,438冊	△12.3%
	児 童	3,473	2,762	△20.5
	参 考	1	1	0.0
	郷 土	9	3	△66.7
	計	9,685	8,204	△15.3
逐次刊行物	雑 誌	50種	51種	2.0
	新 聞	10	10	0.0

(1) 配本業務費 32,777,369 円

(2) カウンター窓口業務費 4,562,321 円

[指 標]

指 標 名：配本センター・分室蔵書回転率  
 指標説明：貸出冊数／蔵書冊数



3 南地域図書館（仮称）整備事業費 449,684,279 円（図書館）

[総括]

南稜地区市民館との複合施設として平成 24 年度より整備を進めてきた大清水図書館について、建物本体工事のほか駐車場整備工事、しょうぶ園移設工事等を完了した。そのほか、図書や書架などの備品・消耗品の購入等を行い、27 年 4 月の開館に向けての整備を完了した。今後、南地域における生涯学習の拠点施設として、市民館や窓口センターと連携しながら地域住民に充実した図書館サービスを提供していく。

[実績及び成果]

(1) 南地域図書館（仮称）整備事業費 449,684,279 円

(ア) 南地域図書館（仮称）建設工事 333,122,904 円

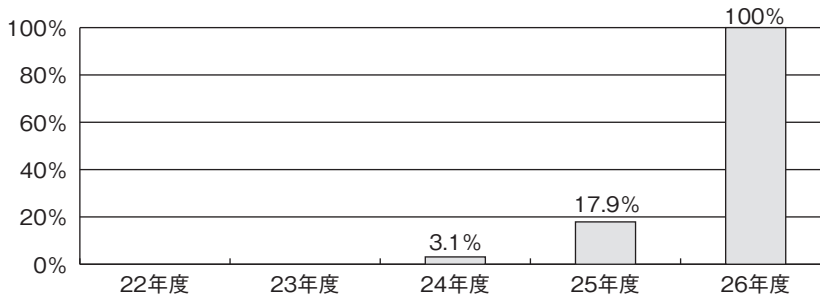
2 か年継続事業の最終年度 総事業費 426,783,575 円

構 造	内 容	延床面積
鉄筋コンクリート造及び木造 2 階建 次世代型エネルギー供給システムの導入	図書館機能 一般開架、児童開架、事務・作業スペース その他機能 地域じょうほうひろば (展示コーナー、ブラウジングコーナー等)	1,118.13㎡ (全体延床面積2,306.44㎡)

(イ) 駐車場整備工事等 116,561,375 円

[指 標]

指 標 名：南地域図書館（仮称）整備事業進捗率  
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成24年度～26年度）



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6目 子ども・若者健全育成費 <子ども・若者の健全育成活動の推進>	19,822,672	0	0	274,700	19,547,972

1 子ども・若者健全育成事業費 6,925,929 円 (生涯学習課・こども未来政策課)

[総括]

青少年育成団体活動の支援、市民への多面的な意識啓発をはじめ、各小中学校区青少年健全育成会への支援を通じ、小中学生への健全育成活動を積極的に実施した。今後も青少年健全育成のつどいや明るい家庭づくり推進大会等を実施するとともに、青少年だより「ちぎりの子ども」を発行し、地域で活躍する青少年や青少年育成団体の紹介を行い、健全育成に対する意識啓発を図る。

[実績及び成果]

(1) 子ども・若者育成事業費 4,265,929 円

(ア) 青少年問題協議会委員 72,000 円

青少年問題協議会開催数	平成25年度	平成26年度
		1回

(イ) 子ども・若者健全育成啓発費 1,003,929 円

青少年だより「ちぎりの子ども」発行部数	平成25年度	平成26年度
		33,000部

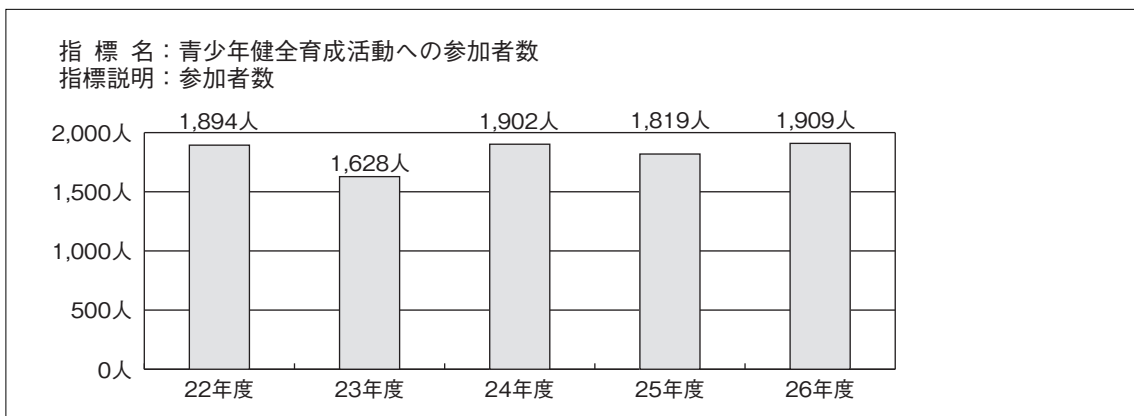
(ウ) 地域子ども会活動費 3,190,000 円

地域子ども会活動報告団体数	平成25年度	平成26年度
		330団体

(2) 青少年健全育成事業補助金 2,660,000 円

区 分	平成25年度	平成26年度
青少年健全育成会	22中学校区 52小学校区	22中学校区 52小学校区
補助金	2,660,000円	2,660,000円

[指標]



2 子ども・若者交流活動促進事業費 571,074 円（生涯学習課）

[総括]

親子や家族の交流、自然体験活動の充実を図るため、新たに「くろしおチャレンジプログラム」を開始した。また、同年代の子ども同士の交流、体験活動の機会として、青少年センターや自然史博物館等と連携し、防災・自然環境学習キャンプを実施した。今後も青少年の体験活動機会を充実し、交流活動の促進を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 交流体験学習活動費 457,251 円

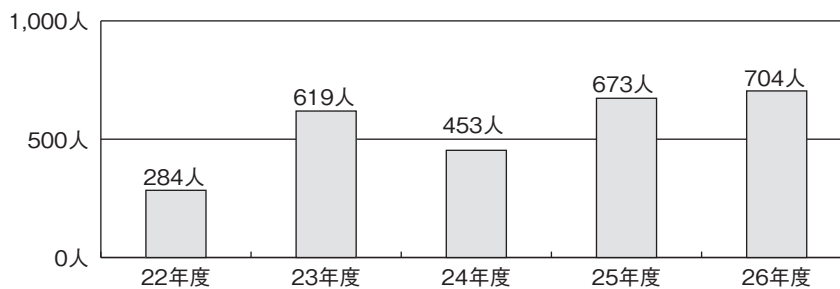
内 容	平成25年度		平成26年度		
	回 数	参加者	回 数	参加者	開催場所
自然体験プログラム遊びイベント21	21回	673人	21回	623人	少年自然の家
くろしおチャレンジプログラム	—	—	3	81	野外教育センター

(2) 青少年指導者養成派遣事業費 113,823 円

区 分	平成25年度		平成26年度		
	回 数	参加(派遣)者	回 数	参加(派遣)者	開催場所
キャンプ指導員養成講座	—	—	1回	6人	少年自然の家
キャンプ指導員派遣事業	3回	7人	1	1	〃

[指 標]

指 標 名：子ども・若者交流活動促進事業への参加者数  
 指標説明：参加者数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7目 子ども・若者自立支援費 〈自立に困難を抱える若者への支援の充実〉	3,673,067	0	0	0	3,673,067

1 子ども・若者自立支援事業費 3,673,067円 (こども家庭課)

[総括]

子ども・若者総合相談窓口では、増加する多種多様な相談に適切に対応する体制を強化するため、支援相談員を増員し、より充実した支援に努めた。また、子ども・若者への理解者を増やすための市民向け講習会「ユースアドバイザー養成講習会」を引き続き開催し、受講修了者の中から豊橋市ユースアドバイザーを選任するなど、自立に困難を抱える子ども・若者支援への協力を得た。今後も、困難や悩みを抱える子ども・若者への支援充実を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 子ども・若者自立支援事業費 3,673,067円

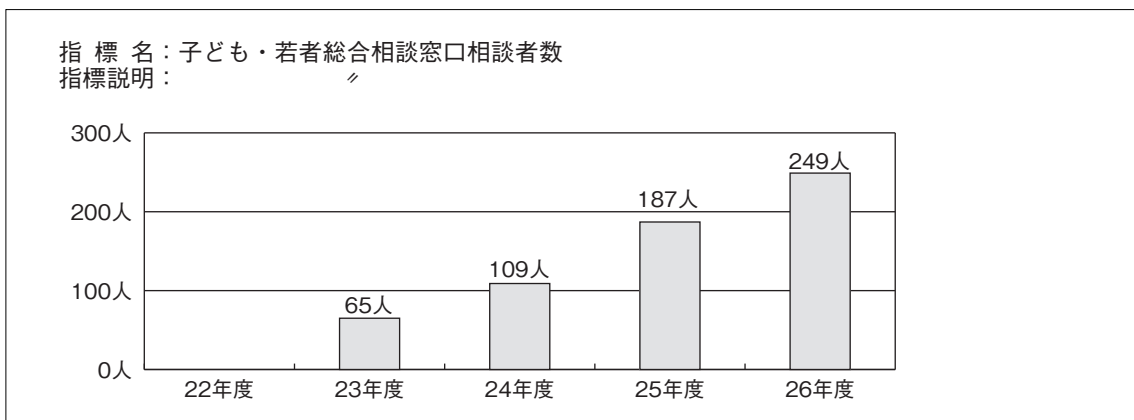
(ア) 子ども・若者総合相談窓口運営費 3,408,177円

子ども・若者総合相談窓口 相 談 者 数	平成25年度	平成26年度
		187人

(イ) 子ども・若者支援地域協議会運営費 264,890円

ユースアドバイザー 養成講習会受講人数	平成25年度	平成26年度
		1,109人

[指標]



※とよはし若者サポートステーション事業は除く



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8目 放課後児童対策費 ＜放課後児童の居場所づくりの推進＞	392,116,438	98,127,000	0	95,690,000	198,299,438

1 放課後児童対策事業費 392,116,438円 (こども家庭課)

[総括]

平成27年4月にスタートする子ども・子育て支援新制度により、放課後児童クラブの対象年齢が小学校6年生まで拡大されることとなった。利用児童数の増加が予想されるため、利用者ニーズ等を踏まえた利用者推計をもとに、27年度に向けて児童クラブの整備を進めた。また、民間児童クラブ利用者のクラブ費助成の対象を6年生まで拡大した。放課後子ども教室では、引き続き地域スタッフの協力を得て、校区のニーズに合わせた運営を行った。今後も学校や地域との連携を通し、放課後児童対策事業を推進し、放課後児童の健全育成を図る。

[実績及び成果]

(1) 公営児童クラブ運営事業費 242,855,876円

区 分	平成25年度		平成26年度	
事業費	39クラブ	237,978,336円	39クラブ	242,855,876円
年間利用者数	延14,062人		延14,730人	

(2) 民間児童クラブ運営事業費 138,748,600円

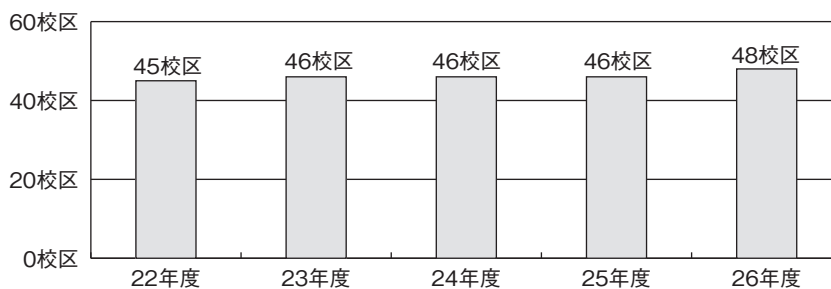
区 分	平成25年度		平成26年度	
民間児童クラブ運営費補助金	26クラブ	120,151,000円	28クラブ	132,397,000円
民間児童クラブ利用料助成費	延153人	5,068,500	延201人	6,351,600
民間児童クラブ環境改善費	26クラブ	1,065,288	—	

(3) 放課後子ども教室運営事業費 10,511,962円

内 容	平成25年度		平成26年度	
		6教室の開設		6教室の開設

[指標]

指標名：児童クラブ設置校区数  
 指標説明：設置校区数(公営+民間)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
9目 子ども・若者施設費 <子ども・若者の育成施設の充実>	84,040,020	0	0	2,208,406	81,831,614

1 青少年教育施設管理運営事業費 84,040,020円 (生涯学習課)

[総括]

青少年センターでは施設の特徴を活かした自主事業を開催するなど、指定管理者による適正な管理運営を行った。また、少年自然の家と野外教育センターでは、施設の一体運営管理の推進による効率化を図った。引き続き、青少年団体の活動拠点として、施設の利用促進に努める。

[実績及び成果]

(1) 青少年センター管理運営事業費 44,410,291円

[利用状況]

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
遊 戯 室	延 1,648人	延 1,756人	6.6%
展 示 室	延 2,538	延 2,396	△ 5.6
研 修 棟	延 6,271	延 10,298	64.2
宿 泊 棟	延 692	延 810	17.1
運 動 広 場	延 6,257	延 5,739	△ 8.3
体 育 室	延 15,625	延 14,625	△ 6.4
音 楽 室	延 4,125	延 4,213	2.1
大 研 修 室	延 6,067	延 6,646	9.5
そ の 他	延 19,768	延 12,506	△36.7
計	62,991	58,989	△ 6.4

(2) 少年自然の家管理運営事業費 13,340,294円

[利用状況]

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
管 理 棟 (日帰り)	延 6,256人	延 5,382人	△14.0%
宿 泊 棟	延 3,715	延 3,243	△12.7
キ ャ ン プ 場	延 724	延 652	△ 9.9
計	10,695	9,277	△13.3

[施設整備]

内 容	平成25年度	平成26年度
	管理棟冷暖房工事	

(3) 野外教育センター管理運営事業費 11,377,693 円

〔利用状況〕

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
本 館（日 帰 り）	399人	793人	98.7%
宿 泊 室	4,482	4,349	△ 3.0
計	4,881	5,142	5.3

〔施設整備〕

内 容	平成25年度	平成26年度
	宿泊棟冷暖房工事	

(4) 神田ふれあいセンター管理運営事業費 3,316,742 円

〔利用状況〕

内 容	平成25年度	平成26年度	比 較
利 用 者 数	延 2,524人	延 2,972人	17.7%

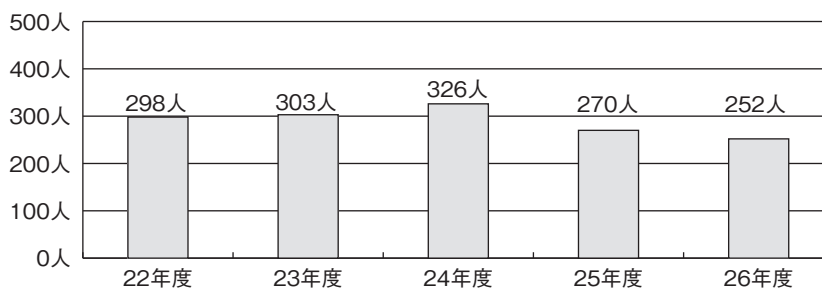
(5) 江比間野外活動センター管理負担金 11,595,000 円

〔利用状況〕

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
宿 泊 利 用	延 3,667人	延 1,971人	△46.3%
日 帰 研 修	延 4,466	延 4,433	△ 0.7
キ ャ ン プ 利 用	延 684	延 965	41.1
内 豊 橋 市 利 用 人 数	延 1,738	延 1,078	△38.0

〔指 標〕

指 標 名：青少年教育施設1日当たりの利用者数  
 指標説明：利用者数／開館日数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
10目 美術博物館費 ＜美術博物館の充実＞	566,574,770	0	0	359,676,274	206,898,496

1 美術博物館事業費 234,476,200 円 (美術博物館)

[総括]

美術博物館が収蔵する資料を公開した「『新』収蔵品展」、郷土の美術・歴史を紹介した「豊橋美術展」及び「豊橋の金工展」、開館 35 周年記念の「安野光雅『旅の絵本』の世界展」及び「ウッドワン美術館所蔵『近代日本の絵画名品展』」、著名な画家の作品を紹介した「ジョルジュ・ルオー展」、若手作家の育成を目的とした「第 6 回トリエンナーレ豊橋星野眞吾賞展」など、多彩な展覧会を開催し集客を図った。また、展覧会に合わせて講演会やワークショップ等を開催した。今後も、市民に幅広く受け入れられる企画展や講座等の開催に努める。

[実績及び成果]

(1) 施設管理事業費 38,399,819 円

[利用状況]

区 分	平成 2 5 年度		平成 2 6 年度		比 較
開 館 日 数	309日		309日		0.0%
企 画 展	10件	延 79,029人	10件	延 78,251人	△ 1.0
共 催 展	5	延 8,906	5	延 13,802	55.0
一 般 展	90	延118,611	77	延 92,352	△22.1
公 開 講 座 等	41	延 5,703	56	延 5,569	△ 2.3
計	212,249		189,974		△10.5

(2) 展覧会事業費 62,068,031 円

(ア) 展覧会開催事業費 61,915,031 円

平成 25 年度		平成 26 年度		入場者数 比較
展 覧 会 名	延入場者数	展 覧 会 名	延入場者数	
豊橋市美術博物館 「新」収蔵品展	5,953人	豊橋市美術博物館 「新」収蔵品展	3,950人	△33.6%
第 35 回 豊 橋 美 術 展	3,904	第 36 回 豊 橋 美 術 展	3,621	△ 7.2
第 63 回 豊 橋 市 民 展	3,423	第 64 回 豊 橋 市 民 展	2,906	△15.1
生誕 120 年記念 木村莊八展	4,774 (2回 68人)	開館 35 周年記念 安野光雅「旅の絵本」の世界展	10,927 (1回 78人)	—
柴田家文書展	3,131 (1回 38人)	豊橋の金工展	3,686 (1回 40人)	—
ハローキティアート展	15,670	ジョルジュ・ルオー展	7,566 (1回 87人)	—
培広庵コレクション 雪花花～美人画の四季～	7,770 (1回 52人)	開館 35 周年記念 ウッドワン美術館所蔵「近代日本の絵画名品展」	9,790 (2回 79人)	—
豊橋市美術博物館収蔵品展 「墨のいろ～モノクロームの世界に遊ぶ～」	5,270 (2回 52人)	小松コレクション 「中村正義展」	7,749 (1回 38人)	—
夏休み常設企画展 「こわい絵」	13,033	第 6 回 トリエンナーレ豊橋 星野眞吾賞展	4,456	—
常 設 展	16,101	常 設 展	23,600	46.6
延472日	79,029 (6回 210人)	延439日	78,251 (6回 322人)	△ 1.0

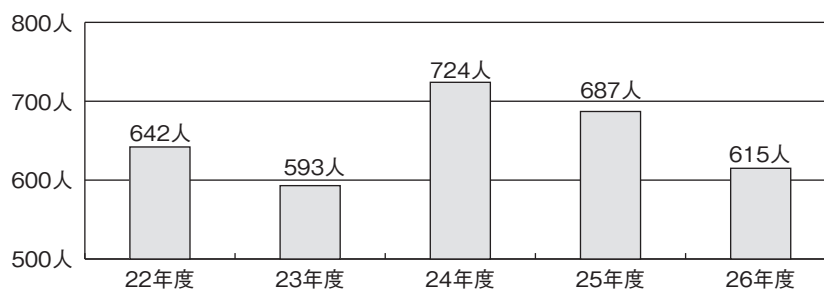
※ ( ) は記念講演会等の開催回数及び参加人数で外書き

(3) 資料収集事業費 9,759,210 円

区 分	平成 25 年度	平成 26 年度
美 術 資 料	木村莊八作 洋画 「襟巻きをせる自画像」等 18点	清水登之作 洋画 「紐育イースト・サイドの人々」等 12点
歴 史 資 料	「御代の栄」等 10件	「三河国渥美郡吉田宿埴 六町文書」等 8件

[指 標]

指 標 名：美術博物館 1 日当たりの利用者数  
指 標 説 明：利用者数／開館日数



2 民俗資料収蔵室運営事業費 3,411,914 円（美術博物館）

〔総括〕

民俗資料収蔵室として活用する旧多米小学校は、昭和19年に建てられた市内に残る唯一の木造校舎で、当時のたたずまいを思い起こさせる歴史的な価値を備えており、民俗資料を活用した小学生の体験教室にも利用されている。また、映画「早咲きの花」のロケ地として使用されたことをきっかけとして、当時の教室の様子を再現している。今後、将来に向けての保存及び活用方法を検討し、利用者の拡大を図る。

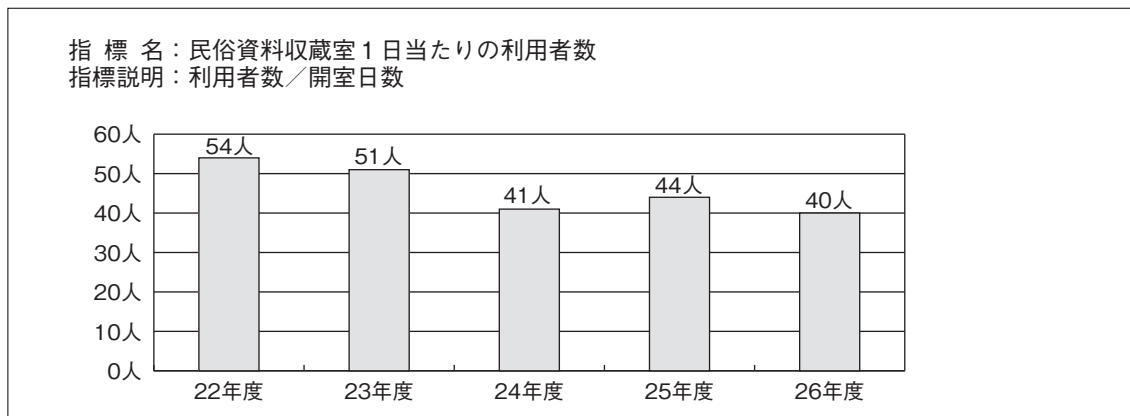
〔実績及び成果〕

(1) 民俗資料収蔵室運営事業費 3,411,914 円

〔利用状況〕

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
開 室 日 数	133日	152日	14.3%
延 入 室 者 数	5,907人	6,091人	3.1

〔指 標〕



3 美術博物館収蔵庫等整備事業費 323,930,920 円（美術博物館）

〔総括〕

美術博物館の美術・歴史資料の適切な保管・活用に必要な収蔵庫及び展示室を増築するため、平成26年度から2か年で実施する建設工事に着手した。引き続き、施設の機能充実と利用者の利便性及び鑑賞環境の向上に資する整備事業を計画的に進めていく。

〔実績及び成果〕

(ア) 収蔵庫等建設工事 323,498,920 円

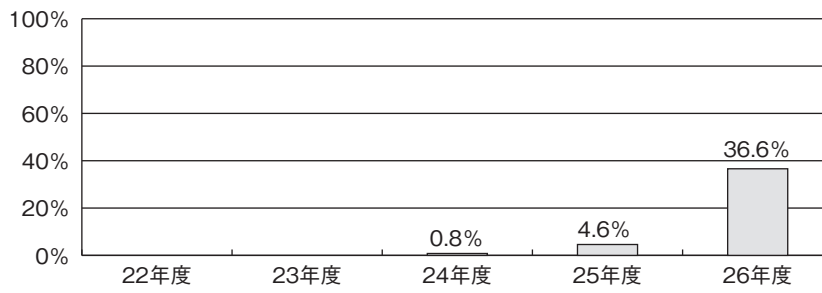
2か年継続事業の初年度 総事業費 934,000,000 円

構 造	鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造及び一部鉄骨造 平家建一部2階建
内 容	収蔵庫、展示室、機械室等
延 床 面 積	1,521㎡

(イ) 地質調査 432,000 円

[指 標]

指 標 名：美術博物館収蔵庫等整備事業進捗率  
指標説明：実施事業費／総事業費(平成24年度～平成28年度)



※総事業費増と事業期間変更のため、24年度及び25年度指標を再計算

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
11目 文化財保護費 <文化財保護活動の推進>	509,174,241	232,121,000	0	36,670,764	240,382,477

1 文化財保護事業費 509,174,241 円 (美術博物館)

[総括]

市内に所在する埋蔵文化財の発掘調査や指定・登録文化財に関する各種調査、指定文化財の修理費に対する助成や普及・活用のための事業を行った。また、文化財センターを活用した展示や講座の開催、国史跡瓜郷遺跡の土地買い上げ手続きを進めた。今後も、年ごとの発掘調査事業や指定文化財の修理に適切に対応し、文化財保護活動を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 文化財調査事業費 495,546,111 円

(ア) 市内遺跡発掘調査

内 容	平成25年度	平成26年度
	吉田城址・二連木城址・居村遺跡の緊急発掘調査等	

(イ) 史跡瓜郷遺跡公園整備 用地購入費

内 容	平成25年度	平成26年度
	史跡瓜郷遺跡の指定地内の土地を1か所購入	

(ウ) 牛川西部地区緊急発掘調査

内 容	平成25年度	平成26年度
	西側遺跡・眼鏡下池北遺跡の発掘調査	

(エ) 牟呂坂津地区緊急発掘調査

内 容	平成25年度	平成26年度
	境松遺跡・若宮遺跡ほかの発掘調査	

(オ) 報告書作成業務

内 容	平成25年度	平成26年度
	埋蔵文化財調査報告書第128・129・130・131集の作成	

(カ) 埋蔵文化財緊急発掘調査

内 容	平成25年度	平成26年度
	吉田城址や西砂原遺跡の緊急発掘調査、石塚貝塚ほかの試掘確認調査	

(キ) 指定天然記念物植生調査

内 容	平成25年度	平成26年度
	葦毛湿原・ナガバノイシモチソウ自生地の植生調査や回復作業	



(ク) 指定文化財建築調査

内 容	平成25年度	平成26年度
	—	市指定有形文化財愛知大学公館の建築調査

(2) 文化財保存事業補助金 2,026,000円

内 容	平成25年度	平成26年度
	日吉神社の雨乞面・東観音寺所蔵紺紙金泥法華経普門品の保存修理および春日神社のマキの樹勢回復	野依八幡社シダレザクラの樹勢回復および正宗寺花鳥山水図の保存修理

(3) 文化財保存活用事業費 11,602,130円

(ア) 文化財センター展示公開等事業費

内 容	平成25年度	平成26年度
	「豊橋ハリストス正教会聖堂100歳展」をはじめ、5回の企画展を開催	「縄文時代の食卓展」をはじめ、4回の企画展やとよはし歴史探訪等を開催

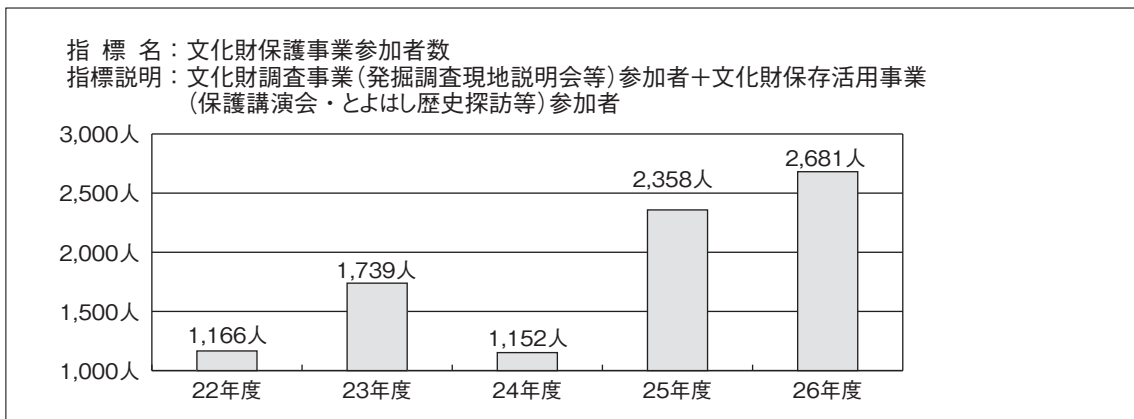
(イ) 史跡等公開活用事業費

内 容	平成25年度	平成26年度
	史跡シンポジウムや史跡ウォーキング、文化財大学など各種事業を開催	企画展示や史跡シンポジウムなど各種事業を開催

(ウ) 戦争遺跡説明標示板等設置

内 容	平成25年度	平成26年度
	—	豊橋公園や愛知大学、豊橋陸軍墓地に戦争遺跡の説明標示板を設置

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
12目 歴史的建造物保護費 <歴史的建造物の保存と活用>	359,983,236	41,524,000	156,400,000	20,576,250	141,482,986

1 二川宿本陣資料館事業費 85,515,459 円 (美術博物館)

[総括]

東海道を中心とした江戸時代の交通、地域の歴史や文化を紹介するため、常設展示をはじめ、「お化け浮世絵展」、「旅セヨ乙女」、「午年から未年 干支と新春の遊び展」などの企画展、「体験講座」、「ひなまつり」などを開催したほか、地元住民が主体となって開催する「大名行列」への助成、展示資料収集、調査研究活動に取り組んだ。今後も、より多くの市民に来館してもらえるような魅力的な企画展の開催に努めるとともに、イベント等開催にあたって地域住民との更なる連携に努める。

[実績及び成果]

(1) 施設管理事業費 34,296,020 円

[利用状況]

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
開 館 日 数	310日	311日	0.3%
延 入 館 者 数	35,860人	35,064人	△ 2.2

(2) 展覧会事業費 15,004,005 円

(ア) 展覧会開催事業費 8,564,305 円

平成25年度		平成26年度	
区 分	延入館者数	区 分	延入館者数
葛飾北斎展	6,608人	お化け浮世絵展	6,458人
愛知県美術館サテライト展示 川瀬巴水展	6,661	旅セヨ乙女	5,801
「二川宿ゆかりの文人たち - 田村幹皋 -」展	1,985	午年から未年 干支と新春の遊び展	2,793
常設企画展 2回	4,923	常設企画展 2回	5,506
記念講演会等 1	47	記念講演会等 2	89
計	20,224	計	20,647

(イ) 琴のしらべ開催等事業費 610,547 円

平成25年度		平成26年度	
区 分	延入館者数等	区 分	延入館者数等
五月人形展－端午の節句－	会期中入館者 2,045人	五月人形展－端午の節句－	会期中入館者 2,132人
琴のしらべ・本陣茶会	入館者 343	琴のしらべ・本陣茶会	入館者 319
ほんじん講座	受講者 32	ほんじん講座	受講者 35
七夕の節句	会期中入館者 589	七夕の節句	会期中入館者 962
本陣体験講座「わらぞうりを作ろう」	参加者 20	本陣体験講座「ゆかたを着よう」	参加者 10
本陣体験講座「和本を作ろう」	参加者 13	本陣体験講座「和本を作ろう」	参加者 15
菊の節句－重陽－	会期中入館者 851	菊の節句－重陽－	会期中入館者 1,495
—	—	本陣古文書講座	参加者 149
春の七草展－人日の節句－	会期中入館者 1,001	春の七草展－人日の節句－	会期中入館者 1,200
ひなまつり	会期中入館者 12,074	ひなまつり	会期中入館者 9,251
本陣句会	応募者 95	本陣句会	応募者 94

(ウ) 二川宿ブランド化調査等 4,886,236 円

内 容	平成25年度	平成26年度
	灯籠で飾ろう二川宿、本陣・旅籠屋に泊まろう等	

(3) 資料収集事業費 1,085,400 円

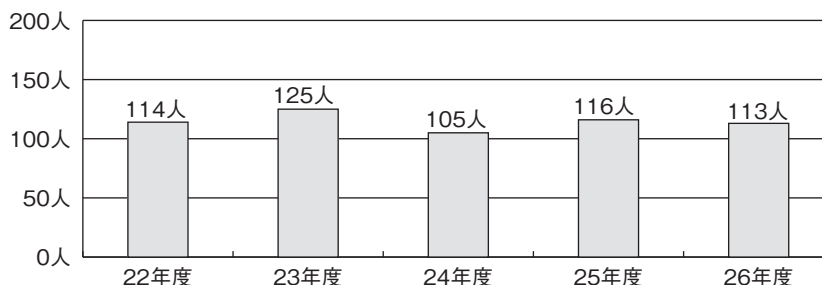
内 容	平成25年度	平成26年度
	懐宝一覧花の都路等 7点	

(4) 二川宿本陣まつり（大名行列）開催事業補助金 4,500,000 円

補 助 金	平成25年度	平成26年度
	4,500,000円	4,500,000円

[指 標]

指 標 名：二川宿本陣資料館1日当たりの入館者数  
 指標説明：入館者数／開館日数



2 二川宿本陣資料館周辺整備事業費 274,467,777 円（美術博物館）

[総括]

平成 24 年度から 3 年間で実施する豊橋市指定有形文化財である商家「駒屋」の改修復原工事の最終年にあたり、茶室、南土蔵、中土蔵、北土蔵、北倉および管理事務所が完成し、しゅん工した。今後、平成 27 年 11 月の一般公開に向け、展示委託などの開館準備作業を進めていく。

[実績及び成果]

- (1) 商家「駒屋」整備事業費 274,467,777 円  
 (ア) 改修復原工事等 215,498,322 円  
 3 年継続事業の最終年度 総事業費 465,300,000 円

内 容		構 造	延床面積
改 修 復 原	主屋、南土蔵、中土蔵、北土蔵、北倉	木造 2 階建	516㎡
	渡り廊下、離れ座敷、茶室	木造平家建	118
	脇門	木 造	2
新 築	管理事務所	木造平家建	41

- (イ) 瀬古道修景工事等 8,804,721 円

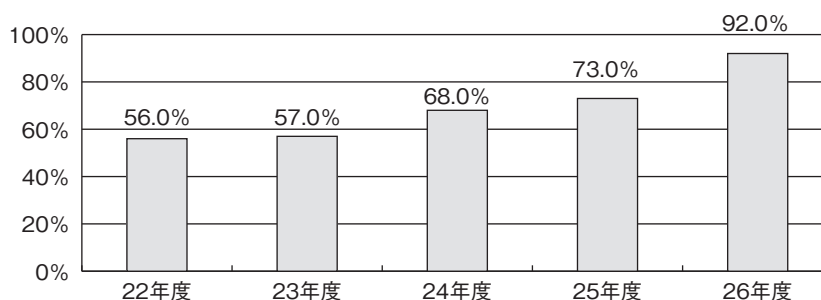
内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	—	瀬古道の石畳工事等

- (ウ) 第 3 駐車場用地購入費 50,164,734 円

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	—	駐車場用地の購入

[指 標]

指 標 名：二川宿本陣資料館周辺整備事業進捗率  
 指標説明：実施事業費／総事業費(平成12年度～27年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5項 保健給食費	3,589,863,245	163,000	0	1,631,082,944	1,958,617,301
2目 子どもの健康増進費 <子どもの心と体の健康増進>	3,486,361,313	163,000	0	1,631,082,944	1,855,115,369

1 学校保健事業費 174,466,542円 (保健給食課)

[総括]

児童生徒及び教職員の健康状態を把握し、疾病の早期発見に努めるとともに、児童生徒が安全かつ健康的な学校生活を送れるよう学校環境の衛生管理を行った。今後も各学校や関係機関と連携し、効率的・効果的な健康診断の実施や、学校環境調査後、基準超過校への事後措置の徹底を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 学校健康診断事業費 139,539,082円

(ア) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師報酬 101,195,710円

区 分		人 員	
		平成25年度	平成26年度
学 校 医	内 科	83人	76人
	耳 鼻 科	15	15
	眼 科	14	14
学 校 歯 科 医		81	81
学 校 薬 剤 師		38	38
計		231	224

(イ) 健康診断費 38,343,372円

区 分	対 象	平成25年度	平成26年度	比 較
検 便	児 童	31,783人	31,554人	△ 0.7%
検 尿	児 童 生 徒	34,232	33,869	△ 1.1
心 電 図 検 査	小中高各1年・小4年・その他	11,084	11,132	0.4
就 学 時 健 診	入 学 予 定 児	3,548	3,452	△ 2.7
教 職 員 健 診	全 員	8,410	8,035	△ 4.5

(2) 学校保健会補助金 648,999円

補 助 金	平成25年度	平成26年度
	649,788円	648,999円

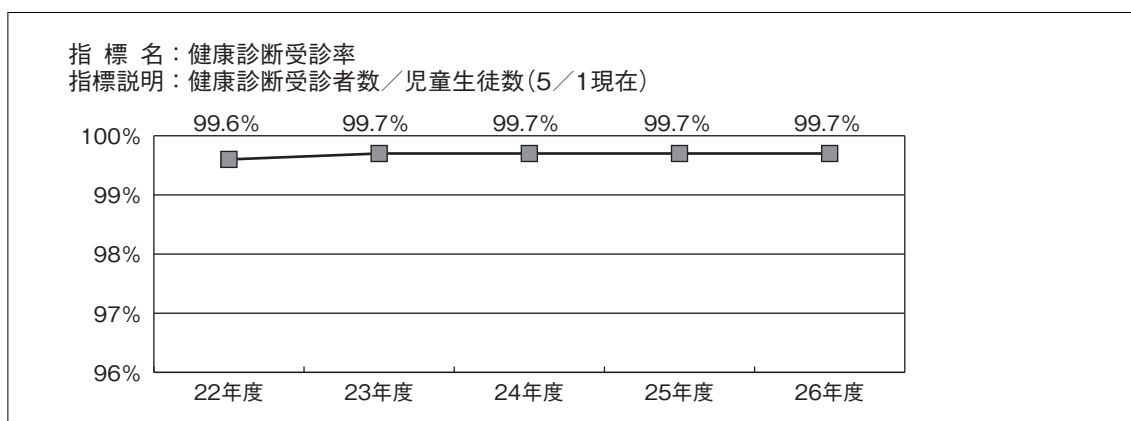
(3) 学校事故災害給付金等請求事業費 32,435,519円

(ア) 日本スポーツ振興センター共済掛金負担金 31,226,135円

(4) 学校結核予防事業費 1,842,942円

区 分	児 童 生 徒			教 職 員		
	平成25年度	平成26年度	比 較	平成25年度	平成26年度	比 較
ツベルクリン反応検査	0人	0人	0.0%	—	—	—
間 接 撮 影	274	271	△ 1.1	1,816人	1,779人	△ 2.0%
直 接 撮 影	198	233	17.7	9	3	△66.7
事 後 措 置	0	0	0.0	0	0	0.0

[指標]



2 共同調理場運営事業費 1,320,878,025 円（保健給食課）

[総括]

小学校 52 校、中学校 22 校の児童生徒に安全な給食を提供するため、衛生管理に十分配慮した調理を行うとともに、施設設備の充実改善を行った。今後も、給食物資について、生産者の顔が見える安全・安心で新鮮な地場産物の活用を推進するとともに、栄養価を考慮しながらおいしい給食を提供するよう努める。

[実績及び成果]

(1) 共同調理場運営事業費（南部） 202,595,249 円

平成 25 年度			平成 26 年度			食数比較
小学校 13校	5,860人	延1,635,378食	小学校 13校	5,827人	延1,630,796食	
中学校 5	3,089		中学校 5	3,089		

(2) 共同調理場運営事業費（北部） 481,474,810 円

平成 25 年度			平成 26 年度			食数比較
小学校 13校	4,754人	延1,408,686食	小学校 13校	4,762人	延1,409,820食	
中学校 6	2,961		中学校 6	2,927		

(3) 共同調理場運営事業費（西部） 140,423,887 円

平成 25 年度			平成 26 年度			食数比較
小学校 11校	5,609人	延1,498,786食	小学校 11校	5,598人	延1,482,487食	
中学校 5	2,557		中学校 5	2,476		

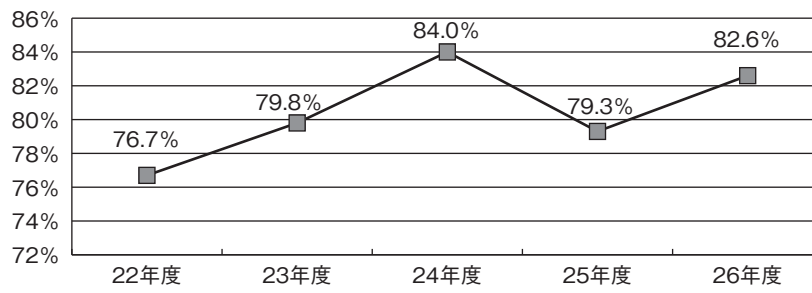
(4) 共同調理場運営事業費（東部） 186,659,809 円

平成 25 年度			平成 26 年度			食数比較
小学校 15校	6,609人	延1,852,314食	小学校 15校	6,382人	延1,821,020食	
中学校 6	3,602		中学校 6	3,606		

[指 標]

指 標 名：学校給食の豊橋産食材使用率

指標説明：豊橋産食材使用日数／給食実施日数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6項 市民体育費	726,386,657	4,914,000	0	81,585,560	639,887,097
2目 スポーツ活動促進費 <スポーツ活動への参加促進>	112,574,404	0	0	17,896,580	94,677,824

1 地域スポーツ推進事業費 8,321,642円 (スポーツ課)

[総括]

市民一人ひとりが生涯を通じてスポーツ活動を行うための体制づくりと生涯スポーツに対する意識高揚を図った。今後もスポーツ推進委員活動、スポーツ少年団活動及び総合型地域スポーツクラブの連携を進め、地域スポーツ活動の推進を図っていく。

[実績及び成果]

(1) スポーツ推進委員活動事業費 7,411,022円

スポーツ推進委員	平成25年度		平成26年度	
		112名	6,690,000円	112名

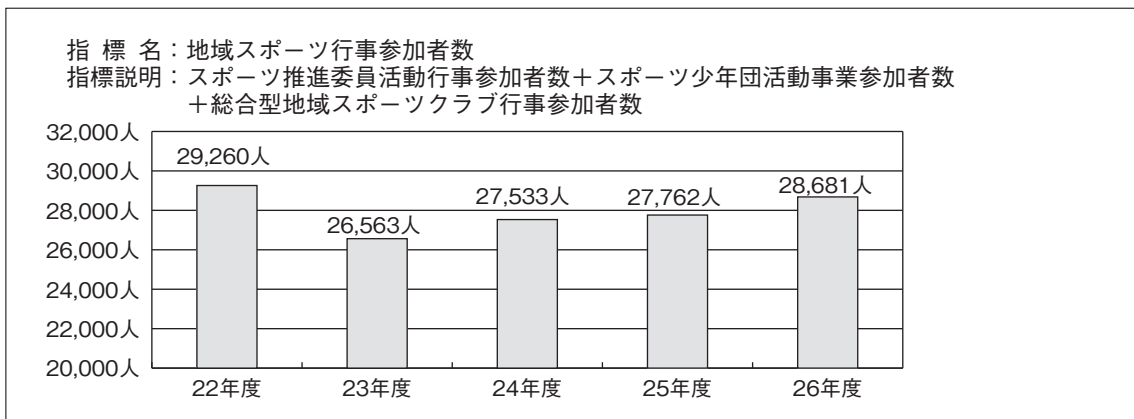
(2) スポーツ少年団活動事業補助金 900,000円

補助金	平成25年度		平成26年度	
		126団体	900,000円	135団体

(3) 総合型地域スポーツクラブ支援事業費 10,620円

内 容	平成25年度		平成26年度	
		説明会の開催		説明会の開催

[指 標]





2 一般体育振興事業費 104,252,762 円（スポーツ課）

[総括]

スポーツの普及発展を図るための各種大会の開催や学校体育施設の開放事業のほか、豊橋市体育協会への活動支援を行った。今後も各種スポーツ行事の内容を検討し、より一層のスポーツ振興を図る。

[実績及び成果]

(1) スポーツ活動推進事業費 9,966,609 円

(ア) 行事開催

区 分	平成25年度			平成26年度		
	開催日	会 場	参加人数	開催日	会 場	参加人数
スポーツフェスタ	7月～12月	陸上競技場ほか	延8,026人	7月～12月	陸上競技場ほか	延8,710人
三遠南信スポーツ交流事業	26.2.11	総合体育館	202	26.12.23	総合体育館	378
体育の日記念行事 (ウエルネス)	25.10.14	総合体育館	2,500	中止		
競技力向上対策事業	25.8.22	総合体育館	70	27.2.28	アクアリーナ豊橋	50
豊橋みなと シティマラソン	25.10.13	総合スポーツ公園 -神野西町一丁目	2,845	26.11.9	総合スポーツ公園 -神野西町一丁目	4,004
渥美半島駅伝競走大会	休止			休止		
穂の国・豊橋ハーフマラソン	26.3.30	陸上競技場発着 (市内周回)	4,342	27.3.29	豊橋公園発着 (市内周回)	4,721

(イ) 生涯スポーツ推進市民会議の開催

開 催 回 数	平成25年度		平成26年度	
		1回		1回

(2) 市民スポーツ祭事業補助金 500,000 円

補 助 金	平成25年度		平成26年度	
		31種目	500,000円	31種目

(3) 学校体育施設開放運営事業費 37,886,153 円

開放施設 市立小・中学校、県立高校 計 81 校

[利用状況]

区 分	平 成 2 5 年 度			平 成 2 6 年 度		
	体育館	運動場	計	体育館	運動場	計
バレーボール	延201,902人	—人	201,902人	延196,206人	—人	196,206人
剣 道	延 65,884	—	65,884	延 70,868	—	70,868
空 手	延 39,755	—	39,755	延 40,655	—	40,655
野 球	—	延155,411	155,411	—	延144,892	144,892
ソフトボール	—	延 38,826	38,826	—	延 35,731	35,731
卓 球	延 18,241	—	18,241	延 19,072	—	19,072
バドミントン	延 37,721	—	37,721	延 35,308	—	35,308
サ ッ カ ー	—	延250,663	250,663	—	延252,223	252,223
バスケットボール	延 99,524	—	99,524	延 98,018	—	98,018
ソフトバレー	延113,244	—	113,244	延120,501	—	120,501
インディアカ	延 33,279	—	33,279	延 35,118	—	35,118
そ の 他	延118,358	延 34,453	152,811	延110,567	延 34,434	145,001
計	727,908	479,353	1,207,261	726,313	467,280	1,193,593

(4) 豊橋市体育協会補助金 48,600,000 円

補 助 金	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
		48,060,926円

(5) 日本港湾福利厚生協会補助金 7,000,000 円

補 助 金	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
		プール延利用者数 56,303人 7,000,000円

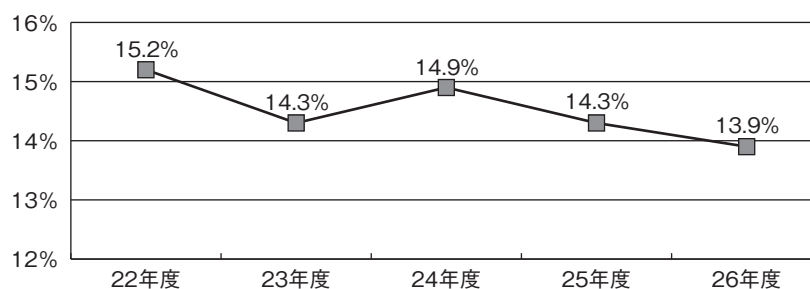
(6) 市町村対抗駅伝競走大会参加補助金 300,000 円

補 助 金	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
		300,000円

[指 標]

指 標 名：市・体育協会主催スポーツ活動参加率

指標説明：市民の市・体育協会主催スポーツ活動参加者数／10月1日現在豊橋市民数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 競技スポーツ振興費 <競技スポーツの振興>	4,450,190	0	0	1,346,008	3,104,182

1 スポーツ大会誘致事業費 1,999,526円 (スポーツ課)

[総括]

市民のスポーツへの関心を高めるとともに、競技力の向上を図るためバスケットボールWリーグ公式戦を誘致した。今後も市民に感動を与えスポーツへの関心が高まる大会の積極的な誘致活動に取り組む。

[実績及び成果]

- (1) 各種スポーツ大会誘致促進事業補助金 1,999,526円  
 (ア) 日本女子ソフトボールリーグ1部豊橋大会開催補助金 200,000円

補 助 金	平成25年度	平成26年度
		200,000円

- (イ) プロ野球ウエスタンリーグ公式戦開催補助金 1,499,526円

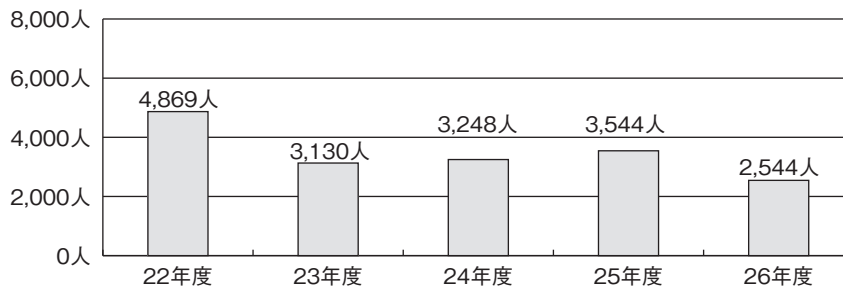
補 助 金	平成25年度	平成26年度
		1,496,550円

- (ウ) バスケットボールWリーグ豊橋大会開催補助金 300,000円

補 助 金	平成25年度	平成26年度
		300,000円

[指標]

指標名：誘致スポーツ大会1大会当たりの観客数  
 指標説明：観客数/誘致大会数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 スポーツ環境整備費 ＜スポーツ環境の整備充実＞	539,974,393	4,914,000	0	62,342,972	472,717,421

1 スポーツ施設管理運営事業費 539,974,393円 (スポーツ課)

[総括]

各スポーツ施設において指定管理者による効率的、効果的な管理運営が行われた。また、前年に引き続き市民球場改修等工事を行い、施設の整備充実を図った。今後も施設の改修、整備を計画的かつ効率的に行い、市民が手軽にスポーツに親しめるよう施設の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 総合運動場管理運営事業費 95,776,011円

[利用状況]

＜総合運動場＞

区 分	平成25年度		平成26年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
豊 橋 球 場	241日	61,845人	269日	52,615人	△14.9%
東 田 球 場	229	34,428	239	24,922	△27.6
陸 上 競 技 場	305	59,897	308	61,597	2.8
硬 式 庭 球 場	313	6,117	245	7,650	25.1
軟 式 庭 球 場	341	34,185	301	36,459	6.7
計	—	196,472	—	183,243	△ 6.7

＜市民プール＞

区 分	平成25年度		平成26年度		比 較 (延利用人員)
	延利用人員	1日平均	延利用人員	1日平均	
大 人	6,203人	111人	4,437人	68人	△28.5%
小 ・ 中 学 生	6,709	120	5,174	80	△22.9
幼 児	3,470	62	2,551	39	△26.5
団 体	401	—	711	—	77.3
計	16,783	293	12,873	187	△23.3

区 分	平成25年度	平成26年度	比 較
開 場 日 数	56日	65日	16.1%
1日の最高入場者数	756人	687人	△ 9.1

<武道館>

区 分	平成25年度		平成26年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
柔 道 場	293日	18,972人	289日	20,870人	10.0%
剣 道 場	303	15,890	303	18,691	17.6
弓 道 場	304	13,124	304	15,585	18.8
相 撲 場	160	1,168	158	1,079	△ 7.6
ト レ ー ニ ン グ 室	304	24,115	305	24,472	1.5
計	—	73,269	—	80,697	10.1

〔施設整備〕

内 容	平成25年度	平成26年度
	硬式庭球場ナイター照明用安定器修繕 硬式庭球場夜間照明絶縁不良修繕 陸上競技場地質調査委託料	豊橋公園硬式庭球場改修工事 武道館高架水槽及び受水槽給水配管修繕 豊橋市陸上競技場スタンド建設基本設計業務

(2) 地区体育館管理運営事業費 70,645,642 円

〔利用状況〕

区 分	平成25年度		平成26年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
前 田 南	306日	41,008人	307日	43,267人	5.5%
新 栄	307	28,373	306	30,116	6.1
牛 川	304	32,446	308	38,749	19.4
草 間	304	37,927	305	44,441	17.2
飯 村	307	47,111	308	40,863	△13.3
下 五 井	307	35,624	307	36,934	3.7
浜 道	307	34,091	308	35,930	5.4
二 川	302	28,010	301	35,389	26.3
石 巻	296	26,666	301	32,759	22.8
大 清 水	307	42,829	307	40,481	△ 5.5
計	—	354,085	—	378,929	7.0

〔施設整備〕

内 容	平成25年度	平成26年度
	浜道地区体育館犬走り修繕 牛川地区体育館競技場照明オートリフター修繕	浜道地区体育館鳩よけ修繕 下五井地区体育館屋根改修工事

(3) トレーニングセンター管理運営事業費 9,989,387 円

〔利用状況〕

区 分	平成25年度		平成26年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
競 技 場	307日	14,376人	308日	19,779人	37.6%
ト レ ー ニ ン グ 室	231	865	229	791	△ 8.6
和 室	97	926	107	789	△14.8
調 理 室	5	285	5	136	△52.3
研 修 室 ・ 集 会 室	281	5,186	284	5,886	13.5
テ ニ ス コ ー ト 等	238	4,608	239	4,616	0.2
計	—	26,246	—	31,997	21.9

〔施設整備〕

内 容	平成25年度	平成26年度
	—	トレーニングセンター床修繕 バレーボール支柱床修繕

(4) グリーンスポーツセンター管理運営事業費 9,032,294 円

〔利用状況〕

区 分	平成25年度		平成26年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
テ ニ ス コ ー ト	278日	4,396人	281日	5,471人	24.5%
多 目 的 広 場	305	36,273	308	32,482	△10.5
キ ャ ン プ 場	34	564	35	414	△26.6
パ タ ー ゴ ル フ	142	1,563	131	1,044	△33.2
グリーンスポーツハウス	10	329	6	357	8.5
計	—	43,125	—	39,768	△ 7.8

(5) 岩田総合球技場管理運営事業費 110,776,604 円

〔利用状況〕

区 分	平成25年度		平成26年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
市 民 球 場	192日	45,294人	194日	56,524人	24.8%
市 民 球 技 場	73	24,260	78	28,790	18.7
市 民 庭 球 場	296	33,663	298	43,291	28.6
市 民 ク ラ ブ ハ ウ ス	148	4,825	180	6,140	27.3
計	—	108,042	—	134,745	24.7

## 〔施設整備〕

内 容	平成25年度	平成26年度
	市民球場改修実施設計委託 市民球場スタンド上部改修工事 市民球場スタンド防水工事 市民球場グラウンド改修工事 市民球場観客席椅子の取替え	市民球場改修工事等 市民球場スピードガン改修修繕 市民球場屋外排水管修繕

- (ア) 市民球場内部改修事業費 56,413,960 円  
2か年継続事業の最終年度 総事業費 77,313,960 円

改修箇所	内 容	延床面積
ロッカー室、管理室、大会役員室、審判員室、ダッグアウト、放送室、トイレ、廊下等	天井・床張替、内装塗装、照明器具更新、トイレ洋式化、ロッカー設置等	1,320㎡

- (6) 運動広場管理運営事業費 30,439,807 円

## 〔利用状況〕

区 分	平成25年度		平成26年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
高師緑地青少年広場	299日	33,029人	332日	38,760人	17.4%
明 海 広 場	119	22,259	129	21,132	△ 5.1
明 海 少 年 広 場	138	6,970	137	7,650	9.8
高 山 広 場	191	8,536	181	6,802	△20.3
向 山 運 動 広 場	284	18,481	305	18,741	1.4
石 巻 運 動 広 場	273	81,387	269	90,515	11.2
臨 海 運 動 広 場	128	16,624	144	20,541	23.6
レクリエーション広場	23	1,752	135	10,190	5.8倍
中 島 広 場	182	29,026	117	14,289	△50.8%
計	—	218,064	—	228,620	4.8

## 〔施設整備〕

内 容	平成25年度	平成26年度
	石巻運動広場量水器修繕 羽根井スポーツ広場便所給水修繕	幸スポーツ広場フェンス修繕 羽根井スポーツ広場フェンス修繕

## (7) 総合体育館管理運営事業費 87,788,148 円

〔利用状況〕

区 分		平成 2 5 年度		平成 2 6 年度		比 較 (延利用人員)
		利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
競 技 場	ス ポ ー ツ	248日	135,994人	269日	149,405人	9.9%
	そ の 他	10	2,480	32	49,448	19.9倍
卓 球 室		303	10,459	304	11,645	11.3%
会 議 室		117	4,343	126	4,907	13.0
研 修 室		108	4,133	119	3,675	△11.1
計		—	157,409	—	219,080	39.2

〔施設整備〕

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	舞台吊物設備修繕 中央監視システムローカル端末装置取替修繕 第 1 競技場棟屋根等漏水修繕 第 1 競技場棟外壁等漏水修繕	直流電源装置改修修繕 神野新田中継ポンプ場修繕 神野新田ポンプ場吐出配管修繕 第 1 競技場床修繕

## (8) 万場調整池庭球場管理運営事業費 3,703,166 円

〔利用状況〕

区 分		平成 2 5 年度		平成 2 6 年度		比 較 (延利用人員)
		利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
テ ニ ス コ ー ト		292日	9,100人	283日	12,703人	39.6%

## (9) 屋内プール・アイスアリーナ管理運営事業費 121,823,334 円

〔利用状況〕

区 分		平成 2 5 年度		平成 2 6 年度		比 較 (延利用人員)
		利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
屋 内 プ ー ル		110日	29,496人	110日	30,780人	4.4%
ア イ ス ア リ ー ナ		189	61,876	189	59,062	△ 4.5
ト レ ー ニ ン グ 室		308	39,544	308	41,757	5.6
計		—	130,916	—	131,599	0.5

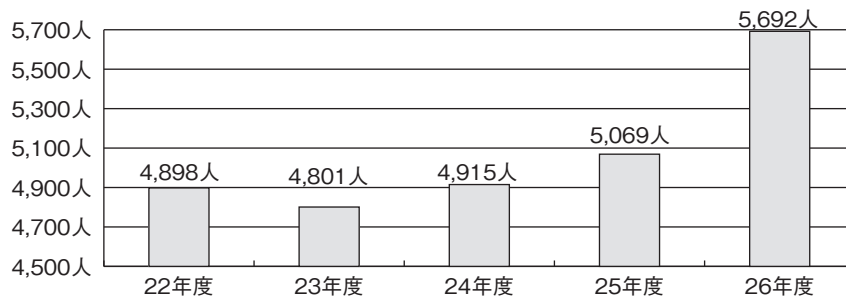
〔施設整備〕

内 容	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	競技システム用サーバー修繕 大型映像表示システム用端末パソコン修繕	監視装置修繕 入口プレート修繕



[指 標]

指 標 名：全スポーツ施設 1 日当たりの利用者数  
指 標 説 明：利用者数／開場・開館日数



科目	決算額等	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
11款	災 害 復 旧 費	31,061,360	0	0	499,133	30,562,227
1項	土 木 施 設 災 害 復 旧 費	8,316,000	0	0	0	8,316,000
2目	河川災害復旧費	8,316,000	0	0	0	8,316,000

1 河川災害応急復旧費 8,316,000円 (河川課)

[総括]

平成26年10月の台風18号により、大岩町地内の水路について、多大な被害を受けたため、迅速な復旧に努めた。

[実績及び成果]

(1) 河川災害応急復旧費 8,316,000円

内 容	平成25年度	平成26年度
		—

科目	決算額等	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2項	農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 費	5,977,800	0	0	0	5,977,800
1目	農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 費	5,977,800	0	0	0	5,977,800

1 農業用施設災害応急復旧費 5,977,800円 (農地整備課)

[総括]

平成26年10月の台風18号により、七股池、反茂池に多大な被害を受けたため、迅速な復旧に努めた。

[実績及び成果]

(1) 農業用施設災害応急復旧費 5,977,800円

内 容	平成25年度	平成26年度
		—

科目	決算額等	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3 項	そ の 他 施 設 災 害 復 旧 費	16,767,560	0	0	499,133	16,268,427
1 目	そ の 他 施 設 災 害 復 旧 費	16,767,560	0	0	499,133	16,268,427

1 諸施設災害応急復旧費 16,767,560 円 (業務課始め 6 課)

[総括]

平成 26 年 10 月の台風 18 号及び台風 19 号により、公園、学校等の施設に多大な被害を受けたため、迅速な復旧に努めた。

[実績及び成果]

(1) 諸施設災害応急復旧費 16,767,560 円

内 容	平成 2 5 年度			平成 2 6 年度		
		資産経営課 市民協働推進課 保育課 長寿介護課 業務課 施設課 埋立処理課 港湾活性課 住宅課 公園緑地課 (消)総務課 教育政策課 生涯学習課 スポーツ課 美術博物館 科学教育センター 公園緑地課 スポーツ課	公共施設復旧                倒木処理	庁舎ほか 高山校区市民館 くるみ保育園ほか 東細谷老人憩の家 南部環境センターほか 資源化センター東西工場棟ほか 最終処分場 ポートインフォメーションセンター 南大清水住宅ほか 伊古部遊園ほか 吉田分団第二部器具庫ほか 南陽中学校ほか 高豊地区市民館ほか 万場調整池庭球場ほか 民俗資料収蔵室ほか 視聴覚教育センター 高師緑地ほか 中島広場ほか	業務課 住宅課 (消)総務課 教育政策課 スポーツ課 公園緑地課 スポーツ課	公共施設復旧       倒木処理

